

HP LaserJet P3010 シリーズ プリンタ ユーザー ガイド



製品の使用状況

製品管理

製品の保守

問題の解決



製品の追加情報：

www.hp.com/support/ljp3010series





HP LaserJet P3010 シリーズ プリンタ

ユーザー ガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 1, 8/2017

商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

OS X は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

AirPrint は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 製品の概要	1
このガイドで使用されているマーク	2
製品の比較	3
環境への配慮	5
製品の機能	6
製品の外観	8
前面図	8
背面図	9
2 コントロールパネル	11
コントロールパネルのレイアウト	12
コントロールパネルのメニューの使用	14
メニューの使用	14
[手順の表示] メニュー	15
[ジョブ取得] メニュー	16
[情報] メニュー	18
[用紙処理] メニュー	19
[サプライ品の管理] メニュー	20
[デバイスの設定] メニュー	21
[印刷] メニュー	21
PCL サブメニュー	22
[印刷品質] メニュー	23
[システムセットアップ] メニュー	26
[I/O] メニュー	29
Embedded Jetdirect menu (内蔵 Jetdirect メニュー) および EIO <X> Jetdirect menu (EIO <X> Jetdirect メニュー)	30
[リセット] メニュー	37
[診断] メニュー	39
[サービス] メニュー	41

3 Windows 用ソフトウェア	43
サポート対象の Windows オペレーティングシステム	44
サポート対象の Windows 用プリンタ ドライバ	45
HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD)	46
UPD インストール モード	46
適切なプリンタ ドライバの選択 (Windows)	47
印刷設定の優先度	48
プリンタ ドライバ設定の変更 (Windows)	49
ソフトウェアの削除 (Windows)	50
Windows でサポートされているユーティリティ	51
HP Web Jetadmin	51
内蔵 Web サーバ	51
HP Easy Printer Care	51
その他のオペレーティング システムに対応したソフトウェア	53
4 Macintosh でのプリンタの使用	55
Macintosh 用ソフトウェア	56
対応オペレーティング システム (Macintosh)	56
対応プリンタ ドライバ (Macintosh)	56
Macintosh オペレーティング システムからのソフトウェアの削除	56
印刷設定の優先度 (Macintosh)	56
プリンタ ドライバ設定の変更 (Macintosh)	57
Macintosh コンピュータ用ソフトウェア	57
HP Printer ユーティリティ	57
HP Printer ユーティリティを開く	58
HP Printer ユーティリティ機能	58
Macintosh でサポートされているユーティリティ	59
内蔵 Web サーバ	59
Macintosh 用プリンタ ドライバの機能の使用	60
印刷機能のプリセットの作成および使用 (Macintosh)	60
文書のサイズ変更またはカスタム用紙サイズへの印刷	60
表紙の印刷	60
透かしの使用	61
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Macintosh)	61
両面印刷	61
ジョブの保存	62
[サービス] メニューの使用	63

5 接続	65
USB 接続	66
ネットワーク設定	67
サポートされているネットワーク プロトコル	67
ネットワークプリンタの設定	69
ネットワーク設定の表示または変更	69
ネットワーク パスワードの設定または変更	69
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する	70
コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する	70
ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)	71
IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC の無効化	71
リンク速度と二重通信設定	71
6 用紙および印刷メディア	73
用紙および印刷メディアの使用について	74
サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ	75
カスタム用紙サイズ	77
サポート対象の用紙タイプ	78
トレイとビンの収容枚数	79
特殊な用紙または印刷メディアに関するガイドライン	80
用紙のセット	81
トレイにセットする用紙の向き	81
トレイ 1 への用紙のセット	81
トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする	83
トレイの設定	86
用紙をセットするときにトレイを設定する	86
印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する	86
[用紙処理] メニューを使用してトレイを設定する	87
ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する	87
ソース	87
タイプとサイズ	87
排紙オプションの使用	88
上部排紙ビン (標準) に排紙する	88
後部排紙ビンに排紙する	88
7 製品機能の使用	89
エコノミー設定	90
エコノモード	90
スリープ遅延	90

遅延時間の設定	90
スリープモードの無効化または有効化	91
スリープ復帰時刻	91
リアルタイムクロックの設定	91
スリープ復帰時刻の設定	92
ジョブ保存機能の使用	93
保存ジョブの作成	93
保存ジョブの印刷	93
保存ジョブの削除	94
スリープ復帰時 USB 印刷	95

8 印刷タスク 97

印刷ジョブのキャンセル	98
コントロールパネルから現在の印刷ジョブの停止	98
ソフトウェアプログラムから現在の印刷ジョブの取り消し	98
Windows プリンタ ドライバの機能の使用	99
プリンタ ドライバを開く	99
印刷機能のショートカットの使用	99
用紙と品質のオプションの設定	99
文書の効果の設定	100
文書の仕上げオプションの設定	100
ジョブ保存オプションの設定	102
サポートと製品のステータス情報の確認	102
詳細な印刷オプションの設定	103

9 プリンタの管理とメンテナンス 105

情報ページと手順の表示ページの印刷	106
HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用	108
HP Easy Printer Care ソフトウェアの起動	108
HP Easy Printer Care ソフトウェアのセクション	108
内蔵 Web サーバの使用	111
ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバを開く	111
内蔵 Web サーバのセクション	111
HP Web Jetadmin ソフトウェアの使用	115
セキュリティ機能の使用	116
IPセキュリティ	116
内蔵 Web サーバーの保護	116
Secure Disk Erase	116
影響を受けるデータ	117

補足情報	117
HP 暗号化高性能 EIO ハードディスク	117
ハードウェア統合ポケット	117
保存ジョブのセキュリティ保護	117
コントロールパネルメニューのロック	117
フォーマッタのロック	118
サブライ品の管理	120
プリントカートリッジの保管	120
HP 製以外のプリントカートリッジに関する規定	120
HP の不正品ホットラインと Web サイト	120
サブライ品の寿命	120
サブライ品と部品の交換	121
サブライ品交換のガイドライン	121
プリントカートリッジの交換	121
メモリ、内蔵 USB デバイス、および外部 I/O カードの取り付け	125
概要	125
メモリのインストール	125
プリンタのメモリの取り付け	125
DIMM の取り付けの確認	129
リソースの保存 (常駐リソース)	129
メモリを Windows に認識させる	130
内部 USB デバイスの取り付け	130
EIO カードの取り付け	133
製品のクリーニング	136
外装のクリーニング	136
用紙経路のクリーニング	136
ファームウェアのアップグレード	137
現在のファームウェアバージョンの確認	137
HP Web サイトからの新しいファームウェアのダウンロード	137
新しいファームウェアのプリンタへの転送	137
フラッシュ実行ファイルを使用するファームウェアのアップデート	137
FTP を使用してブラウザからファームウェアをアップロードする	138
FTP を使用してネットワーク接続でファームウェアをアップグレードする	138
HP Web Jetadmin を使用したファームウェアのアップグレード	139
Microsoft Windows のコマンドを使用したファームウェアのアップグレード	139
HP Jetdirect ファームウェアのアップグレード	140
10 問題の解決	141
一般的な問題の解決	142
トラブルシューティングのチェックリスト	142

プリンタのパフォーマンスに影響する要因	143
出荷時の設定に戻す	144
コントロールパネルのメッセージの意味	145
コントロールパネルのメッセージのタイプ	145
コントロールパネルのメッセージ	145
紙詰まり	162
紙詰まりの一般的な原因	162
紙詰まりの解消	163
トレイ 1 から紙詰まりを除去する	163
トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイから紙詰まりを取り除く	164
上部カバーから紙詰まりを取り除く	166
後部ドアおよびフューザエリアから紙詰まりを取り除く	168
両面印刷ユニットから紙詰まりを取り除く	171
紙詰まりの復旧	176
用紙処理に関する問題	177
プリンタが一度に複数の用紙を給紙する	177
間違ったサイズ of 用紙が給紙される	177
間違ったトレイから給紙される	178
用紙が自動的に給紙されない	178
トレイ 2、3、または 4 から給紙されない	178
OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない	179
封筒が詰まる、または封筒がプリンタに給紙されない	180
印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている	180
プリンタで両面印刷ができない、または正しく両面印刷できない	181
印刷品質の問題の解決	182
用紙による印刷品質の問題	182
環境による印刷品質の問題	182
紙詰まりによる印刷品質の問題	182
イメージに関する問題例	183
連続した欠陥の定規	188
パフォーマンスに関する問題の解決	190
接続に関する問題の解決	191
直接接続に関する問題の解決	191
ネットワークに関する問題の解決	191
スリープ復帰時 USB 印刷の問題の解決	193
製品ソフトウェアの問題	195
Windows に関する一般的なトラブルの解決	196
Macintosh に関する一般的なトラブルの解決	197

付録 A サプライ品とアクセサリ	201
部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文	202
製品番号	203
給紙アクセサリ	203
プリントカートリッジ	203
メモリ	203
ケーブルおよびインタフェース	203
付録 B サービスおよびサポート	205
Hewlett-Packard 社製品限定保証	206
HP の Premium Protection Warranty: LaserJet プリントカートリッジ限定保証	207
ソフトウェア使用許諾契約書	208
カスタマセルフリペア保証サービス	210
カスタマサポート	211
製品の再梱包	212
サービス情報フォーム	213
付録 C 仕様	215
物理的な仕様	216
消費電力、電気仕様、およびアコースティックエミッション	217
動作環境	218
付録 D 規制に関する情報	219
FCC 規格	220
製品の環境保護プログラム	221
環境の保護	221
オゾン放出	221
消費電力	221
トナーの消費	221
用紙の使用	221
プラスチック	221
HP LaserJet 用サプライ品	221
回収およびリサイクル手順	222
米国およびプエルトリコ	222
カートリッジが複数 (2 個以上) の場合	222
1 個のカートリッジの回収	222
発送	222
米国以外でのリサイクル品の回収	223
用紙	223

材料の制限	223
EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄	223
化学物質	224
化学物質安全性データシート (MSDS)	224
詳細について	224
適合宣言書	225
安全規定	227
レーザー製品の安全性	227
Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)	227
VCCI 規格 (日本)	227
電源コード規格 (日本)	227
EMC ステートメント (韓国)	227
レーザー製品に関する規定 (フィンランド)	227
成分表 (中国)	228

索引	229
----------	-----

1 製品の概要

- [このガイドで使用されているマーク](#)
- [製品の比較](#)
- [環境への配慮](#)
- [製品の機能](#)
- [製品の外観](#)

このガイドで使用されているマーク

✦ **ヒント**：ヒントは、役に立つヒントやショートカットを示します。

📖 **注記**：注記は、概念の説明やタスクの完了に必要な、重要な情報を示します。

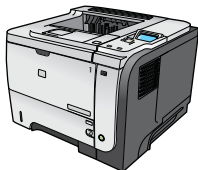
⚠ **注意**：注意は、データの損失やプリンタの損傷を避けるために従う必要がある手順を示しています。

⚠ **警告！**警告は、負傷、壊滅的なデータ損失、またはプリンタへの甚大な損害を回避するために従う必要がある特定の手順に注意を喚起します。

製品の比較

HP LaserJet P3015 プリンタ
(ベース モデル)

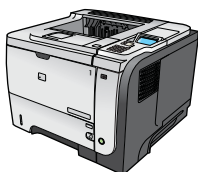
CE525A



- 印刷速度は、レター サイズで最大 42 ページ/分 (ppm)、A4 サイズで最大 40 ページ/分 (ppm)
- 96MB のランダム アクセス メモリ (RAM) を内蔵。1GB に拡張可能。
- トレイ 1 - 最大 100 枚
- トレイ 2 - 最大 500 枚
- 250 枚収納の下向き排紙ビン
- 50 枚収納の上向き排紙ビン
- 4 行表示のグラフィック コントロール パネル ディスプレイ
- 高速 USB 2.0 ポート
- プリンタの正面にスリープ復帰時印刷用の USB ポート
- 拡張 I/O (EIO) スロット
- デュアルインライン メモリ モジュール (DIMM) 空きスロット x1

HP LaserJet P3015d プリンタ

CE526A

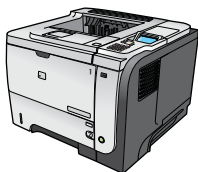


HP LaserJet P3015 プリンタと同じ機能に加え、次の差異があります。

- コントロール パネル上のテンキー
- 自動両面印刷
- 128MB の RAM を内蔵。1GB に拡張可能。
- サードパーティ製のセキュリティ デバイスを取り付けられるハードウェア統合ポケット

HP LaserJet P3015n プリンタ

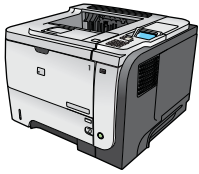
CE527A



HP LaserJet P3015 プリンタと同じ機能に加え、次の差異があります。

- コントロール パネル上のテンキー
- HP Jetdirect ネットワーク機能を内蔵
- 128MB の RAM を内蔵。1GB に拡張可能。
- サードパーティ製のセキュリティ デバイスを取り付けられるハードウェア統合ポケット

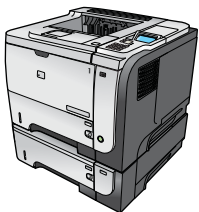
HP LaserJet P3015dn プリンタ
CE528A



HP LaserJet P3015 プリンタと同じ機能に加え、次の差異があります。

- コントロールパネル上のテンキー
- 自動両面印刷
- HP Jetdirect ネットワーク機能を内蔵
- 128MB の RAM を内蔵。1GB に拡張可能。
- サードパーティ製のセキュリティ デバイスを取り付けられるハードウェア統合ポケット

HP LaserJet P3015x プリンタ
CE529A



HP LaserJet P3015 プリンタと同じ機能に加え、次の差異があります。

- コントロールパネル上のテンキー
 - 自動両面印刷
 - HP Jetdirect ネットワーク機能を内蔵
 - 128MB の RAM を内蔵。1GB に拡張可能。
 - 500 枚給紙トレイ (トレイ 3)
 - サードパーティ製のセキュリティ デバイスを取り付けられるハードウェア統合ポケット
-

環境への配慮

両面印刷	印刷のデフォルト設定を両面印刷にすると、用紙が節約できます。
リサイクル	再生紙を使って廃棄物を削減します。 HP 回収プロセスを利用して、プリント カートリッジをリサイクルします。
省電力	プリンタをスリープ モードに設定すると、電力が節約できます。
HP Smart Web 印刷	複数の Web ページからテキストやグラフィックスを選択、保存、整理したり、画面に表示されているものを印刷するには、HP Smart Web 印刷を使用します。必要な情報を簡単に印刷でき、廃棄物を最小限に抑えます。
ジョブ保存	印刷ジョブを管理するには、ジョブ保存機能を使用します。ジョブ保存を使用すると、共有プリンタで印刷を実行しても印刷ジョブが失われることはなく、再印刷の必要がありません。

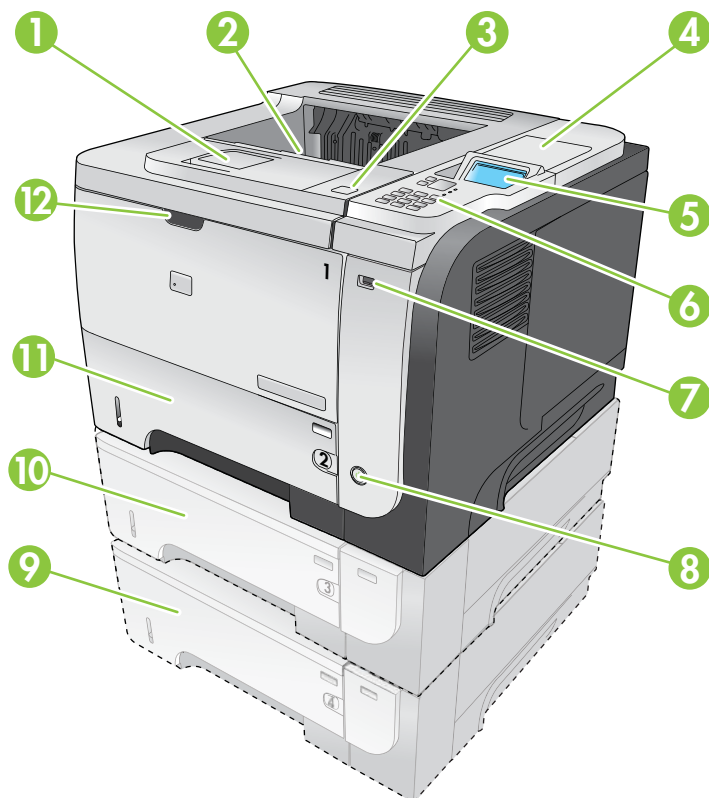
製品の機能

機能	説明
性能	<ul style="list-style-type: none">540MHz プロセッサ
ユーザー インターフェイス	<ul style="list-style-type: none">コントロール パネルのヘルプ4 行のグラフィック ディスプレイ、テンキー (ベース モデルにはテンキーなし)HP Easy Printer Care ソフトウェア (Web ベースのステータスおよびトラブル解決ツール)Windows® および Macintosh 用プリンタ ドライバサポートおよびサプライ品の注文にアクセスする内蔵 Web サーバ (ネットワーク接続モデルのみ)
プリンタ ドライバ	<ul style="list-style-type: none">HP PCL 5 Universal Print Driver for Windows (HP UPD PCL 5)HP PCL 6HP PostScript エミュレーション Universal Print Driver for Windows (HP UPD PS)
解像度	<ul style="list-style-type: none">FastRes 1200: ビジネス文書やグラフィックスの高速・高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質を実現ProRes 1200: ラインアートやグラフィック イメージを最高画質で表現する 1200dpi 印刷品質を実現600dpi: 印刷速度が最速
保存機能	<ul style="list-style-type: none">フォント、フォーム、およびマクロジョブの保持
フォント	<ul style="list-style-type: none">PCL で 103 種類の内蔵スケーラブルフォントを使用可能。HP UPD PostScript エミュレーションは 93 種類のフォントに対応80 種類のスクリーンフォント (本デバイスに一致した TrueType 書体、各種のソフトウェアで使用可能)USB ポートからフォントを追加可能
アクセサリ	<ul style="list-style-type: none">HP 500 枚給紙トレイ (トレイを最高 2 つまで追加可能)
接続	<ul style="list-style-type: none">高速ホスト USB 2.0 接続IPv4、IPv6、および IP Security 対応 HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ (n、dn、および x モデルのみ)。プリンタの正面にスリープ復帰時印刷用の USB ポートHP Web Jetadmin ソフトウェア拡張 I/O (EIO) スロット
サプライ品	<ul style="list-style-type: none">サプライ品ステータス ページには、トナー レベル、ページ数、推定の残量 (%) が表示されます。プリント カートリッジの詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。HP プリント カートリッジの装着時に、その信頼性がチェックされます。インターネット対応のサプライ品注文機能 (HP Easy Printer Care を使用)

機能	説明
対応オペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft® Windows® 2000、Windows® XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、および Windows Vista® ● Macintosh OS X V10.3、V10.4、V10.5 以降 ● Novell NetWare ● UNIX® ● Linux
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● セキュア ディスク 消去モード ● セキュリティ ロック (オプション) ● ジョブ保持 ● 保存ジョブのユーザーの PIN 認証 ● IPsec セキュリティ ● HP 暗号化高性能 EIO ハード ドライブ (オプション) ● サードパーティ製のセキュリティ デバイスを取り付けられるハードウェア統合ポケット (ベース モデルには含まれません)
ユーザー補助	<ul style="list-style-type: none"> ● オンラインユーザー ガイドは、テキスト スクリーンリーダーで利用可能。 ● プリント カートリッジは、片手で着脱可能。 ● ドアおよびカバーはすべて片手で開閉可能。 ● トレイ 1 に用紙を片手でセット可能。

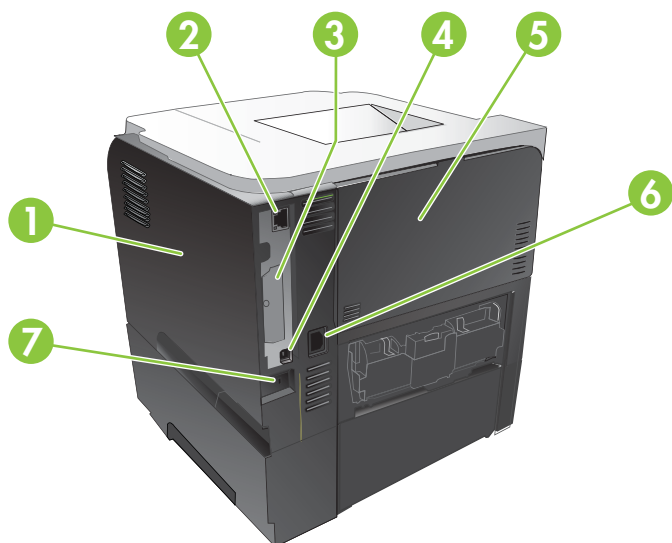
製品の外観

前面図



1	上部排紙ビン拡張部
2	上部排紙ビン
3	上部カバー (カートリッジおよびモデルとシリアル番号が記載されたラベルにアクセス可能)
4	サードパーティ製のセキュリティ デバイスを取り付けられるハードウェア統合ポケット (ベース モデルには含まれません)
5	コントロールパネルディスプレイ
6	コントロールパネルのボタン (テンキーはベース モデルでは使用できません)
7	スリープ復帰時印刷用の USB ポート
8	オン/オフ ボタン
9	オプショントレイ 4
10	オプショントレイ 3 (x モデルに内蔵)
11	トレイ 2
12	トレイ 1 (引いて開く)

背面図



- | | |
|---|---|
| 1 | 右側カバー (DIMM スロットおよび追加の USB ポートにアクセス可能) |
| 2 | RJ.45 ネットワーク接続 (n、dn、および x モデルのみ) |
| 3 | EIO スロット (カバー付き) |
| 4 | 高速 USB 2.0 接続 (コンピュータとの直接接続用) |
| 5 | 後部ドア (ストレートスルー印刷にはドアを引いて 45° の角度に開き、紙詰まりの除去には 90° の角度に開きます) |
| 6 | 電源接続 |
| 7 | ケーブル式セキュリティ ロック用スロット |

2 コントロールパネル

- [コントロールパネルのレイアウト](#)
- [コントロールパネルのメニューの使用](#)
- [\[手順の表示\]メニュー](#)
- [\[ジョブ取得\]メニュー](#)
- [\[情報\]メニュー](#)
- [\[用紙処理\]メニュー](#)
- [\[サプライ品の管理\]メニュー](#)
- [\[デバイスの設定\]メニュー](#)
- [\[診断\]メニュー](#)
- [\[サービス\]メニュー](#)

コントロールパネルのレイアウト

コントロールパネルを使用して、プリンタやジョブのステータスを確認したり、プリンタを設定したりできます。



番号	ボタンまたはランプ	機能
1	コントロールパネルディスプレイ	ステータス、メニュー、ヘルプ、エラーメッセージが表示されます。
2	▲ 上向き矢印	1つ前の項目に移動します。数値の場合は、値が増加します。
3	☰ ボタン メニュー	メニューの開閉を切り替えます
4	OK ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 選択した値を保存します。 コントロールパネルディスプレイで強調表示されている項目が実行されます。 エラー状態が解除されます (解除可能な場合)。 プリンタが 準備完了 状態のときにメニューを開きます
5	準備完了 ランプ	<ul style="list-style-type: none"> オン：プリンタがオンライン状態になっていて、印刷データを受け取る準備ができています。 オフ：プリンタがオフライン (休止) 状態になっているか、エラーが発生しているために、プリンタがデータを受け取ることができません。 点滅：プリンタがオフライン状態に移行中です。現在のジョブの処理が停止し、印刷中のページがすべて用紙経路から排出されます。
6	▼ 下向き矢印	次の項目に移動します。数値の場合は、値が減少します。
7	データ ランプ	<ul style="list-style-type: none"> オン：印刷対象データの一部を受信済みですが、残りのデータを待機中です。 オフ：印刷対象データがありません。 点滅：データを処理中または印刷中です。



番号	ボタンまたはランプ	機能
8	注意 ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ● オン：問題が発生しました。コントロールパネルディスプレイを参照してください。 ● オフ：正常に動作しています。 ● 点滅：ユーザーの操作が必要です。コントロールパネルディスプレイを参照してください。
9	テンキー 注記 ：このボタンは、HP LaserJet P3011 および HP LaserJet P3015 プリンタにはありません。	数値を入力します。
10	C クリア ボタン 注記 ：このボタンは、HP LaserJet P3011 および HP LaserJet P3015 プリンタにはありません。	値をデフォルトに戻します。ヘルプが表示されている場合は、ヘルプを終了します。
11	← フォルダ ボタン 注記 ：このボタンは、HP LaserJet P3011 および HP LaserJet P3015 プリンタにはありません。	ジョブ取得 メニューにすばやくアクセスできます。
12	↶ 戻る矢印	メニューツリーの1つ上のレベルに戻ります。数値の場合は、直前に入力した値に戻ります。
13	⊗ 停止 ボタン	現在の印刷ジョブをキャンセルし、プリンタをクリアします。
14	? ヘルプ ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ● コントロールパネルディスプレイのメッセージに関する情報を表示します。 ● ヘルプ画面を終了します

コントロールパネルのメニューの使用

プリンタドライバまたはソフトウェアプログラムを使用すると、コンピュータからほとんどのルーチン印刷タスクを実行できます。これは、プリンタを制御する最も便利な方法で、プリンタのコントロールパネル設定よりも優先されます。ソフトウェアプログラムについてはヘルプファイルを参照してください。また、プリンタドライバを開く方法の詳細については、[49 ページのプリンタドライバ設定の変更 \(Windows\)](#)または [57 ページのプリンタドライバ設定の変更 \(Macintosh\)](#)を参照してください。

また、プリンタのコントロールパネルの設定を変更して、プリンタを制御することもできます。プリンタドライバやソフトウェアプログラムにサポートされていない機能へのアクセス、または用紙サイズおよび用紙タイプに合わせたトレイの設定には、コントロールパネルを使用します。

メニューの使用

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 下向き矢印 ▼ または上向き矢印 ▲ を押してメニュー項目間を移動します。
3. [OK] ボタンを押して、オプションを選択します。
4. 戻る矢印 ⬅ を押して、上のレベルに戻ります。
5. [メニュー] ボタン  を押して、メニューを終了します。
6. メニュー項目の詳細を確認するには、ヘルプ ボタン ? を押します。

メインメニューには、次のものがあります。

メインメニュー	手順の表示
	ジョブ取得
	情報
	用紙処理
	サプライ品の管理
	デバイスの設定
	診断
	サービス

[手順の表示] メニュー

プリンタの使用方法的説明を印刷するには、[手順の表示] メニューを使用します。

表示方法：[メニュー] ボタン  を押して、[手順の表示] メニューを選択します。

項目	説明
紙詰まりの解消	プリンタの紙詰まりを取り除く手順が記載されています。
トレイのセット	トレイをセットおよび設定する手順が記載されています。
特殊メディアのセット	封筒、OHP フィルム、ラベルなど、特殊な印刷メディアをセットする手順が記載されています。
両面印刷	用紙の両面に印刷 (両面印刷) する手順が記載されています。
使用可能な用紙	使用可能な用紙および印刷メディアのリスト一覧が記載されています。
印刷ヘルプ ガイド	Web 上の追加ヘルプへのリンクに関するページが印刷されます。
製品の表示	製品コンポーネントを説明するページを印刷します。

[ジョブ取得]メニュー

保存されたすべてのジョブのリストを表示するには、[ジョブ取得]メニューを使用します。


表示方法：[メニュー]ボタンを押して、[ジョブ取得]メニューを選択します。

項目	サブメニュー	オプション	説明
<ユーザー名>			保存されているジョブのあるユーザーがリストされます。ユーザーを選択すると、そのユーザーの保存されているジョブがリストされます。
	全ジョブ (PIN 有り)	印刷 印刷して削除 削除	このメッセージは、PIN を必要とする 2 つ以上の保存ジョブに対して表示されます。 リストに表示されているジョブのタイプにより、[印刷] オプション、または [印刷して削除] オプションが表示されます。 印刷するジョブの部数を指定するには、[部数] オプションを使用します。
	全ジョブ (PIN なし)	印刷 印刷して削除 削除	このメッセージは、PIN を必要としない 2 つ以上の保存ジョブに対して表示されます。 リストに表示されているジョブのタイプにより、[印刷] オプション、または [印刷して削除] オプションが表示されます。 印刷するジョブの部数を指定するには、[部数] オプションを使用します。
	<ジョブ名 X>	印刷 印刷して削除 削除	各ジョブの名前が表示されています。 リストに表示されているジョブのタイプにより、[印刷] オプション、または [印刷して削除] オプションが表示されます。 印刷するジョブの部数を指定するには、[部数] オプションを使用します。

項目	サブメニュー	オプション	説明
		部数	<p>印刷するジョブの部数を指定します。デフォルトは1です。</p> <p>[全ジョブ (PIN なし)] および [全ジョブ (PIN 有り)] メニューでは、さらに次の2つのオプションを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ジョブ] オプションを選択すると、ドライバで指定した部数が印刷されます。 • [カスタム値] メニューを選択すると、別な設定メニューが表示され、印刷するジョブの部数を指定できます。ドライバで指定した部数に、コントロールパネルで指定した部数をかけます。たとえば、ドライバで2部、コントロールパネルで2部指定すると、合計4部のジョブが印刷されます。
USB 記憶装置	<フォルダー名> <ジョブ名>	部数	<p>USB ストレージアクセサリをプリンタの正面に接続している場合、このメニューが表示されます。フォルダおよびファイル名を選択して、印刷部数を選択します。</p>

[情報] メニュー

特定のプリンタ情報にアクセスして印刷するには、[情報]メニューを使用します。


表示方法：[メニュー]ボタンを押して、[情報]メニューを選択します。

項目	説明
メニュー マップの印刷	コントロールパネルのメニュー マップを印刷します。これは、コントロールパネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定を示したものです。
設定の印刷	プリンタの設定と取り付けられているアクセサリを示す設定ページを印刷します。
サプライ品ステータス ページの印刷	サプライ品の概算寿命、印刷したページとジョブの総数の統計情報、シリアル番号、ページ数、および保守点検情報を印刷します。 ユーザーに便利のようにサプライ品の概算寿命を表示します。実際のサプライ品の残量は、表示される概算とは異なる場合があります。
使用状況ページの印刷	プリンタで印刷したすべての用紙サイズの枚数、片面印刷または両面印刷の区別を印刷し、ページ数をレポートします。
デモ印刷ページ	デモンストレーション ページを印刷します。
ファイル ディレクトリの印刷	プリンタに保存されたファイルの名前とディレクトリを印刷します。
PCL フォント リストの印刷	使用可能な PCL フォントを印刷します。
PS フォント リストの印刷	使用可能な PS フォントを印刷します。

[用紙処理] メニュー

サイズとタイプごとに給紙トレイを設定するには、このメニューを使用します。初めて印刷する前に、このメニューでトレイを正しく設定することが重要です。


表示方法：[メニュー] ボタン  を押して、[用紙処理] メニューを選択します。


 **注記：**これまでの HP LaserJet プリンタには、トレイ 1 を [最初] または [カセット] のいずれかのモードに設定できるモデルがありました。HP LaserJet P3010 シリーズ プリンタでは、トレイ 1 を [任意のサイズ] か [任意のタイプ] に設定することが [最初] モードに相当します。それ以外は、[カセット] モードに相当します。

メニュー項目	値	説明
トレイ 1 サイズ	リストから用紙サイズを選択します。	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。デフォルトは [任意のサイズ] です。使用可能なサイズの一覧については、 75 ページのサポートされる用紙と印刷メディアのサイズ を参照してください。
トレイ 1 タイプ	リストから用紙タイプを選択します。	トレイ 1 の用紙タイプを設定します。デフォルトは [任意のタイプ] です。使用可能な用紙タイプの一覧については、 78 ページのサポート対象の用紙タイプ を参照してください。
TRAY <X> SIZE (トレイ <X> サイズ) X は、2 またはオプションの 3 または 4	リストから用紙サイズを選択します。	指定されたトレイの用紙サイズを設定します。デフォルトは、国/地域によって [レター] か [A4] になります。使用可能なサイズの一覧については、 75 ページのサポートされる用紙と印刷メディアのサイズ を参照してください。
TRAY <X> TYPE (トレイ <X> タイプ) X は、2 またはオプションの 3 または 4	リストから用紙タイプを選択します。	指定されたトレイの用紙タイプを設定します。デフォルトは [標準] です。使用可能なタイプの一覧については、 78 ページのサポート対象の用紙タイプ を参照してください。

[サプライ品の管理] メニュー

サプライ品の推定寿命が近づいたときにプリンタが警報を発するよう設定するには、このメニューを使用します。

表示方法：[メニュー] ボタン  を押して、[サプライ品の管理] メニューを選択します。

 **注記:** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

メニュー項目	サブメニュー項目	値	説明
残量ごくわずか	カートリッジ (黒)	停止 続行を要求 続行*	プリントカートリッジの推定寿命が近づいている際のプリンタの動作を選択します。 停止: カートリッジを交換するまで、プリンタは停止します。 続行を要求: プロンプトメッセージをクリアするまで、プリンタは停止します。 続行: プリンタには警報メッセージが表示されますが、印刷を続行します。
サプライ品残量 (ユーザー定義)	カートリッジ (黒)		プリンタに警報が表示されるカートリッジの推定寿命パーセント数を入力するには、矢印ボタンかテンキーを使用します。


[デバイスの設定] メニュー


以下のタスクには、[デバイスの設定] メニューを使用します。

- デフォルトの印刷設定を変更します。
- 印刷品質を調整します。
- 印刷設定や I/O オプションを変更します。
- デフォルトの設定をリセットします。

[印刷] メニュー

これらの設定は識別されたプロパティのないジョブのみに影響を与えます。ほとんどのジョブがすべてのプロパティを識別し、このメニューから設定された値を上書きします。

表示方法: [メニュー] ボタン  を押し、[デバイスの設定] メニューを選択し、次に [印刷中] メニューを選択します。


 **注記:** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。


メニュー項目	値	説明
部数	範囲: 1 ~ 32000	印刷ジョブにデフォルトの部数を設定します。デフォルトは [1] です。
デフォルトの用紙サイズ	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	デフォルトの用紙サイズを設定します。
デフォルトのカスタム用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none">• 計測単位• X の寸法• Y の寸法	カスタムの印刷ジョブにデフォルトのサイズを設定します。
両面印刷	オフ* オン	両面印刷を有効化または無効化します。 注記: このメニューは、d、dn、および x モデルでのみ使用できます。
両面綴じ込み	長辺* 短辺	両面印刷時に綴じ込みを行うエッジを変更します。 注記: このメニューは、d、dn、および x モデルでのみ使用できます。
A4/レター置き換え	いいえ はい*	A4 の用紙がセットされていないときに、A4 の印刷ジョブでレターサイズを使用するように設定します。
手差し	オフ* オン	[手差し] 設定がトレイを選択していないジョブのデフォルトになります。
最小マージン無効	いいえ* はい	レター サイズおよび A4 サイズ用紙の印刷可能範囲を、片面印刷で左右のエッジから 2mm に変更します。標準の印刷可能範囲は、左右のエッジから 4mm です。

メニュー項目	値	説明
COURIER フォント	標準* 濃い	Courier フォントのバージョンを選択します。 [濃い] 設定は、HP LaserJet III シリーズ以前のプリンタに内蔵されている Courier フォントです。
ワイド A4	いいえ* はい	A4 用紙の印刷可能範囲を変更します。 いいえ: 10 ピッチの文字を 1 行に 78 文字印刷できます。 はい: 10 ピッチの文字を 1 行に 80 文字印刷できます。
PS エラーの印刷	オフ* オン	PS エラー ページを印刷します。
PDF エラーの印刷	オフ* オン	PDF エラー ページを印刷します。

PCL サブメニュー

プリンタ制御言語を設定します。


表示方法: [メニュー] ボタン  を押し、[デバイスの設定] メニューを選択し、[印刷中] メニューを選択し、次に [PCL] メニューを選択します。


 **注記:** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	値	説明
用紙の長さ		デフォルトの用紙サイズに対する縦の間隔を 5 ~ 128 行に設定します。デフォルトは 60 です。
印刷の向き	縦* 横	デフォルトのページの向きを設定します。
フォント ソース	使用可能なフォント ソースの一覧が表示されます。	フォントのソースを選択します。デフォルトは [内部] です。
フォント番号		各フォントに番号が割り当てられ、その番号が PCL フォントリストに表示されます。フォント番号の範囲は 0 ~ 102 です。デフォルトは [0] です。
フォント ピッチ		フォント ピッチを選択します。選択したフォントによっては、この項目が表示されない場合があります。フォント ピッチの範囲は 0.44 ~ 99.99 です。デフォルトは [10.00] です。
シンボルセット	使用可能なシンボルセットの一覧が表示されます。	コントロールパネルでシンボルセットを 1 つ選択します。シンボルセットとは、特定フォント内のすべての文字を他と区別できるようにグループ化したものです。線描画文字には [PC-8] または [PC-850] をお勧めします。デフォルトは [PC-8] です。

項目	値	説明
LFにCRを追加	いいえ* はい	テキストのみのジョブやジョブコントロールなしの旧バージョンと互換性のあるPCLジョブでは、改行の後にキャリッジリターンが追加されます。環境によっては、新しい行を改行のコントロールコードのみで表します。
空白ページを省略	いいえ* はい	独自のPCLを出力するとき、空白ページが印刷されるように余分の紙送りが入ります。[はい]を選択すると、ページが空白の場合は紙送りが無視されます。
メディアのソースマッピング		PCL5の[メディアのソースマッピング]コマンドは、利用できるトレイやフィーダに割り当てられた番号を使用して給紙トレイを選択します。
	標準*	トレイやフィーダの番号の変更が更新されているHP LaserJetのより新しいモデルの番号を使用します。
	クラシック	番号は、HP LaserJet 4 プリンタ以前のモデルの番号を使用しています。

[印刷品質] メニュー

表示方法：[メニュー] ボタン  を押し、[デバイスの設定] メニューを選択し、次に[印刷品質] メニューを選択します。

 **注記：** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。


項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
レジストレーション設定				各トレイについて、画像がページの上下左右の中央に位置するように余白を調整します。表面の画像を裏面に印刷された画像に合わせて配置することもできます。
	ADJUST TRAY <X> (トレイ<X>の調整)	テスト ページの印刷	X または Y 軸に沿って -20 ~ 20 の範囲で位置を調整します。[0] がデフォルトです。	テスト ページを印刷し、各トレイの位置の調整を実行します。
		X1 シフト		イメージを作成するとき、プリンタにシートが上から下へに送られてくるに従って、ページが横方向にスキャンされます。
		Y1 シフト		
		X2 シフト		スキャン方向は、X と呼ばれます。X1 は、片面印刷または両面印刷の片面のスキャン方向です。X2 は、両面印刷の裏面のスキャン方向です。
		Y2 シフト		給紙方向は、Y と呼ばれます。Y1 は、片面印刷または両面印刷の片面の給紙方向です。Y2 は、両面印刷の裏面の給紙方向です。


項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
フューザモード	用紙の種類の一覧が表示されます。		標準	それぞれの用紙タイプにはデフォルトのフューザモードがあります。フューザモードは、特定の用紙タイプに印刷すると問題が発生する場合のみ変更してください。用紙タイプを選択すると、その用紙タイプで選択できるフューザモードが表示されます。
			高2	
	高1			
	残りわずか			
	低1			
	モードの復元			すべてのフューザモード設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。
最適化				さまざまな印刷モードを最適化して、印刷品質の問題を解決します。
	最適化モードの復元			[最適化]メニューのすべての設定を出荷時のデフォルトに戻します。
解像度			300	印刷時の解像度を設定します。
			600	300: ドラフト品質で印刷を行います。
			FASTRES 1200*	600: 高品質なテキスト印刷を行います。
			PRORES 1200	
				FASTRES 1200: ビジネス文書やグラフィックスの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質が得られます。
				PRORES 1200: ラインアートやグラフィックスイメージの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質が得られます。
RET			オフ 薄手 中* 濃い	リゾリューション エンハンスメントテクノロジー (REt) 設定を使用すると、斜めの線、曲線、輪郭をなめらかに表現できます。 解像度が FASTRES 1200 または PRORES 1200 に設定されている場合は、REt 設定を使用しても印刷品質に影響はありません。それ以外の解像度であれば、REt を選択することによって印刷結果が向上します。

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
ECONOMODE			オフ* オン	<p>エコノモードは、ページごとのトナー使用量を節約するための機能です。このオプションを選択すると、トナーの寿命が延びてページごとのコストが削減されます。ただし、印刷品質は低下します。印刷ページは試し刷りには適しています。</p> <p>エコノモードを常に使用することはお勧めしません。エコノモードを常に使用すると、プリンタカートリッジ内の機械部品の寿命よりもトナーの寿命の方が長くなる可能性があります。このような状況で印刷品質が低下し始めたら、カートリッジにトナーが残っていても、新しいプリントカートリッジに交換する必要があります。</p>
トナー濃度			1 ~ 5	ページ上の印刷を薄く、または濃くすることができます。最も薄い設定は1、最も濃い設定は5です。通常は、デフォルトの3の濃度で最適な結果が得られます。
自動クリーニング			オフ* オン	自動クリーニングがオンの場合、ページ数が[クリーニング間隔]の設定に達すると、クリーニングページが印刷されます。
クリーニング間隔			500* 1000 2000 5000 10000 20000	[自動クリーニング]がオンの場合、このオプションでは、クリーニングページが自動的に印刷されるまでに印刷されるページ数を指定します。
自動クリーニングサイズ			レター* A4	[自動クリーニング]がオンの場合、このオプションでは、クリーニングページの印刷に使用する用紙サイズを指定します。
クリーニングページの作成				<p>フューザの加圧ローラーに付着した余分なトナーを除去する手順のページを印刷します。</p> <p>注記: このオプションは、HP LaserJet P3011 プリンタ、HP LaserJet P3015 プリンタ、または HP LaserJet P3015n プリンタでのみ使用できます。</p>
クリーニングページの処理				フューザの加圧ローラーをクリーニングするクリーニングページを印刷します。クリーニング時には、クリーニングページが印刷されます。このページは破棄してかまいません。

[システムセットアップ]メニュー

[システムセットアップ]メニューを使用して、スリープモード、プリンタパーソナリティ(言語)、紙詰まり復旧などのデフォルト設定を変更できます。

表示方法: [メニュー]ボタン  を押し、[デバイスの設定]メニューを選択し、次に[システムセットアップ]メニューを選択します。

 **注記:** アスタリスク(*)が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	値	説明
日付/時刻	日付	----/[MMM]/[DD]年= [YYYY]/--/[DD]月= [YYYY]/[MMM]/--日=	正しい日付を設定します。年の範囲は、2009～2037です。
	日付形式	YYYY/MMM/DD* MMM/DD/YYYY DD/MMM/YYYY	年、月、日を表示する順序を選択します。
	時刻	--:[MM][PM]時= [HH]:--[PM]分= [HH]:[MM]--AM/PM=	時刻表示の設定を選択します。
	時刻形式	12時間制* 24時間制	12時間制形式を使用するか24時間制形式を使用するかを選択します。
ジョブ保存限界		連続した値 範囲: 1～100 デフォルトは32	プリンタに保存できるクイックコピージョブの数を指定します。
ジョブ保留タイムアウト		オフ* 1時間 4時間 1日 1週間	キューに入ったクイックコピージョブが自動的に削除されるまでの時間を設定します。このメニュー項目は、ハードディスクが取り付けられている場合だけ表示されます。
アドレスの表示		自動 オフ*	プリンタのIPアドレスを「準備完了」メッセージと一緒に表示するかどうかを指定します。
消音モード		オフ* オン	印刷時のノイズを軽減します。この設定を有効にすると、印刷速度が遅くなります。
トレイの設定			プリンタが用紙トレイと関連するプロンプトをコントロールパネルで処理する方法を制御します。

項目	サブメニュー	値	説明
	要求されたトレイを使用	優先* 最初	<p>給紙トレイが指定されたジョブを処理する方法を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 優先: ユーザーが特定のトレイを使用するように指定した場合、プリンタはそのトレイが空であっても別のトレイを選択しません。 ● 最初: 指定したトレイが空の場合は、別のトレイから給紙します。
	手差しプロンプト	常時* セットしてから使用	<p>ジョブのサイズまたはタイプがトレイ 1 に設定したサイズまたはタイプと一致しない場合に、手差しで給紙するというメッセージをいつ表示するかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 常時: 手差しで給紙するジョブの前に常にメッセージを表示します。 ● セットしてから使用: 多目的用トレイが空の場合またはジョブのタイプまたはサイズが一致しない場合だけメッセージを表示します。
	PS メディア遅延	有効* 無効	<p>Adobe PS プリント ドライバから印刷するときに用紙を処理する方法を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 有効: HP の用紙処理方法を使用します。 ● 無効: Adobe PS の用紙処理方法を使用します。
	サイズ/タイププロンプト	ディスプレイ* 非表示	<p>トレイが閉じるとにトレイ設定メッセージを表示するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ディスプレイ: トレイを閉じると、トレイ設定メッセージが表示されます。このメッセージから直接トレイのサイズまたはタイプを選択できます。 ● 非表示: トレイ設定メッセージは表示されません。


項目	サブメニュー	値	説明
	別のトレイを使用	有効* 無効	<p>指定したトレイが空の場合に別のトレイを選択するように求めるコントロールパネルのプロンプトをオンまたはオフにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 有効: 選択したトレイに用紙を追加するか、別のトレイを選択するように求めるプロンプトが表示されます。 ● 無効: 初めに選択したトレイに用紙を補充するように指示するプロンプトが表示されます。
	空白ページを両面印刷	自動* はい	<p>プリンタが両面印刷ジョブを処理する方法を制御します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自動: スマート両面印刷が有効になり、裏面が空白の場合は両面とも処理されなくなります。これにより、印刷速度が上がります。 ● はい: スマート両面印刷が無効になり、片面しか印刷しない用紙も裏返されます。 <p>注記: このオプションは、HP LaserJet P3011n プリンタまたは HP LaserJet P3011dn プリンタでのみ使用できます。</p>
	イメージ印刷の向き	標準* 代替	<p>印刷済みフォームでイメージの位置合わせがうまく行かない場合は、[代替] 設定を選択します。</p>
スリープ遅延		1分 15分 30分* 45分 60分 90分 2時間	<p>プリンタを使用しないまま一定の時間が経過すると、スリープモードにして、消費電力を節約します。</p>
スリープ復帰時刻	<曜日>	オフ* カスタム	<p>毎日のスリープ復帰時刻を設定します。</p>
ディスプレイの輝度		範囲は 1 ~ 10 です。	<p>コントロールパネルディスプレイの輝度を指定します。デフォルトは 5 です。</p>


項目	サブメニュー	値	説明
パーソナリティ		自動* PCL PDF PS	デフォルトのパーソナリティを設定します。
解除可能な警告		ジョブ* オン	他のジョブが送信されたときに、コントロールパネルで警告を解除するかどうかを設定します。
自動継続		オフ オン*	システムで自動継続エラーが発生した場合のプリンタの動作を設定します。
紙詰まり復旧		自動* オフ オン	紙詰まりの後に、詰まったページをもう一度印刷するかどうかを設定します。 自動: 最高速度の両面印刷が使用できるメモリがある場合、自動的に再印刷されます。
RAM ディスク		自動* オフ	RAM ディスク機能の設定方法を指定します。取り付けられているハードディスクがなく、プリンタに 8MB 以上のメモリがある場合のみ指定できます。 自動: 使用可能なメモリ容量に基づいて、最適な RAM ディスク サイズを決定します。 オフ: RAM ディスクは無効になりますが、最小限の RAM ディスクはアクティブなままです。
言語		使用可能な言語の一覧が表示されます。	プリンタの言語を設定します。デフォルトの言語は [英語] です。

[I/O] メニュー

[I/O] (入出力) のメニュー項目は、プリンタとコンピュータ間の通信を設定するために使用します。プリンタに HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられている場合、このサブメニューを使用して基本的なネットワーク パラメータを設定できます。HP Web Jetadmin や内蔵 Web サーバでこれらのパラメータやその他のパラメータを設定することもできます。

これらのオプションについて詳しくは、[67 ページのネットワーク設定](#)を参照してください。

表示方法: **[メニュー]** ボタン  を押し、**[デバイスの設定]** メニューを選択し、次に **[I/O]** メニューを選択します。

 **注記:** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	値	説明
I/O タイムアウト		範囲： 5 ～ 300	<p>プリンタの I/O タイムアウトを秒単位で設定します。デフォルトは 15 秒です。</p> <p>最良のパフォーマンスを実現できるよう、タイムアウトを調整します。他のポートからのデータが印刷ジョブの途中で出力される場合はタイムアウトを長くしてください。</p>

内蔵 Jetdirect メニュー オプションの一覧は、次の表に続く。

EIO <X> JETDIRECT MENU (EIO <X> Jetdirect メニュー)

Embedded Jetdirect menu (内蔵 Jetdirect メニュー) および EIO <X> Jetdirect menu (EIO <X> Jetdirect メニュー)

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
情報	セキュリティ ページ印刷		はい*	はい: HP Jetdirect プリント サーバの現在のセキュリティ設定が記載されたページを印刷します。
			いいえ	いいえ: セキュリティ設定ページは印刷されません。
TCP/IP	有効		オン*	オン: TCP/IP プロトコルを有効にします。
			オフ	オフ: TCP/IP プロトコルを無効にします。
	ホスト名			英数字で最大 32 文字。プリンタの識別に使用されます。この名前は HP Jetdirect の設定ページに表示されます。デフォルトのホスト名は NPIxxxxxx です。この xxxxxx は LAN ハードウェア (MAC) アドレスの下 6 桁です。

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
IPV4 設定	設定方法	BOOTP		TCP/IPv4 パラメータを HP Jetdirect プリントサーバに設定する方法を指定します。
		DHCP*		
		IP の自動割り当て		BOOTP: BootP (Bootstrap Protocol) サーバから自動的に設定します。
		手動		DHCP: DHCPv4 (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバから自動的に設定します。この項目を使用し、DHCP リースが存在する場合は、 [DHCP リリース] メニューと [DHCP の更新] メニューを使用して DHCP リース オプションを設定できます。
				IP の自動割り当て: 自動リンクローカル IPv4 アドレッシングを使用します。169.254.x.x という形式のアドレスが自動的に割り当てられます。
				手動: TCP/IPv4 パラメータを設定するには、 [手動設定] メニューを使用します。
	手動設定	IP アドレス		([設定方法] メニューを [手動] オプションに設定している場合だけ使用できます) プリンタのコントロールパネルからパラメータを直接設定します。
		サブネット マスク		
		デフォルト ゲートウェイ		IP アドレス: プリンタ固有の IP アドレス (n.n.n.n)。この n の値は 0 ~ 255 です。
				サブネット マスク: プリンタのサブネット マスク (n.n.n.n)。この n の値は 0 ~ 255 です。
				デフォルト ゲートウェイ: 他のネットワークとの通信に使用されるゲートウェイまたはルーターの IP アドレス。
デフォルトの IP		IP の自動割り当て*		強制的な TCP/IP の再設定時に、プリントサーバがネットワークから IP アドレスを取得できない場合のデフォルトの IP アドレスを指定します (たとえば、手動で BootP または DHCP を使用する設定にした場合)。
		旧アドレス		注記: この機能は、管理されているネットワークに干渉する可能性がある静的 IP アドレスを割り当てます。
				IP の自動割り当て: リンクのローカル IP アドレス、169.254.x.x が設定されます。
				旧アドレス: HP Jetdirect の旧バージョンに合わせて、192.0.0.192 というアドレスが設定されます。

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
		DHCP リリース	はい いいえ*	現在の DHCP リースとリースされた IP アドレスを解放するかどうか指定します。 注記: [設定方法] が [DHCP] オプションに設定され、プリントサーバの DHCP リースが存在する場合に、このメニューが表示されます。
		DHCP の更新	はい いいえ*	プリントサーバから、DHCP リースの更新をリクエストするかどうかを指定します。 注記: [設定方法] メニューが [DHCP] オプションに設定され、プリントサーバの DHCP リースが存在する場合に、このメニューが表示されます。
		プライマリ DNS		プライマリ DNS サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
		セカンダリ DNS		セカンダリ DNS サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
IPv6 設定	有効	オン* オフ		プリントサーバで IPv6 操作を有効化または無効化します。
	アドレス	手動設定 ● 有効 ● アドレス		TCP/IPv6 アドレスを有効にして手動で設定します。 有効: 手動設定を有効にするには、[オン] を選択し、手動設定を無効にするには、[オフ] を選択します。デフォルトは [オフ] です。 アドレス: 32 桁の 16 進数の IPv6 ノードアドレス (コロンありの 16 進構文を使用します) を入力します。
	DHCPv6 ポリシー	ルーターが指定されました* ルーターが使用できません 常時		ルーターが指定されました: プリントサーバが使用するステートフルな自動設定方法は、ルーターで決定されます。ルーターは、プリントサーバが DHCPv6 サーバからアドレス、設定情報、またはその両方のいずれを取得するかを指定します。 ルーターが使用できません: ルーターが使用できない場合、プリントサーバは DHCPv6 サーバからステートフル設定を取得する必要があります。 常時: ルーターが使用できるかどうかにかかわらず、プリントサーバは DHCPv6 サーバからステートフル設定を常に取得します。
		プライマリ DNS		プリントサーバが使用するプライマリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定します。

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
		セカンダリ DNS		プリント サーバが使用するセカンダリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定します。
	プロキシサーバ			<p>プリンタの内蔵アプリケーションが使用するプロキシサーバを指定します。通常、プリントサーバはインターネットアクセスするネットワーククライアントが使用します。プリントサーバには Web ページがキャッシュされ、クライアントに対して、ある程度のインターネットセキュリティを提供しています。</p> <p>プリントサーバを指定するには、IPv4 アドレスまたは完全修飾ドメイン名を入力します。名前の長さは 255 オクテットまでです。</p> <p>ネットワークによっては、インターネット サービス プロバイダ (ISP) にプロキシサーバのアドレスを問い合わせなければならないことがあります。</p>
	プロキシサーバのポート			クライアントのプリントサーバが使用するポート番号を入力します。このポート番号は、ネットワーク上のプロキシ処理用に予約するポートです。値は 0 ~ 65535 です。
	アイドルタイムアウト			TCP プリントデータ接続がアイドルになってから閉じられるまでの時間 (秒) を設定します。デフォルトは 270 秒。「0」を指定するとタイムアウトしなくなります。
IPX/SPX	有効		オン* オフ	IPX/SPX プロトコルを有効化または無効化します。
	フレームタイプ		自動* EN_8023 EN_II EN_8022 EN_SNAP	<p>ネットワークのフレームタイプ設定を選択します。</p> <p>自動: フレームタイプに自動的に設定し、最初に検出されたフレームタイプに制限します。</p> <p>[EN_8023]、[EN_II]、[EN_8022]、および [EN_SNAP] は、Ethernet ネットワークのフレームタイプです。この中から選択します。</p>
APPLETALK	有効		オン* オフ	AppleTalk ネットワークを設定します。
DLC/LLC	有効		オン* オフ	DLC/LLC プロトコルを有効化または無効化します。
セキュリティ	安全な WEB		HTTPS が必要* HTTPS オプション	設定の管理に、内蔵 Web サーバが HTTPS (セキュア HTTP) のみを使用する通信を受け入れるか、HTTP と HTTPS の両方を受け入れるかを指定します。

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
	IPSEC		維持 無効*	プリント サーバ上で IPsec を指定します。 維持: IPsec のステータスは、現在の設定と同じままです。 無効: プリント サーバ上の IPsec 操作は無効になります。
	802.1X		リセット 維持*	プリント サーバの 802.1X 設定を維持するか、工場出荷時の設定にリセットするかどうかを指定します。
	セキュリティのリセット		はい いいえ*	プリント サーバの現在のセキュリティ設定を保存するか、工場出荷時の設定にリセットするかを設定します。
診断	内部テスト			複数のテストを使って、ネットワークハードウェアや TCP/IP ネットワーク接続の問題を診断します。 内部テストは、発生した問題の原因がプリンタの内部か外部かを調べるのに便利です。内部テストを使用して、プリント サーバのハードウェアと通信経路を確認します。テストを選択して有効にし、実行時間を設定した後、 [実行] オプションを選択してテストを開始します。 実行時間の設定によって、テストがプリンタの電源を切るまで続くか、エラーが発生したら診断ページが印刷されるかのどちらかになります。
		LAN HW テスト	はい いいえ*	注意: この内部テストを実行すると、TCP/IP 設定は消去されます。 内部ループバック テストを実行します。内部ループバック テストでは、内部のネットワーク ハードウェア上でのみパケットを送受信します。ネットワークで外部の伝送はありません。
		HTTP テスト	はい いいえ*	プリンタから定義済みページを取得して HTTP の動作をチェックし、内蔵 Web サーバをテストします。
		SNMP テスト	はい いいえ*	プリンタの定義済み SNMP オブジェクトにアクセスして、SNMP 接続の動作を確認します。
		データ経路テスト	はい いいえ*	HP PostScript レベル 3 をエミュレートするプリンタのデータの経路と障害を見つけるのに便利です。このテストは、定義済み PS ファイルをプリンタへ送信します。ただし、用紙に印刷はされません。
		すべてのテストを選択	はい いいえ*	実行可能な内部テストをすべて選択します。


項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
		実行時間 [分]		内部テストを実行する期間 (分単位) を指定します。0 ~ 24 分の値を選択できます。[0] を選択すると、エラーが発生するかプリンタの電源を切るまでテストが続きます。 HTTP、SNMP、データ経路の各テストの結果データは、テストの完了後に印刷されます。
		実行	はい いいえ*	選択したテストを開始するかどうかを選択します。
	Ping テスト			ネットワーク通信を確認します。このテストで、リンクレベルの packets がリモート ネットワーク ホストに送信され、適切な応答が待機されます。Ping テストを実行するには、次の項目を設定します。
		排紙先タイプ	IPv4 IPv6	対象プリンタが IPv4 または IPv6 ノードかを指定します。
		排紙先 IPv4		IPv4 アドレスを入力します。
		排紙先 IPv6		IPv6 アドレスを入力します。
		パケット サイズ		リモート ホストに送信する各パケットのサイズをバイト単位で指定します。最小値は 64 (デフォルト)、最大値は 2048 です。
		タイムアウト		リモート ホストからの応答を待機する期間を秒単位で指定します。デフォルトは 1 で最大値は 100 です。
		カウント		このテストで送信する Ping テスト パケット数を指定します。1 ~ 100 の値を選択します。デフォルトは 4 です。テストを継続的に行う場合は、[0] を選択します。
		結果の印刷	はい いいえ*	Ping テストが継続的な操作として設定されなかった場合、テスト結果を印刷できます。
		実行	はい いいえ*	Ping テストを開始するかどうかを指定します。
	Ping の結果			コントロールパネルディスプレイで ping テストのステータスと結果を確認します。次の項目を選択できます。
		送信したパケット		最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモート ホストに送信されたパケット数 (0 ~ 65535) を表示します。デフォルトは [0] です。


項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
		受信したパケット		最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモートホストから受信したパケット数 (0 ~ 65535) を表示します。デフォルトは [0] です。
		消失率		最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモートホストから応答がなかった Ping テストパケット送信の割合 (0 ~ 100) を表示します。デフォルトは [0] です。
		RTT 最小		パケットの伝送と応答について、検出されたラウンドトリップタイム (RTT) の最小値 (0 ~ 4096 ミリ秒) を表示します。デフォルトは [0] です。
		RTT 最大		パケットの伝送と応答について、検出されたラウンドトリップタイム (RTT) の最大値 (0 ~ 4096 ミリ秒) を表示します。デフォルトは [0] です。
		RTT 平均		パケットの伝送と応答について、RoundTrip-Time (RTT) の平均値 (0 ~ 4096 ミリ秒) を表示します。デフォルトは [0] です。
		Ping 進行中	はい いいえ*	Ping テストの進行中、コントロールパネルに表示するかどうかを選択します。

項目	サブメニュー	サブメニュー	値	説明
		更新	はい いいえ*	Ping テスト結果を表示すると、この項目は最新の Ping テストデータに更新されます。メニューがタイムアウトするか、手動でメインメニューに戻すと、自動的に更新されます。
リンク速度			自動* 10T 半二重 10T 全二重 100TX 半二重 100TX 全二重 100TX 自動 1000TX 全二重	<p>プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワークに合わせる必要があります。使用できる設定は、プリンタ、およびインストール済みのプリントサーバによって異なります。</p> <p>注意: リンク設定を変更する場合、プリントサーバとネットワーク製品のネットワーク設定が失われる可能性があります。</p> <p>自動: プリントサーバは、自動ネゴシエーション機能を使用して、許可されている中で最高のリンク速度と通信モードで設定します。自動ネゴシエーションが失敗すると、検出されたハブ/スイッチポートの検出済みリンク速度に応じて、[100TX 半二重] または [10T 半二重] が設定されます (1000T 半二重の選択には対応していません)。</p> <p>10T 半二重: 10 Mbps、半二重操作。</p> <p>10T 全二重: 10 Mbps、全二重操作。</p> <p>100TX 半二重: 100 Mbps、半二重操作。</p> <p>100TX 全二重: 100 Mbps、全二重操作。</p> <p>100TX 自動: 自動ネゴシエーションの最高リンク速度を 100 Mbps に制限します。</p> <p>1000TX 全二重: 1000 Mbps、全二重操作。</p>

[リセット]メニュー

[リセット]メニューを使用すると、出荷時の設定へのリセット、スリープモードの有効化/無効化、新しいサプライ品を取り付けた後のプリンタのアップデートを実行できます。


表示方法: **[メニュー]** ボタン  を押し、**[デバイスの設定]** メニューを選択し、次に**[リセット]** メニューを選択します。


 **注記:** アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	値	説明
出荷時の設定に戻す			ページバッファをクリアし、破棄可能なパーソナリティデータをすべて削除し、印刷環境をリセットし、すべてのデフォルト設定を出荷時のデフォルトに戻します。
スリープモード		オフ オン*	プリンタがスリープモードに入るのを許可するかどうかを選択します。この設定をオフにすると、[スリープ遅延]メニューの設定は変更できません。

[診断] メニュー

[診断] メニューを使用すると、プリンタで発生した問題の特定および解決に便利なテストを実行できます。

表示方法：[メニュー] ボタン  を押して、[診断] メニューを選択します。

 **注記：**アスタリスク (*) が付いている値は、工場出荷時のデフォルト値です。一部のメニュー項目にはデフォルト値がありません。

項目	サブメニュー	値	説明
イベント ログの印刷			プリンタのイベント ログに最近記録された 50 個のエントリを含むレポートを印刷します。
イベント ログの表示			最近の 50 個のイベントを表示します。
用紙経路センサー			プリンタのセンサーが正常に動作しているかどうかをテストし、そのステータスを表示します。
用紙経路のテスト			トレイの設定などの用紙処理機能をテストします。
	テスト ページの印刷		用紙処理機能をテストするページを作成します。用紙の特定の経路をテストするために、テスト用の経路を定義する必要があります。
	ソース	すべてのトレイ トレイ 1 トレイ 2* トレイ 3 トレイ 4	テスト ページをすべてのトレイから印刷するか、特定のトレイから印刷するかを指定します。
	両面印刷	オフ オン	両面印刷ユニットをテストに含めるかどうかを指定します。 注記： このオプションは、HP LaserJet P3011n プリンタおよび HP LaserJet P3011dn プリンタでのみ使用できます。
	部数	1* 10 50 100 500	指定したトレイから印刷するテスト ページの数を指定します。
手動センサー テスト			用紙経路センサーの動作を確認するためのテストを実施します。

項目	サブメニュー	値	説明
手動センサー テスト 2			用紙経路センサーの動作を確認するための追加のテストを実施します。
コンポーネント テスト	使用可能なコンポーネントの一覧が表示されます。		部品を別々に動作させて、雑音や液漏れなどのハードウェアの問題を識別します。
印刷/停止テスト		範囲は 0 ~ 60,000 ミリ秒です。デフォルトは 0 です。	印刷過程の途中でテストを停止して、画像がどこで劣化し始めているかを特定します。詰まった紙を取り除く必要があるというメッセージが表示されることがあります。このテストは、サービス エンジニア以外は実行しないでください。
フューザ テスト ページの印刷			このページを印刷し、フューザの現在のステータスを確認します。
署名確認		不良の場合キャンセル* 不良の場合プロンプト	ファームウェアのアップグレード コードがプリンタの署名と一致しない場合、ファームウェアのアップグレード中にプリンタが対応する方法を設定します。

[サービス]メニュー

[サービス]メニューはロックされており、アクセスするにはPINが必要です。このメニューは正規サービス担当者用です。

3 Windows 用ソフトウェア

- [サポート対象の Windows オペレーティングシステム](#)
- [サポート対象の Windows 用プリンタ ドライバ](#)
- [HP ユニバーサル プリンタ ドライバ \(UPD\)](#)
- [適切なプリンタ ドライバの選択 \(Windows\)](#)
- [印刷設定の優先度](#)
- [プリンタ ドライバ設定の変更 \(Windows\)](#)
- [ソフトウェアの削除 \(Windows\)](#)
- [Windows でサポートされているユーティリティ](#)
- [その他のオペレーティング システムに対応したソフトウェア](#)

サポート対象の Windows オペレーティングシステム

- Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 2003 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 2000 (32 ビット)

サポート対象の Windows 用プリンタ ドライバ

- HP PCL 6 (デフォルトのプリンタ ドライバ)
- HP PostScript エミュレーション Universal Print Driver (HP UPD PS)
- HP PCL 5 ユニバーサルプリンタ ドライバ (HP UPD PCL 5)。 www.hp.com/go/lip3010series_software からダウンロードできます

プリンタ ドライバにはオンライン ヘルプが含まれています。

 **注記** : UPD についての詳細は、 www.hp.com/go/upd を参照してください。

HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD)

Windows 用 HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD) は、任意の場所から事実上すべての HP LaserJet 製品にすぐにアクセスできる単一のドライバです。製品ごとに別個のドライバをダウンロードする必要はありません。実証された HP プリンタ ドライバ テクノロジを基礎とし、徹底的にテストされ、多くのソフトウェア プログラムで使用されています。長期にわたり、一貫して動作する強力なソリューションです。

HP UPD は、各 HP 製品と直接通信し、設定情報を収集してから、その製品に固有の機能を表示するようにユーザー インタフェースをカスタマイズします。両面印刷やステイプル留めなど、その製品に使用可能な機能が自動的に有効になるので、手動で有効にする必要がありません。

詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

UPD インストール モード

従来モード

- CD から 1 台のコンピュータにドライバをインストールする場合は、このモードを使用します。
- プリンタに同梱の CD からインストールした場合、UPD は従来のプリンタ ドライバのように動作します。特定のプリンタで動作します。
- このモードを使用する場合、コンピュータごとおよびプリンタごとに UPD を別個にインストールする必要があります。

動的モード

- このモードを使用するには、インターネットから UPD をダウンロードします。詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。
 - 動的モードでは、インストールした 1 つのドライバを使用して、任意の場所にある HP 製品を検出してその製品で印刷できます。
 - ワークグループ用に UPD をインストールする場合は、このモードを使用します。
-

適切なプリンタ ドライバの選択 (Windows)

プリンタ ドライバから製品の機能にアクセスできます。また、ドライバによってコンピュータと製品間の通信が可能になります (プリンタ言語を使用)。追加のソフトウェアと言語については、プリンタの CD に収録されているインストール ノートと readme ファイルを参照してください。

HP PCL 6 ドライバの説明

- プリンタの CD に収録、www.hp.com/go/lip3010series_software でも入手可能
- デフォルトのドライバ
- すべての Windows 環境での印刷に推奨
- ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、製品機能のサポートが最高
- Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
- PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

HP UPD PS ドライバの説明


- プリンタの CD に収録、www.hp.com/go/lip3010series_software でも入手可能
- Adobe® のソフトウェア プログラムや、その他のグラフィックス処理ソフトウェア プログラムからの印刷に推奨
- PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート

HP UPD PCL 5 ドライバの説明

- **[プリンタの追加]** ウィザードでインストールする
- Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨
- PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet 製品と互換性がある
- サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択
- 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要があります
- 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能
- モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に推奨

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

 **注記：** コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所でも変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス：** ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]**、**[印刷設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで変更された設定は優先順位が低く、通常、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで行われた変更より優先されません。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)：** **[印刷]** ダイアログ ボックスで **[プロパティ]** をクリックして、プリンタ ドライバを開きます。**[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定は、通常、印刷ソフトウェアの他のどの場所の設定より優先されません。ここからほとんどの印刷設定を変更できます。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定：** プリンタ ドライバのデフォルト設定は、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が変更されない限り、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定：** プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定の変更 (Windows)

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェアプログラムが終了するまで有効)

1. ソフトウェアプログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。
2. ドライバを選択し、[プロパティ] または [基本設定] をクリックします。

手順は変わることがあり、共通ではありません。

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する

1. Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合): [スタート]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。

または

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。

または

Windows Vista: [スタート]、[コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。

2. ドライバアイコンを右クリックし、[印刷設定] を選択します。

製品の設定を変更する

1. Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合): [スタート]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。

または

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。

または

Windows Vista: [スタート]、[コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。

2. ドライバアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [デバイスの設定] タブをクリックします。

ソフトウェアの削除 (Windows)

Windows XP

1. [スタート]、[コントロールパネル]の順にクリックして、次に[プログラムの追加と削除]をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. ソフトウェアを削除するには、[変更と削除] ボタンをクリックします。

Windows Vista

1. [スタート]、[コントロールパネル]の順にクリックして、次に[プログラムと機能]をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. [アンインストールと変更] オプションを選択します。

Windows でサポートされているユーティリティ

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は、シンプルな印刷およびイメージの周辺機器管理ソフトウェア ツールです。リモート設定、事前監視、セキュリティトラブルの解決、および印刷とイメージング製品のレポートを有効にすることにより、プリンタの利用最適化、カラーコストの制御、プリンタの保護、サプライ品の管理の簡素化を行います。

最新版の HP Web Jetadmin をダウンロードしたり、対応ホストシステムの最新のリストを参照したりするには、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスしてください。

ホスト サーバにインストールされると、Windows クライアントは、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft® Internet Explorer など) を使用して HP Web Jetadmin ホストに移動し、HP Web Jetadmin にアクセスできます。

内蔵 Web サーバ

プリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。この情報は、Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Apple Safari、Firefox などの Web ブラウザで表示されます。

内蔵 Web サーバはプリンタに組み込まれています。ネットワーク サーバにはロードされません。

内蔵 Web サーバでは、プリンタへのインタフェースが提供されているので、ネットワークに接続されているコンピュータと標準の Web ブラウザを持つユーザーは誰でも使用できます。特別なソフトウェアがインストールまたは設定されることはありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス行にプリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、[106 ページの情報ページと手順の表示ページの印刷](#)を参照してください)。

内蔵 Web サーバの機能の詳しい説明については、[111 ページの内蔵 Web サーバの使用](#)を参照してください。

HP Easy Printer Care

HP Easy Printer Care ソフトウェアは、以下の作業に使用できるプログラムです。

- 製品のステータスを確認する
- サプライ品のステータスを確認し、HP SureSupply を使用してサプライ品をオンラインで購入する
- 警告を設定する
- 製品の使用状況レポートを表示する
- 製品マニュアルを表示する
- トラブルシューティングおよび保守ツールにアクセスする
- HP Proactive Support を使用して印刷システムを定期的にスキャンし、問題を防ぐ。HP Proactive Support を使用すると、ソフトウェア、ファームウェア、および HP プリンタ ドライバを更新できます。

HP Easy Printer Care ソフトウェアは、製品が直接コンピュータに接続されている場合、またはネットワークに接続されている場合に表示できます。

対応オペレーティング システム

- Microsoft® Windows 2000、Service Pack 4
- Microsoft Windows XP、Service Pack 2 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows Server 2003、Service Pack 1 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Microsoft Windows Vista™ (32 ビットおよび 64 ビット)

対応ブラウザ

- Microsoft Internet Explorer 6.0 または 7.0
-

HP Easy Printer Care ソフトウェアをダウンロードするには、www.hp.com/go/easyprintercare にアクセスしてください。この Web サイトには、対応ブラウザと、HP Easy Printer Care ソフトウェアに対応している HP 製品のリストに関する最新情報もあります。

HP Easy Printer Care ソフトウェアの詳しい使用方法については、[108 ページの HP Easy Printer Care ソフトウェアの起動](#) を参照してください。

その他のオペレーティングシステムに対応したソフトウェア

OS	ソフトウェア
UNIX	HP-UX および Solaris ネットワークの場合は、UNIX 用の HP Jetdirect プリンタ インストーラを www.hp.com/support/go/jetdirectunix_software からダウンロードします。 最新機種のスクリプトについては、 www.hp.com/go/unixmodelscripts を参照してください。
Linux	詳細については、 www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

4 Macintosh でのプリンタの使用

- [Macintosh 用ソフトウェア](#)
- [Macintosh 用プリンタ ドライバの機能の使用](#)

Macintosh 用ソフトウェア

対応オペレーティング システム (Macintosh)

この製品は、次の Macintosh オペレーティング システムに対応しています。

- Mac OS X V10.3.9、V10.4、V10.5 以降

 **注記：** Mac OS X V10.4 以降では、PPC および Intel® Core™ プロセッサ Mac がサポートされています。

対応プリンタ ドライバ (Macintosh)

HP LaserJet ソフトウェア インストーラには、Mac OS X および Macintosh コンピュータ用の PostScript® Printer Description (PPD) ファイル、Printer Dialog Extensions (PDEs)、および HP Printer Utility が含まれています。HP プリンタ PPD および PDE ファイルは、ビルトイン Apple PostScript プリンタ ドライバとの結合により、フル印刷機能や HP プリンタ独自の機能へのアクセスを提供します。

Macintosh オペレーティング システムからのソフトウェアの削除

ソフトウェアを削除するには、管理者権限が必要です。

Mac OS X V10.3 および V10.4


1. 次のフォルダを参照します。
`Library/Printers/PPDs/Contents/Resources`
2. <lang> に 2 文字の言語コードを含む <lang>.lproj フォルダを開きます。
3. この製品の .GZ ファイルを削除します。
4. 各言語フォルダで手順 2 および 3 を繰り返します。

Mac OS X V10.5 の場合

1. 次のフォルダを参照します。
`Library/Printers/PPDs/Contents/Resources`
2. この製品の .GZ ファイルを削除します。

印刷設定の優先度 (Macintosh)

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

 **注記：** コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェアプログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。ここで変更した設定内容が、他の場所でも変更した設定内容に優先します。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[ページ設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで変更した設定より優先されることはありません。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定**： プリンタ ドライバのデフォルト設定は、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が変更されない限り、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロールパネルの設定**： プリンタのコントロールパネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定の変更 (Macintosh)

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する	製品の設定を変更する
<ol style="list-style-type: none"> 1. [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。 2. さまざまなメニューで設定を変更します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。 2. さまざまなメニューで設定を変更します。 3. [プリセット] メニューで [別名で保存] をクリックし、プリセットの名前を入力します。 <p>これらの設定が [プリセット] メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。</p>	<p>Mac OS X V10.3 または Mac OS X V10.4 の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Apple メニューで、[システム環境設定]、[プリントとファクス] の順にクリックします。 2. [プリンタ設定] をクリックします。 3. [インストール可能なオプション] メニューをクリックします。 <p>Mac OS X V10.5 の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Apple メニューで、[システム環境設定]、[プリントとファクス] の順にクリックします。 2. [Options & Supplies] (オプションとサプライ品) をクリックします。 3. [ドライバ] メニューをクリックします。 4. リストからドライバを選択して、オプションを設定します。

Macintosh コンピュータ用ソフトウェア

HP Printer ユーティリティ

HP Printer Utility を使用して、プリンタ ドライバでは使用できない製品機能を設定、管理、セットアップします。

HP Printer Utility は、ユニバーサル シリアルバス (USB) ケーブル、Ethernet ケーブル、またはワイヤレス接続でネットワークに接続している HP 製品で使用できます。

HP Printer ユーティリティを開く

Mac OS X V10.3 または Mac OS X V10.4 の場合	<ol style="list-style-type: none">1. Finder を開き、[アプリケーション]、[ユーティリティ] の順にクリックし、[プリンタ設定ユーティリティ] をダブルクリックします。2. 選択する製品を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。
Mac OS X V10.5 の場合	<p>▲ [プリンタ] メニューで [プリンタ ユーティリティ] をクリックします。</p> <p>または</p> <p>[プリンタ キュー] で [ユーティリティ] アイコンをクリックします。</p>

HP Printer ユーティリティ機能

HP Printer ユーティリティは、[構成設定] リストでクリックして開くページで構成されています。以下の表では、これらのページで実行できるタスクを説明します。

項目	説明
[設定ページ]	設定ページを印刷します。
[サプライ品のステータス]	デバイスのサプライ品のステータスを表示します。そこからサプライ品のオンライン注文リンクにアクセスできます。
[HP サポート]	技術的なサポート、サプライ品のオンライン注文、オンライン登録、リサイクルと返品についての情報にアクセスできます。
[ファイルのアップロード]	コンピュータからデバイスにファイルを転送します。
[フォントのアップロード]	コンピュータからデバイスにフォントを転送します。
[ファームウェアのアップデート]	コンピュータからデバイスにアップデートされたファームウェアを転送します。
[両面印刷モード]	自動両面印刷モードをオンにします。
[Economode とトナー密度]	[EconoMode] 設定をオンにしてプリンタのトナーを節約したり、トナー濃度を調節します。
[解像度]	REt 設定などの解像度設定を変更します。
[リソースのロック]	ハードディスクなどの記憶装置をロックまたはロック解除します。
[保存ジョブ]	デバイスのハードディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
[IP 設定]	デバイスのネットワーク設定を変更し、内蔵 Web サーバにアクセスできるようにします。
[Bonjour 設定]	Bonjour サポートのオンとオフの切り替え、またはネットワーク上にリストされたデバイス サービス名の変更ができます。
[その他の設定]	内蔵 Web サーバにアクセスできるようにします。
[電子メール警告]	デバイスを設定して、特定のイベントに対して電子メール通知を送信します。

Macintosh でサポートされているユーティリティ

内蔵 Web サーバ

プリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。詳細は、[111 ページの内蔵 Web サーバのセクション](#)を参照してください。

Macintosh 用プリンタ ドライバの機能の使用

印刷機能のプリセットの作成および使用 (Macintosh)


印刷機能のプリセットを使用して現在のプリンタ ドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。

印刷機能のプリセットの作成

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. 印刷設定を選択します。
4. [プリセット] ボックスで [別名で保存...] をクリックし、プリセットの名前を入力します。
5. [OK] をクリックします。

印刷機能のプリセットの使用

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [プリセット] ボックスで、使用する印刷機能のプリセットを選択します。

 **注記:** プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、[標準] を選択します。

文書のサイズ変更またはカスタム用紙サイズへの印刷

さまざまなサイズの用紙に合うように文書を拡大縮小できます。

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. [用紙処理] メニューを開きます。
3. [出力用紙のサイズ] のエリアで [Scale to fit paper size] を選択し、ドロップダウン リストからサイズを選択します。
4. 文書よりも小さな用紙だけを使用する場合は、[縮小のみ] を選択します。

表紙の印刷

「社外秘」などのメッセージを表紙に印刷できます。

1. [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [表紙ページ] メニューを開き、表紙ページを [書類の前] または [書類の後] のどちらかに印刷するかを選択します。
4. [表紙の種類] メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

 **注記:** 空白の表紙を印刷するには、[表紙の種類] で [標準] を選択します。

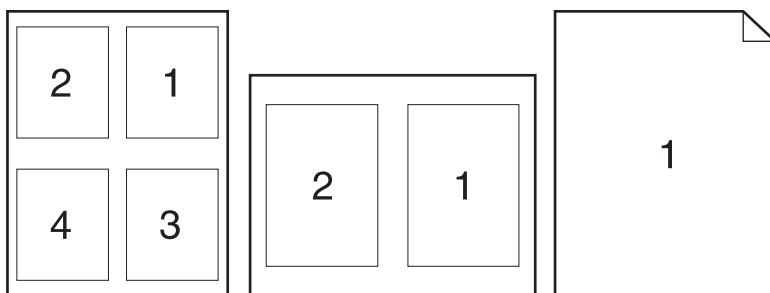
透かしの使用

透かしとは、文書の各ページの背景に「社外秘」などのように印刷される情報です。

1. [ファイル]メニューで、[プリント]をクリックします。
2. [透かし]メニューを開きます。
3. [モード]の横で、使用する透かしの種類を選択します。半透明のメッセージを印刷するには、[透かし]を選択します。透明でないメッセージを印刷するには、[オーバーレイ]を選択します。
4. [ページ]の横で、全ページに透かshiを印刷するか、最初のページだけに透かshiを印刷するかを選択します。
5. [テキスト]の横で、いずれかの標準メッセージを選択するか、あるいは [カスタム] を選択して、ボックスに新しいメッセージを入力します。
6. 残りの設定のオプションを選択します。

1枚の用紙への複数ページの印刷 (Macintosh)

1枚の用紙に複数のページを印刷できます。この機能は、ドラフトページを印刷する際のコスト削減に役立ちます。



1. [ファイル]メニューで、[プリント]をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [レイアウト]メニューを開きます。
4. [ページ数/枚]の横で、1枚の用紙に印刷するページ数(1、2、4、6、9、または16)を選択します。
5. [レイアウト方向]の横で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線]の横で、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

両面印刷

自動両面印刷の使用

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な枚数の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの方法に従います。

- トレイ 1 の場合、レターヘッド用紙の印刷面を上向きに、用紙の上部をプリンタに向けてセットします。
 - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の印刷面を下向きに、用紙の上部をトレイ正面に向けてセットします。
2. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。
 3. **[レイアウト]** メニューを開きます。
 4. **[両面]** の隣にある **[ロング エッジ綴じ込み]** または **[ショート エッジ綴じ込み]** のどちらかを選択します。
 5. **[印刷]** をクリックします。

手差しでの両面印刷

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な枚数の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの方法に従います。
 - トレイ 1 の場合、レターヘッド用紙の印刷面を上向きに、用紙の上部をプリンタに向けてセットします。
 - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の印刷面を下向きに、用紙の上部をトレイ正面に向けてセットします。
2. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。
3. **[仕上げ]** メニューで、**[手差し両面印刷]** を選択します。
4. **[印刷]** をクリックします。裏面に印刷する前に、コンピュータ画面に表示されるポップアップ ウィンドウの指示に従います。
5. プリンタのトレイ 1 に入っている用紙を取り出します。
6. 片面印刷済みの用紙の印刷面を上向きに、用紙の上部をプリンタに向けてトレイ 1 にセットします。裏面は、トレイ 1 から印刷する必要があります。
7. 指示が表示される場合、適切なコントロール パネル ボタンを押して処理を続行します。

ジョブの保存

製品にジョブを保存すると、いつでも印刷できます。保存したジョブは、他のユーザと共有するか、プライベートに設定できます。

 **注記：** ジョブ保存機能の詳細については、[93 ページのジョブ保存機能の使用](#)を参照してください。

1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[ジョブ保存]** メニューを開きます。
3. **[ジョブ保存モード]** ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
4. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[カスタム]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。
別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

[ジョブ名と 1～99 までの数値を 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
使用する]

[既存のファイルを置換] 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

- 手順 3 で [保存ジョブ] または [個人ジョブ] オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。[印刷に PIN を使用する] フィールドに 4 桁の数字を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、この PIN 番号の入力を求められます。

[サービス] メニューの使用

製品がネットワークに接続されている場合は、[サービス] メニューを使用して、製品およびサプライ品のステータス情報を取得します。

- [ファイル] メニューで、[プリント] をクリックします。
- [サービス] メニューを開きます。
- 内蔵 Web サーバーを開いて保守作業を行うには、次の操作を行います。
 - [プリンタのメンテナンス] を選択します。
 - ドロップダウンリストから作業を選択します。
 - [開始] をクリックします。
- このプリンタのさまざまなサポート Web サイトに進むには、次の操作を行います。
 - [インターネット上のサービス] を選択します。
 - [インターネット サービス] を選択し、ドロップダウンリストからオプションを選択します。
 - [Go!] をクリックします。

5 接続

- [USB 接続](#)
- [ネットワーク設定](#)

USB 接続

USB 2.0 接続がサポートされています。長さが 2m (6.56 フィート) 以内の A to B タイプの USB ケーブルを使用してください。

ネットワーク設定

プリンタによっては、特定のネットワークパラメータの設定が必要な場合があります。これらのパラメータはプリンタのコントロールパネルや内蔵 Web サーバから設定します。また、ほとんどのネットワークは HP Web Jetadmin ソフトウェアから設定することもできます。

対応するネットワークおよびソフトウェアによるネットワークパラメータ設定手順の完全なリストは、『HP Jetdirect 内蔵プリントサーバ管理者用ガイド』を参照してください。このガイドは HP Jetdirect 内蔵プリントサーバがインストールされているプリンタに付属しています。

サポートされているネットワークプロトコル

本製品は、TCP/IP ネットワークプロトコルに対応します。

表 5-1 印刷時

サービス名	説明
ポート 9100 (ダイレクトモード)	印刷サービス
LPD (Line printer daemon)	印刷サービス
高度な LPD (カスタム LPD キュー)	TCP/IP システムにインストールされているラインプリンタ スプール サービスに関連付けられているプロトコルおよびプログラム
FTP	システム間でデータを転送する TCP/IP ユーティリティ
WS 印刷	HP Jetdirect プリントサーバ上の Microsoft Web Services for Devices (WSD) 印刷サービスを使用します。
WS ディスカバリ	HP Jetdirect プリントサーバで Microsoft WS ディスカバリ プロトコルを有効にします。

表 5-2 ネットワーク デバイス検出

サービス名	説明
SLP (Service Location Protocol)	ネットワーク デバイスの検出と設定に役立つデバイス検出プロトコル。主に Microsoft ベースのプログラムに使用されます。
Bonjour	ネットワーク デバイスの検出と設定に役立つデバイス検出プロトコル。主に Apple Macintosh ベースのプログラムに使用されます。

表 5-3 メッセージングおよび管理

サービス名	説明
HTTP (Hyper Text Transfer Protocol)	Web ブラウザで内蔵 Web サーバとの通信を可能にします。
EWS (内蔵 Web サーバ)	Web ブラウザを使用してプリンタを管理できます。

表 5-3 メッセージングおよび管理 (続き)

サービス名	説明
SNMP (Simple Network Management Protocol)	ネットワーク アプリケーションで、プリンタを管理するために使用します。SNMP v1、SNMP v3 および標準 MIB-II (Management Information Base) オブジェクトがサポートされています。
LLMNR (Link Local Multicast Name Resolution: リンク ローカル マルチキャスト名前解決)	IPv4 および IPv6 での LLMNR 要求にプリンタが応答するかどうかを指定します。
TFTP 設定	TFTP を使用して、SNMP などの追加の設定パラメータ、またはデフォルト以外の設定を含む設定ファイルを HP Jetdirect プリント サーバにダウンロードできます。

表 5-4 IP アドレス

サービス名	説明
DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。プリンタは IPv4 および IPv6 をサポートします。DHCP サーバがプリンタに IP アドレスを割り当てます。通常、DHCP サーバから IP アドレスを取得するために、ユーザーが操作する必要はありません。
BOOTP (Bootstrap Protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。BOOTP サーバがプリンタに IP アドレスを割り当てます。BOOTP サーバから IP アドレスを取得するには、管理者が BOOTP サーバでプリンタの MAC ハードウェアアドレスを入力する必要があります。
Auto IP	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。DHCP サーバも BOOTP サーバもない場合、プリンタはこのサービスを使用して、一意の IP アドレスを生成します。

表 5-5 セキュリティ機能

サービス名	説明
IPsec/ファイアウォール	IPv4 と IPv6 ネットワークにネットワーク レイヤセキュリティを提供します。ファイアウォール機能では、IP トラフィックの単純な制御が可能です。IPsec では、認証や暗号化プロトコルを使った、より高度な保護機能を利用できます。
Kerberos	チケットと呼ぶ固有キーをネットワークにログオンする各ユーザーに割り当てることで、オープン ネットワーク全体で個人情報を交換できます。チケットは、メッセージに埋め込まれ発信者の識別に使用されます。
SNMP v3	暗号化により、ユーザー認証とデータのプライバシーを提供する SNMP v3 にユーザーベースのセキュリティモデルを採用します。

表 5-5 セキュリティ機能 (続き)

サービス名	説明
アクセス制御リスト (ACL)	HP Jetdirect プリント サーバと接続されたネットワーク製品へのアクセスが許可される個々のホストシステムまたはホスト システムのネットワークを指定します。
SSL/TLS	インターネット経由でプライベート ドキュメントを転送し、クライアントとサーバアプリケーション間のプライバシーとデータの整合性を保証できます。
IPsec バッチ設定	プリンタへのまたはプリンタからの IP トラフィックの単純な制御によりネットワーク レイヤセキュリティを提供します。このプロトコルでは、暗号化と認証の利点が得られ、複数の設定が可能です。

ネットワークプリンタの設定

ネットワーク設定の表示または変更


内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示・変更します。

1. 設定ページを印刷し、IP アドレスを探します。
 - IPv4 を使用している場合、IP アドレスには数字のみが含まれます。形式は次のとおりです。
xxx.xxx.xxx.xxx
 - IPv6 を使用している場合、IP アドレスは 16 進数の文字と桁の組み合わせです。次のような形式になります。
xxxx:xxxx:xxxx:xxxx:xxxx
2. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバを開きます。
3. **[ネットワーク]** タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更できます。

ネットワーク パスワードの設定または変更



内蔵 Web サーバを使用して、ネットワーク パスワードを設定または変更できます。

1. 内蔵 Web サーバを開き、**[ネットワーク]** タブをクリックして、**[セキュリティ]** リンクをクリックします。

 **注記:** パスワードがすでに設定されている場合は、パスワードを入力する画面が表示されず、パスワードを入力して、**[適用]** ボタンをクリックします。
2. **[新しいパスワード]** ボックスおよび **[パスワードの確認]** ボックスに新しいパスワードを入力します。
3. ウィンドウの下部の **[適用]** ボタンをクリックしてパスワードを保存します。


コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルのメニューを使用して IPv4 アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定します。


1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. I/O
 - c. 内蔵 Jetdirect メニュー
 - d. TCP/IP
 - e. IPV4 設定
 - f. 設定方法
 - g. 手動
 - h. 手動設定
 - i. IP アドレス、サブネット マスク、または デフォルト ゲートウェイ
3. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイの最初のバイトの数字を変更します。
4. [OK] ボタンを押して次の数値セットに移動するか、左矢印ボタン ← を押して、前の数値セットに戻ります。
5. 手順 3 と 4 を繰り返して IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイを入力し終わったら、[OK] ボタンを押して設定を保存します。
6. [メニュー] ボタン  を押して、**準備完了** 状態に戻ります。


コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルのメニューを使用して IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. I/O
 - c. 内蔵 Jetdirect メニュー
 - d. TCP/IP
 - e. IPV6 設定
 - f. アドレス

- g. 手動設定
 - h. 有効
 - i. オン
 - j. アドレス
3. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用してアドレスを入力します。
[OK] ボタンを押します。

 **注記:** 矢印ボタンを使用してアドレスを入力する場合、1文字入力するごとに [OK] ボタンを押す必要があります。


4. 上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押して、停止文字 ⊗ を選択します。[OK] ボタンを押します。
5. [メニュー] ボタン  を押して、**準備完了** 状態に戻ります。



ネットワークプロトコルの無効化 (オプション)

出荷時の設定では、サポート対象のネットワークプロトコルがすべて有効になっています。使用しないプロトコルを無効にすると、次のメリットを得られます。

- プリンタのネットワークトラフィック量が軽減されます。
- プリンタの使用を許可されていないユーザーは印刷できないようにします。
- 設定ページに適切な情報のみが表示されます。
- プリンタのコントロールパネルにプロトコル特有のエラーや警告メッセージを表示できます。

IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC の無効化


 **注記:** Windows から IPX/SPX 経由で印刷する場合、IPX/SPX を無効にしないでください。




1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
- a. デバイスの設定
 - b. I/O
 - c. 内蔵 Jetdirect メニュー
 - d. IPX/SPX、APPLETALK、または DLC/LLC
 - e. 有効
 - f. オフ
3. [メニュー] ボタン  を押して、**準備完了** 状態に戻ります。

リンク速度と二重通信設定

プリントサーバのリンク速度と通信モードはネットワークに合わせる必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プ

リンタとほかのネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記**：設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン  を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. I/O
 - c. 内蔵 Jetdirect メニュー
 - d. リンク速度
3. 下向き矢印  を押して、次のいずれかのオプションを選択します。

設定	説明
自動	使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
10T 半二重	10Mbps、半二重
10T 全二重	10Mbps、全二重
100TX 半二重	100Mbps、半二重
100TX 全二重	100Mbps、全二重
100TX 自動	自動ネゴシエーションの最高リンク速度を 100Mbps に制限します。
1000TX 全二重	1000Mbps、全二重

4. [OK] ボタンを押します。プリンタの電源を入れ直します。

6 用紙および印刷メディア

- [用紙および印刷メディアの使用について](#)
- [サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ](#)
- [カスタム用紙サイズ](#)
- [サポート対象の用紙タイプ](#)
- [トレイとビンの収容枚数](#)
- [特殊な用紙または印刷メディアに関するガイドライン](#)
- [用紙のセット](#)
- [トレイの設定](#)
- [排紙オプションの使用](#)

用紙および印刷メディアの使用について

本プリンタは、このユーザーガイドに従い、多様な用紙およびその他の印刷メディアに対応しています。これらのガイドラインに適合しない用紙および印刷メディアを使用すると、印刷品質の低下、紙詰まりの増加、および製品の消耗が早まる原因になる場合があります。

最高の結果を得るには、レーザープリンタ用および多目的用の HP ブランド純正用紙のみを使用してください。インクジェットプリンタ用の用紙または印刷メディアは使用しないでください。HP が品質を管理することができないため、他社の用紙を使用することはお勧めしません。

用紙が本ユーザーガイドの全ガイドラインに適合していたとしても、十分な印刷結果が得られない場合があります。これは、不適切な操作、耐用温度または湿度レベル外での使用など、HP が管理できない環境下で使用したことが原因であると考えられます。

⚠ 注意 : HP の仕様に適合しない用紙または印刷メディアを使用した場合、本製品に問題が発生し、修理が必要になる場合があります。このような条件下で発生した修理は、HP の保証またはサービス契約の適用外となります。

サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ


 **注記:** 最適な結果を得るために、適切な用紙サイズとタイプをプリンタドライバで選択します。

表 6-1 サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	両面印刷ユニット (d、dn、および x モデルのみ)
レター 216x279mm	✓	✓	✓
リーガル 216x356mm	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184x267mm	✓	✓	
ステートメント 140x216mm	✓	✓	
8.5 x 13 216x330mm	✓	✓	✓
3x5 76x127mm	✓		
4x6 102 x 152mm	✓		
5x7 127x188mm	✓	✓	
5x8 127x203mm	✓	✓	
A4 210x297mm	✓	✓	✓
A5 148x210mm	✓	✓	
A6 105x148mm	✓	✓	
B5 (JIS) 182x257mm	✓	✓	
B6 (JIS) 128x182mm	✓	✓	

表 6-1 サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ (続き)

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	両面印刷ユニット (d、dn、および x モデルのみ)
10x15cm 100x150mm	✓		
16K 184x260mm	✓	✓	
16K 195x270mm	✓	✓	
16K 197x273mm	✓	✓	
往復はがき (JIS) 148x200mm	✓	✓	
カスタム サイズ 76x127mm ~ 216x356mm	✓		
カスタム 105x148mm ~ 216x356mm		✓	
カスタム サイズ 210x280mm ~ 216x356mm			✓
封筒 Commercial #10 105x241mm	✓		
封筒 DL ISO 110x220mm	✓		
封筒 C5 ISO 162x229mm	✓		
封筒 B5 ISO 176x250mm	✓		
封筒 Monarch #7-3/4 98x191mm	✓		

カスタム用紙サイズ

本プリンタは、最小サイズと最大サイズのガイドライン内にあり、サポート対象の用紙サイズのテーブルに記載されていない、多様なカスタム用紙サイズに対応しています。サポート対象のカスタムサイズを使用する場合、プリンタドライバでカスタムサイズを指定し、カスタムサイズに対応しているトレイに用紙をセットします。

サポート対象の用紙タイプ

HPブランドの特殊用紙については、www.hp.com/support/ljp3010series を参照してください。

用紙タイプ(コントロールパネル)	用紙タイプ(プリンタ ドライバ)	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	自動両面印刷
標準	[普通紙]	✓	✓	✓
軽い用紙 60-74G/M2	[軽い用紙 60-75g]	✓	✓	✓
ボンド紙	[ボンド紙]	✓	✓	✓
再生紙	[再生紙]	✓	✓	✓
中厚手 96-110G/M2	[中厚手]	✓	✓	✓
重い用紙 111-130G/M2	[重い用紙]	✓	✓	✓
重い用紙 131-175G/M2	[重い用紙]	✓		
厚紙	[厚紙]	✓		
モノクロ OHP フィルム	[モノクロ レーザー OHP フィルム]	✓		
ラベル	[ラベル]	✓		
レターヘッド	[レターヘッド]	✓	✓	✓
封筒	[封筒]	✓		
印刷済み用紙	[印刷済み用紙]	✓	✓	✓
穴あき用紙	[穴あき用紙]	✓	✓	✓
カラー	[カラー]	✓	✓	✓
粗め用紙	[粗めの用紙]	✓		

トレイとビンの収容枚数

トレイまたはビン	用紙タイプ	仕様	枚数
トレイ 1	用紙	範囲： 60g/m ² ボンド紙～ 199g/m ² ボンド紙	積み重ね可能な高さ：12mm 75g/m ² ボンド紙 100 枚に相当
	封筒	75g/m ² ボンド紙～ 90g/m ² ボンド紙	封筒 10 枚
	ラベル紙	厚さ 0.10 ～ 0.14mm	積み重ね可能な高さ：12mm
	OHP フィルム	厚さ 0.10 ～ 0.14mm	積み重ね可能な高さ：12mm
トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	用紙	範囲： 60g/m ² ボンド紙～ 120g/m ² ボンド紙	75g/m ² ボンド紙 500 枚に相当
標準の最上部ビン	用紙		75g/m ² ボンド紙 250 枚まで
後部ビン	用紙		75g/m ² ボンド紙 50 枚まで
両面印刷ユニット	用紙	範囲： 60g/m ² ボンド紙～ 120g/m ² ボンド紙	

特殊な用紙または印刷メディアに関するガイドライン

本製品は特殊メディアの印刷にも対応します。満足の行く品質を得るために、次のガイドラインに従ってください。特殊用紙または印刷メディアを使用する場合、最高の品質を得るために、必ずプリンタドライバでタイプとサイズを設定してください。

⚠注意：HP LaserJet 製品は、フューザを使用して、正確なドットでドライ トナーの粒子を用紙に定着させます。HP レーザー用紙は、この極度の熱に耐えることができます。インクジェット用紙を使用すると、製品を破損する可能性があります。

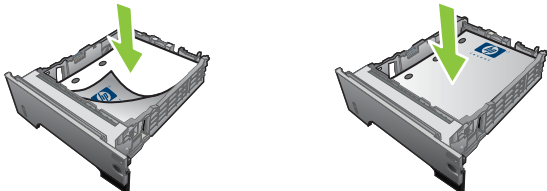
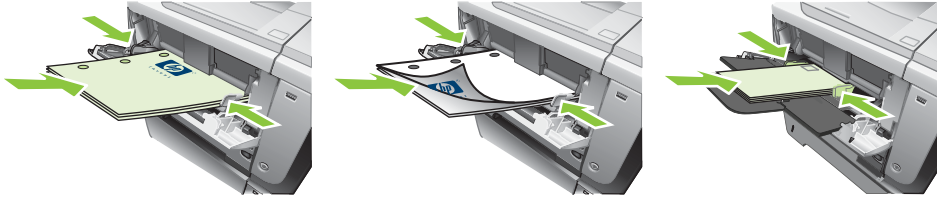
メディアの種類	推奨	禁止
封筒	<ul style="list-style-type: none">封筒を平らな状態で保管。開口部が端まである封筒を使用。レーザー プリンタでの使用が保証されている接着シールを使用。	<ul style="list-style-type: none">しわ、きざみ、接着部分、または損傷がある封筒を使用。留め金、スナップ、窓、またはコーティング加工済みの内張りがある封筒を使用。離型紙剥離タイプの接着剤などの合成素材を使用。
ラベル	<ul style="list-style-type: none">裏張りが露出していないラベルのみを使用。平らなラベルを使用してください。ラベルのシート全体のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">しわ、気泡、または損傷のあるラベルを使用。ラベルのシートの一部を使用。
OHP フィルム	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されている透明紙のみを使用。透明紙を製品から除去した後、平面上に置く。	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されていない透明印刷メディアを使用。
レターヘッドまたは事前印刷用紙	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されているレターヘッドまたは用紙のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">浮き彫りまたは金属加工が施されたレターヘッドを使用。
厚紙	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証され、本製品の重量規格に適合する厚紙のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">本製品での使用が許可されている HP レーザー紙を使用せず、本製品の推奨メディア規格より重い用紙を使用。
光沢紙またはコート紙	<ul style="list-style-type: none">レーザー プリンタでの使用が保証されている光沢紙またはコート紙のみを使用。	<ul style="list-style-type: none">インクジェット製品での使用を目的として製造された光沢紙またはコート紙を使用。

用紙のセット

トレイにセットする用紙の向き


用紙を特定の向きにセットする必要がある場合は、次の表の説明に従って用紙をセットしてください。


トレイ	片面印刷	自動両面印刷	封筒
トレイ 1	上向き 用紙の上部をプリンタに向けてセット	下向き 用紙の下部をプリンタに向けてセット	上向き 切手を貼る方の短辺をプリンタに向けてセット
その他のトレイ	下向き 用紙の上部をトレイ正面に向けてセット	上向き 用紙の下部をトレイ正面に向けてセット	封筒を印刷するには、トレイ 1 を使用してください。



トレイ 1 への用紙のセット

 **注記:** トレイ 1 を使用する場合、印刷速度が遅くなる場合があります。

 **注意:** 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに給紙しないでください。セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

 **ヒント:** この手順のアニメーションを表示するには、Web サイト www.hp.com/go/lip3010-load-tray1 にアクセスしてください。


1. トレイ 1 を開きます。

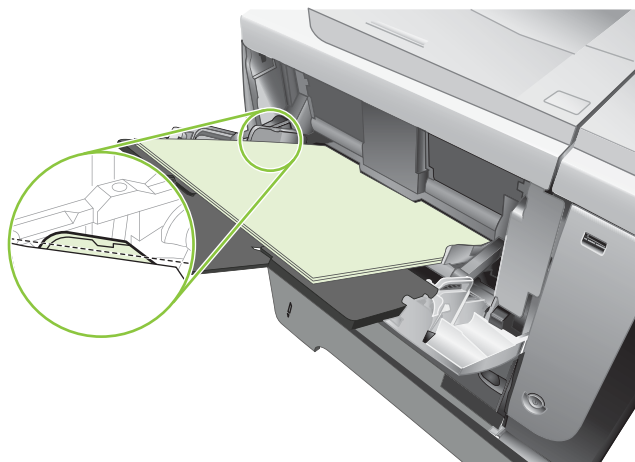


2. トレイ拡張部を引き出します。



3. トレイに用紙をセットします。用紙がタブの下に収まっており、最大許容枚数インジケータを超えていないことを確認します。

 **注記：**特定の向きにセットする必要がある用紙については、「[81 ページのトレイにセットする用紙の向き](#)」を参照してください。




4. 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないように注意してください。



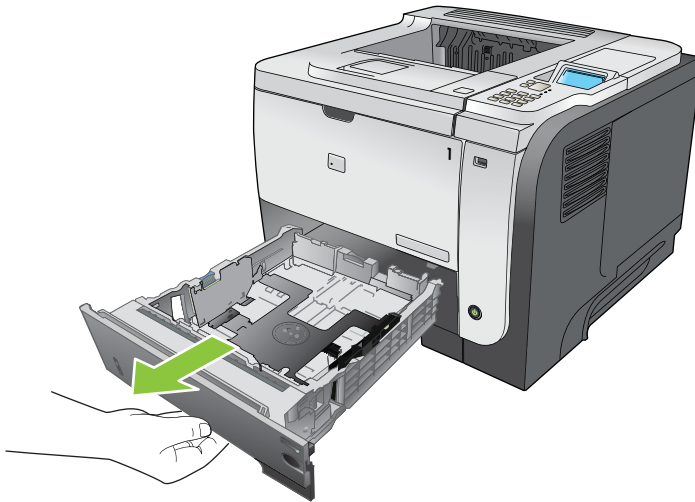
トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする

 **注意：**紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに給紙しないでください。

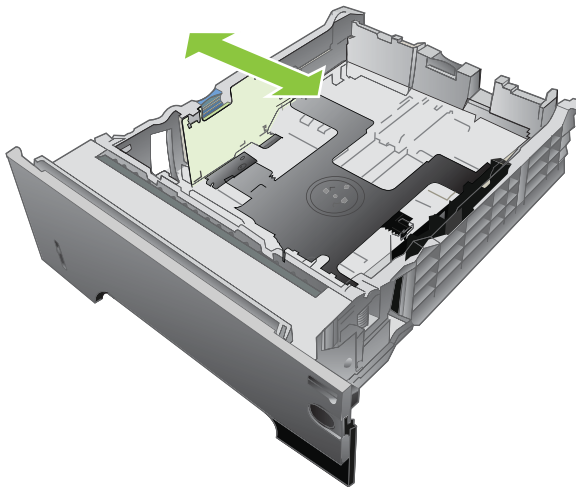
注意：セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

 **ヒント：**この手順のアニメーションを表示するには、Web サイト www.hp.com/go/lip3010-load-tray2 にアクセスしてください。

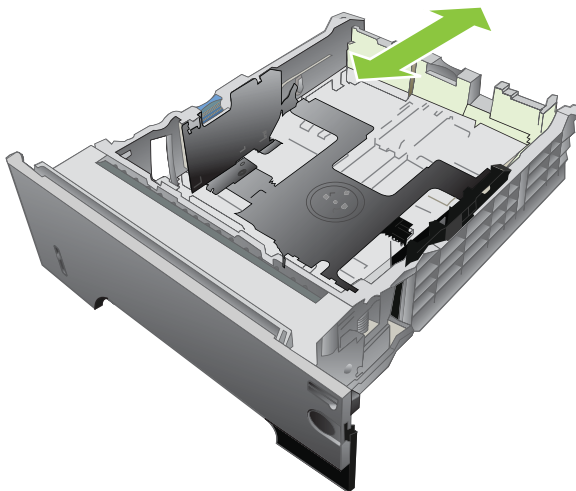
1. トレイを引き出し、少し持ち上げてプリンタから完全に取り出します。




2. 左ガイドにあるリリースタブをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。

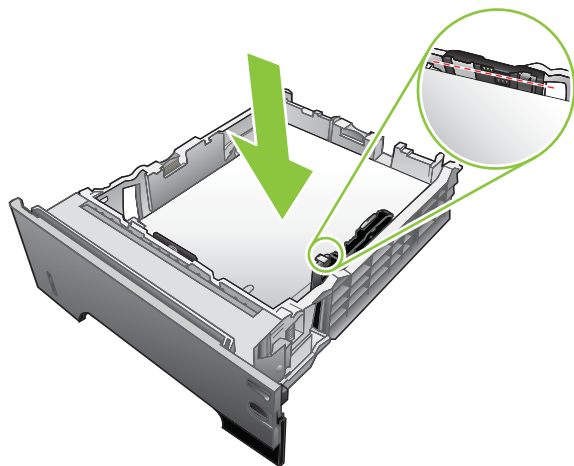


3. 後部用紙ガイドのリリースレバーをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。

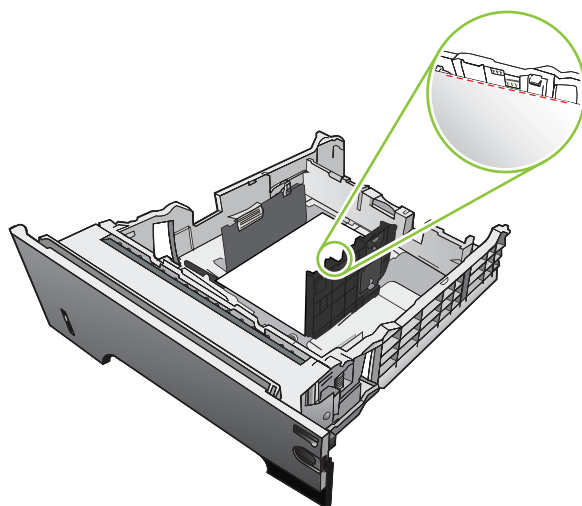


4. トレイに用紙をセットします。用紙の四隅が平らで、用紙の束の一番上が最大許容枚数インジケータより下に入っていることを確認します。

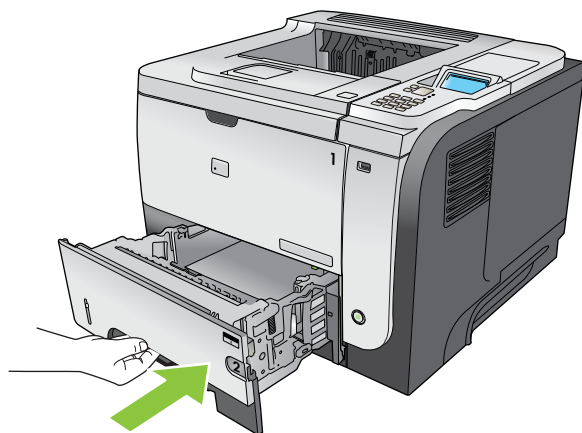
 **注記：** 特定の向きにセットする必要がある用紙については、「[81 ページのトレイにセットする用紙の向き](#)」を参照してください。




A6 サイズ用紙は、一番下の許容枚数インジケータより高くセットしないでください。



5. トレイを元に戻します。





トレイの設定

 **注記:** これまでの HP LaserJet プリンタには、トレイ 1 を [最初] または [カセット] のいずれかのモードに設定できるモデルがありました。このプリンタでは、[トレイ 1 サイズ] を [任意のサイズ] に設定し、[トレイ 1 タイプ] を [任意のタイプ] に設定することは、[最初] モードに相当します。[トレイ 1 サイズ] および [トレイ 1 タイプ] をその他に設定することは、[カセット] モードに相当します。




以下の場合、トレイの用紙タイプとサイズの設定を求めるメッセージが自動的に表示されます。

- トレイに用紙をセットしたとき
- プリンタ ドライバまたはソフトウェア プログラムを使用して印刷ジョブに割り当てたトレイや用紙タイプが、その印刷ジョブに適していない場合

コントロールパネルに次のメッセージが表示されます。トレイ <X> [種類] [サイズ] サイズとタイプの変更は [OK] を押します。設定をそのまま使用するには、 を押します にアクセスしてください。



 **注記:** [任意のサイズ] および [任意のタイプ] に設定したトレイ 1 から印刷する場合は、このメッセージは表示されません。

用紙をセットするときにトレイを設定する

1. トレイに用紙をセットします。トレイ 2、3、または 4 を使用している場合は、トレイを閉めます。
2. トレイ設定メッセージが表示されます。
3. 戻るボタン  を押してサイズとタイプを確定するか、[OK] ボタンを押して、別のサイズまたはタイプを選択します。
4. トレイ サイズの設定を変更するには、下向き矢印  を押してサイズを選択し、[OK] ボタンを押します。
5. トレイのタイプの設定を変更するには、下向き矢印  を押してタイプを選択し、[OK] ボタンを押します。



印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する

1. ソフトウェア プログラムで、トレイ、用紙サイズ、用紙タイプを指定して、[プリント] をクリックします。
2. トレイを設定する必要がある場合は、「トレイ <X> [種類] [サイズ] にセットしてください」というメッセージが表示されます。
3. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
4. 「トレイ <X> サイズ = <サイズ>」というメッセージが表示された場合は、[OK] ボタンを押してサイズを確定します。

カスタムサイズを指定するにせ、まず下矢印ボタン  を押して単位を選択します。上矢印ボタンまたは下矢印ボタン  を使用して、X と Y の寸法を設定し、[OK] ボタンを押します。

5. トレイ <X> タイプ = <タイプ> というメッセージが表示されたら、[OK] ボタンを押し、タイプを確認してジョブを続行します。

[用紙処理]メニューを使用してトレイを設定する

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[用紙処理] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押してトレイのサイズまたはタイプを選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押してサイズまたはタイプを選択します。カスタムタイプを選択する場合は、単位を選択し、XとYの各寸法を設定します。
5. [OK] ボタンを押して、設定を保存します。
6. [メニュー] ボタン  を押して、メニューを終了します。

ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する

印刷ジョブを送信する際、3種類の設定に基づいて、使用される用紙が決まります。ほとんどのソフトウェアプログラムで、ソース、タイプ、およびサイズの設定が [ページ設定]、[印刷]、または [印刷のプロパティ] ダイアログボックスに表示されます。これらの設定を変更しない限り、デフォルト設定に基づいて自動的にトレイが選択されます。

ソース

ソースを指定すると、特定のトレイから印刷されます。指定したトレイにセットされている用紙のタイプやサイズが印刷ジョブに適していない場合は、そのジョブに適したタイプまたはサイズの用紙をセットするようにメッセージが表示されます。トレイに適切な用紙をセットすると、自動的に印刷が開始します。

タイプとサイズ

タイプまたはサイズを指定すると、そのタイプやサイズのメディアがセットされたトレイから印刷されます。ソースではなくタイプを選択することで、特殊な用紙が誤って使用されてしまうことを防止できます。たとえば、普通紙を選択した場合、レターヘッドがセットされているトレイからは印刷されず、普通紙がセット・設定されたトレイから印刷されます。

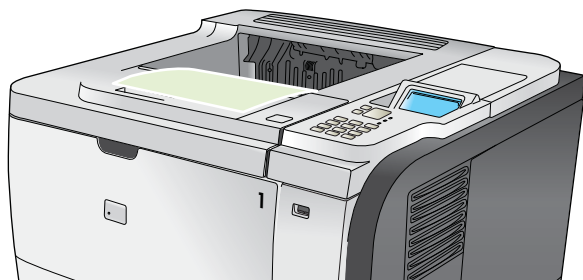
タイプとサイズを選択すると、ほとんどの用紙タイプで印刷品質が大幅に向上します。間違った設定を使用すると、印刷品質が低下する場合があります。ラベルや OHP フィルムなどの特殊な印刷メディアの場合は、必ずタイプを指定して印刷してください。封筒もサイズを指定して印刷してください (可能な場合)。

- タイプまたはサイズを指定して印刷するには、[ページ設定] ダイアログボックス、[印刷] ダイアログボックス、または [印刷のプロパティ] ダイアログボックスからタイプまたはサイズを選択します (どのダイアログボックスを使用するかは、ソフトウェアプログラムによって異なります)。
- 特定のタイプまたはサイズの用紙で頻繁に印刷する場合は、いずれかのトレイをそのタイプまたはサイズに設定しておきます。そうすれば、印刷時にそのタイプまたはサイズを選択すると、自動的に該当トレイから印刷されます。

排紙オプションの使用

上部排紙ビン(標準)に排紙する

上部排紙ビンには、印刷された用紙が印刷面を下にして排紙されます。このため、最初のページが一番上になります。通常の印刷ジョブや OHP フィルムの印刷には、上部排紙ビンを使用してください。上部排紙ビンを使用するときは、後部排紙ビンが閉まっていることを確認してください。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開閉しないでください。



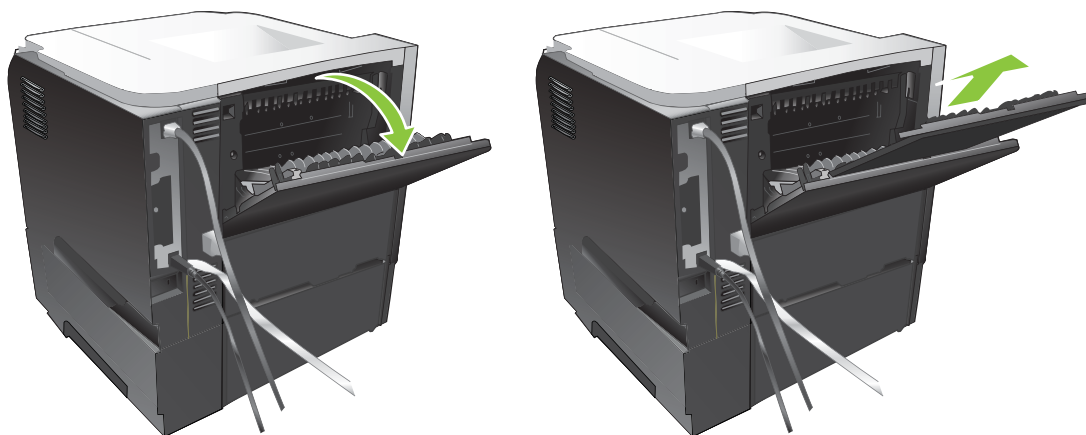
後部排紙ビンに排紙する

後部排紙ビンが開いている場合は、必ず後部排紙ビンに排紙されます。後部排紙ビンには、印刷面が上向きに排紙されます。このため、最後のページが一番上になります(逆順)。

トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙すると、経路が最も直線的になります。次の用紙を印刷する場合は、後部排紙ビンを開くとパフォーマンスが向上します。

- 封筒
- ラベル紙
- 小さいカスタムサイズの内紙
- はがき
- 120g/m² (32lb) よりも厚い用紙

後部排紙ビンを開くには、ビン上部のハンドルを握ります。ビンが 45° の角度に引き下げ、拡張部を引き出します。



後部排紙ビンを開くと、両面印刷ユニットと上部排紙ビンが使用できなくなります。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開閉しないでください。

7 製品機能の使用

- [エコノミー設定](#)
- [ジョブ保存機能の使用](#)
- [スリープ復帰時 USB 印刷](#)

エコノミー設定

エコノモード

本製品では、ドラフト段階の文書を印刷する場合に、エコノモードをご利用いただけます。エコノモードを使用すると、トナーの使用量が減り、1 ページあたりのコストを削減できますが、印刷品質が低下する場合があります。


エコノモードを常に使用することはお勧めしません。常にエコノモードを使用すると、プリントカートリッジを構成する各 부품の耐久期間よりトナーが長く残存する可能性があります。このような状況で印刷品質が低下し始めたら、カートリッジにトナーが残っていても、新しいプリントカートリッジに交換する必要があります。

次のいずれかの方法で、エコノモードを有効または無効にします。





- 製品のコントロールパネルで **デバイスの設定** メニューを選択し、次に **印刷品質** サブメニューを選択します。エコノモードはデフォルトで無効になっています。
- 内蔵 Web サーバーで **[設定]** タブを開き、**[デバイスの設定]** オプションを選択します。**[印刷品質]** サブメニューに移動します。
- Macintosh 用 HP Printer ユーティリティで **[構成設定]** をクリックし、**[エコノモード&トナー濃度]** をクリックします。
- Windows PCL プリンタ ドライバで **[用紙/品質]** タブを開き、**[エコノモード]** オプションを選択します。

スリープ遅延





スリープモードを設定することによって、製品がアクティブでないときに消費電力を節約できます。プリンタがスリープモードに入るまでの時間の長さは、設定可能です。デフォルト設定は、**[30分]**です。

 **注記：**スリープモードになると、プリンタのディスプレイが淡色表示になります。スリープモードは、プリンタのウォームアップ時間には影響しません。

遅延時間の設定


1. **[メニュー]** ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン  を押してメニューをハイライトし、**[OK]** ボタンを押して選択します。
 - a. **デバイスの設定**
 - b. **システム セットアップ**
 - c. **スリープ遅延**
3. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン  を押して期間を選択し、**[OK]** ボタンを押します。
4. **[メニュー]** ボタン  を押します。

スリープモードの無効化または有効化

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン  を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. リセット
 - c. スリープモード
3. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン  を押して、[オン] または [オフ] 設定を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. [メニュー] ボタン  を押します。





スリープ復帰時刻

スリープモードから復帰する時間を曜日ごとに設定して、ウォームアップと校正処理にかかる時間を節約することができます。復帰時刻を設定するには、[スリープモード] 設定をオンにする必要があります。

 **注記:** 復帰時刻を設定する前に、リアルタイムクロックが正しい日付と時刻に設定されていることを確認します。



リアルタイムクロックの設定

日付と時刻を設定するには、リアルタイムクロック機能を使用します。日付と時刻の情報は、保存する印刷ジョブにアタッチされるので、最も新しいジョブを識別できるようになります。

日付/時刻 メニューにアクセス	<ol style="list-style-type: none">1. [メニュー] ボタン  を押します。2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン  を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。<ol style="list-style-type: none">a. デバイスの設定b. システムセットアップc. 日付/時刻
日付の設定	<ol style="list-style-type: none">1. [日付/時刻] メニューから、[日付] メニューをハイライトして選択します。2. テンキーを使用するか、上向き矢印または下向き矢印  を押して、年、月、日を選択します。各項目を選択した後に、[OK] ボタンを押します。
日付形式の設定	<ol style="list-style-type: none">1. [日付/時刻] メニューから、[日付形式] メニューをハイライトして選択します。2. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン  を押して、日付形式を選択し、[OK] ボタンを押します。

時刻の設定	<ol style="list-style-type: none"> 1. [日付/時刻]メニューから、[時刻]メニューをハイライトして選択します。 2. テンキーを使用するか、上向き矢印または下向き矢印 ▲/▼ を押して、時間、分、および午前/午後を選択します。各項目を選択した後に、[OK] ボタンを押します。
時刻形式の設定	<ol style="list-style-type: none"> 1. [日付/時刻]メニューから、[時刻形式]メニューをハイライトして選択します。 2. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、時刻形式を選択し、[OK] ボタンを押します。

スリープ復帰時刻の設定

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. システム セットアップ
 - c. スリープ復帰時刻
3. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して曜日を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押して、[カスタム] 設定を選択し、[OK] ボタンを押します。
5. テンキーを使用するか、上向き矢印または下向き矢印 ▲/▼ を押して、時間、分、および午前または午後を選択します。各項目を選択した後に、[OK] ボタンを押します。
6. [OK] ボタンを押して、**すべての日に適用** メニューに入ります。
7. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[はい] または [いいえ] 設定を選択し、[OK] ボタンを押します。
8. [いいえ] を選択した場合は、上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を使用して他の曜日の [スリープ復帰時刻] を設定し、[OK] ボタンを押して確定します。
9. [メニュー] ボタン  を押します。

ジョブ保存機能の使用

印刷ジョブに次のようなジョブ保存機能を使用できます。

- **試し刷りに後に保留ジョブ**：この機能を使用すると、1部分のジョブの試し刷りを簡単に行い、その後コントロールパネルから追加コピーを印刷することができます。
- **個人**：コントロールパネルで個人識別番号 (PIN) を入力するまで印刷されません。
- **クイックコピージョブ**：指定した部数だけ印刷してから、プリンタにジョブを保存します。
- **保存ジョブ**：社内の共通フォームや勤務表、カレンダーなどをプリンタに保存しておき、誰でも必要なときに印刷することができます。保存したジョブを PIN で保護することもできます。

⚠ 注意：プリンタの電源を切ると、クイックコピー、試し刷り後の保留ジョブ、および個人ジョブはすべて削除されます。


保存ジョブの作成

保存ジョブを作成するには、プリンタドライバを使用します。





Windows	<ol style="list-style-type: none">1. [ファイル]メニューで、[印刷]をクリックします。2. [プロパティ]をクリックし、[ジョブ保存]タブをクリックします。3. 使用するジョブ保存モードを選択します。 <p>詳細については、102 ページのジョブ保存オプションの設定を参照してください。</p>
Macintosh	<ol style="list-style-type: none">1. [ファイル]メニューで、[印刷]オプションをクリックします。2. [ジョブ保存]メニューを開きます。3. [ジョブ保存モード]ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。 <p>詳細については、62 ページのジョブの保存を参照してください。</p>

📖 注記：ジョブを永久保存し、何らかの理由で空き容量が必要になったときでも削除されないようにするには、ドライバで**[保存ジョブ]**オプションを選択します。


保存ジョブの印刷

1. プリンタにテンキーがある場合は、フォルダボタン  を押して、**[ジョブ取得]**メニューを開きます。

または

- [メニュー]**ボタン  を押します。下矢印ボタン  を押して、**[ジョブ取得]**メニューを選択し、**[OK]**ボタンを押します。
2. 下矢印ボタン  を押してユーザー名を選択し、**[OK]**ボタンを押します。
 3. 下矢印ボタン  を押してジョブ名を選択し、**[OK]**ボタンを押します。
- [印刷]** または **[印刷して削除]** オプションが強調表示されます。

4. [OK] ボタンを押して、[印刷] または [印刷して削除] オプションを選択します。
5. ジョブの PIN が必要な場合は、テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して PIN を入力し、[OK] ボタンを押します。


 **注記：** 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して PIN を入力する場合は、各桁で [OK] ボタンを押します。

6. ジョブを保存した場合にドライバで指定した部数を印刷するには、[OK] ボタンを押します。


または

ジョブを保存した場合にドライバで指定した部数と異なる部数を印刷するには、テンキーを使用するか、上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押し、部数を選択して、[OK] ボタンを押します。

保存ジョブの削除

 **注記：** ユーザー名およびジョブ名が以前のジョブと同じ保存ジョブを送信すると、プリンタによりジョブ名の末尾に数字が追加されます。以前のジョブを上書きするには、プリンタドライバで [既存のファイルを置換] オプションを使用します。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロールパネルの [システムセットアップ] メニューから変更できます。


保存ジョブは、コントロールパネル、内蔵 Web サーバ、または HP Web Jetadmin から削除できます。コントロールパネルを使ってジョブを削除するには、次の手順に従います。

1. プリンタにテンキーがある場合は、フォルダ ボタン  を押して、[ジョブ取得] メニューを開きます。

または

[メニュー] ボタン  を押します。下矢印ボタン ▼ を押して、[ジョブ取得] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。

2. 下矢印ボタン ▼ を押してユーザー名を選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押してジョブ名を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン ▼ を押して、[削除] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。
5. ジョブの PIN が必要な場合は、テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して PIN を入力し、[OK] ボタンを押します。

 **注記：** 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して PIN を入力する場合は、各桁で [OK] ボタンを押します。

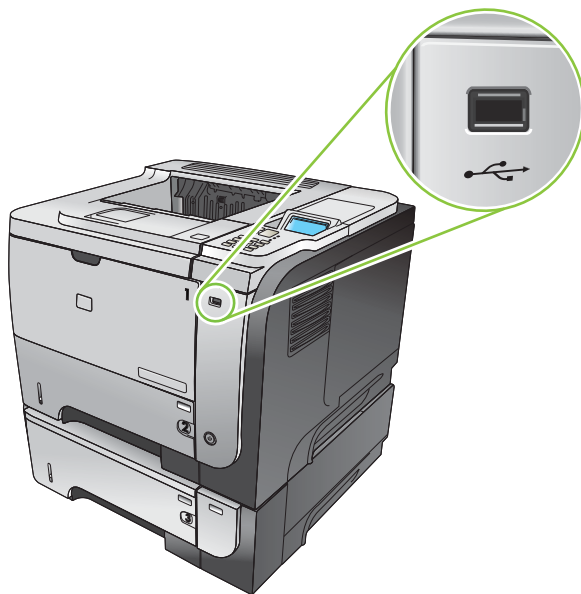
6. PIN が必要なジョブの場合は、[OK] ボタンを押して削除するジョブを確定します。

スリープ復帰時 USB 印刷


このプリンタはスリープ復帰時 USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにはすばやくファイルを印刷できます。プリンタの正面にある USB ポートには、標準の USB ストレージアクセサリを接続できます。印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。

- .PDF
- .XPS
- .PCL
- .PS

1. USB ストレージアクセサリをプリンタの正面にある USB ポートに挿入します。




2. [USB 記憶装置] メニューが開きます。上矢印ボタン ▲ または下矢印ボタン ▼ を押して、フォルダ名またはジョブ名を選択し、[OK] ボタンを押します。
3. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して印刷部数を選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 他のファイルを印刷するには、[OK] ボタンを押して、[USB 記憶装置] メニューに戻ります。
5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、USB ストレージアクセサリを取り外します。

 **注記：** [USB 記憶装置] メニューが短時間表示され、プリンタは準備完了状態に戻ります。メニューをもう一度開くには、[ジョブ取得] メニュー、[USB 記憶装置] メニューの順に開きます。



8 印刷タスク

- [印刷ジョブのキャンセル](#)
- [Windows プリンタ ドライバの機能の使用](#)

印刷ジョブのキャンセル

 **注記**：印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

コントロールパネルから現在の印刷ジョブの停止

1. コントロールパネルの停止ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン  を押して、[**現行ジョブをキャンセル**] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。

ソフトウェアプログラムから現在の印刷ジョブの取り消し

印刷を実行した直後に、画面にダイアログボックスが表示され、印刷ジョブをキャンセルすることができます。

複数の印刷要求がユーザー自身のソフトウェアからプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows プリント マネージャなど) 内で待機状態になります。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キューまたは印刷スプーラ内で待機状態になっている場合は、そこで印刷ジョブを削除します。

1. Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。

または

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。

または

Windows Vista: [スタート]、[コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。

2. プリンタのリストが表示されたら、本プリンタの名前をダブルクリックし、印刷キューまたはスプーラを開きます。
3. 印刷ジョブを選択し、Delete キーを押します。

Windows プリンタ ドライバの機能の使用

 **注記** : 以下の情報は、HP PCL 6 プリンタ ドライバ用です。

プリンタ ドライバを開く

操作	手順
プリンタ ドライバを開く	ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、 [印刷] をクリックします。プリンタを選択し、 [プロパティ] または [基本設定] をクリックします。
印刷オプションの説明を表示する	プリンタ ドライバの右上にある [?] 記号をクリックしてから、プリンタ ドライバの任意の項目をクリックします。その項目に関する説明を示すポップアップメッセージが表示されます。また、 [ヘルプ] をクリックすると、オンライン ヘルプが開きます。

印刷機能のショートカットの使用

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[印刷機能のショートカット]** タブをクリックします。

操作	手順
印刷機能のショートカットを使用する	ショートカットを1つ選択し、 [OK] をクリックして、事前定義されている設定でジョブを印刷します。 注記 : ショートカットは、必ず画面の右側の設定を調整する前に選択してください。設定を調整してからショートカットを選択すると、調整内容はすべて失われます。
ユーザー定義の印刷機能のショートカットを作成する	a) 既存のショートカットを基準として選択します。 b) 新しいショートカットの印刷オプションを選択します。 c) [別名で保存] をクリックし、ショートカット名を入力し、 [OK] をクリックします。 注記 : ショートカットは、必ず画面の右側の設定を調整する前に選択してください。設定を調整してからショートカットを選択すると、調整内容はすべて失われます。

用紙と品質のオプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[用紙/品質]** タブをクリックします。

操作	手順
用紙サイズを選択する	[用紙サイズ] ドロップダウン リストからサイズを選択します。
ユーザー定義の用紙サイズを選択する	a) [ユーザー定義] をクリックします。 [ユーザー定義用紙サイズ] ダイアログ ボックスが開きます。b) ユーザー定義サイズの名前を入力し、寸法を指定し、 [OK] をクリックします。

操作	手順
給紙方法を選択する	[給紙方法] ドロップダウン リストからトレイを選択します。
用紙の種類を選択する	[用紙の種類] ドロップダウン リストから種類を選択します。
異なる用紙に表紙を印刷する 最初または最後のページを異なる用紙に印刷します。	a) [特殊ページ] 領域で、 [表紙] または [異なる用紙にページを印刷] をクリックし、 [設定] をクリックします。b) オプションを選択し、白紙または印刷済みの表紙または裏表紙、あるいはその両方を印刷することを指定します。または、最初または最後のページを異なる用紙に印刷することを指定するオプションを選択します。c) [給紙方法] と [用紙の種類] の各ドロップダウン リストからオプションを選択し、 [追加] をクリックします。d) [OK] をクリックします。
印刷する画像の解像度を調整する	[印刷品質] 領域で、ドロップダウン リストからオプションを選択します。各オプションについての詳細は、プリンタ ドライバのオンラインヘルプを参照してください。
ドラフト品質の印刷を選択する	[印刷品質] 領域で、 [エコノモード] をクリックします。

文書の効果の設定

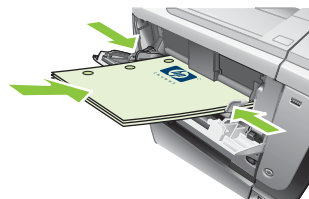
次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[効果]** タブをクリックします。

操作	手順
選択した用紙サイズに収まるようにページを拡大縮小する	[文書を印刷する用紙(&D)] をクリックし、ドロップダウン リストからサイズを選択します。
実際のサイズに対する割合を指定してページを拡大縮小する	[% (元のサイズに対する比率)] をクリックし、パーセントを入力するか、スライダ バーを調整します。
透かしを印刷する	a) [透かし] ドロップダウン リストから透かしを選択します。b) 透かしを最初のページだけに印刷するには、 [最初のページのみ] をクリックします。このオプションを選択しなかった場合、透かしはすべてのページに印刷されます。
透かしを追加または編集する	a) [透かし] 領域で [編集] をクリックします。 [透かしの詳細] ダイアログ ボックスが開きます。b) 透かしの設定を指定し、 [OK] をクリックします。
注記: この機能を使用するには、プリンタ ドライバがコンピュータにインストールされている必要があります。	

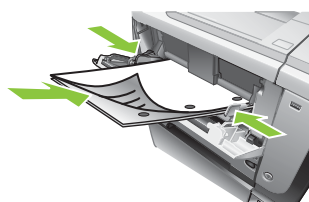
文書の仕上げオプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[レイアウト]** タブをクリックします。

操作	手順
手差し両面印刷 (両面印刷)	1. トレイ 1 に用紙を上向きにセット、またはトレイ 2 に用紙を下向きにセットします。
注記: この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されていないプリンタにあてはまりません。	



2. プリンタ ドライバで、**[両面に印刷 (手差し)]** チェック ボックスをオンにします。文書を上端で綴じる場合は、**[上綴じ]** チェック ボックスをオンにします。
3. ジョブの片面を印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックします。
4. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにしてトレイ 1 にセットするか、印刷面を上向きにしてトレイ 2 にセットします。

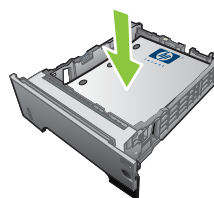


5. ジョブの裏面を印刷するには、**[OK]** ボタンを押します。

自動両面印刷 (両面印刷)

注記： この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタにあてはまります。

1. 用紙をトレイ 2 に上向きにセットします。



2. プリンタ ドライバで、**[両面に印刷]** チェック ボックスをオンにします。文書を上端で綴じる場合は、**[上綴じ]** チェック ボックスをオンにします。
3. ジョブを印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックします。

ブックレットを印刷する

- a) **[両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。
- b) **[ブックレット レイアウト]** ドロップダウン リストで、**[左綴じ]** または **[右綴じ]** オプションをクリックします。**[1 枚の用紙に印刷するページ数]** オプションが自動的に **[2 ページ/1 枚]** に変わります。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

- a) **[1 枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウン リストから、用紙 1 枚あたりのページ数を選択します。
- b) **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** に適切なオプションを選択します。

ページの印刷の向きを選択する

- a) **[印刷の向き]** 領域で、**[縦]** または **[横]** を選択します。
- b) ページのイメージを上下逆に印刷するには、**[180°回転]** を選択します。

ジョブ保存オプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、[ジョブ保存] タブをクリックします。

操作	手順
全部数を印刷する前に 1 部だけ試し刷りする	[ジョブ保存モード] 領域で、[試し刷り後に保留] をクリックします。1 部だけ印刷された後、コントロールパネルに、残りの部数を印刷するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
プライベート ジョブを製品内に一時的に保存して後で印刷する	a) [ジョブ保存モード] 領域で、[プライベートジョブ] をクリックします。b) [ジョブをプライベートに設定] 領域で、4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力します。
ジョブを製品内に一時的に保存する 注記： 製品の電源を切ると、これらのジョブは削除されます。	[ジョブ保存モード] 領域で、[クイックコピー] をクリックします。ジョブが 1 部すぐに印刷され、その後コントロールパネルから追加の部数を印刷できます。
ジョブを製品内に永久的に保存する	[ジョブ保存モード] 領域で、[保存ジョブ] をクリックします。
永久的に保存したジョブをプライベートに設定して、印刷するには PIN が必要になるように設定する	a) [ジョブ保存モード] 領域で、[保存ジョブ] をクリックします。b) [ジョブをプライベートに設定] 領域で、[印刷の PIN] をクリックして 4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力します。
ユーザーが保存ジョブを印刷したときに通知を受信する	[ジョブ通知オプション] 領域で、[印刷時にジョブ ID を表示] をクリックします。
保存ジョブにユーザー名を設定する	Windows のデフォルトのユーザー名を使用する場合は、[ユーザー名] 領域で [ユーザー名] をクリックします。別のユーザー名を設定する場合は、[ユーザー定義] をクリックして名前を入力します。
保存ジョブの名前を指定する	a) デフォルトのジョブ名を使用する場合は、[ジョブ名] 領域で [自動] をクリックします。ジョブ名を指定する場合は、[ユーザー定義] をクリックして名前を入力します。b) [ジョブ名が存在する場合] ドロップダウンリストからオプションを選択します。既存の名前に数字を追加する場合は、[ジョブ名と 1~99 までの数値を使用する] を選択します。同じ名前のジョブを上書きする場合は、[既存のファイルを置換] を選択します。

サポートと製品のステータス情報の確認

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、[サービス] タブをクリックします。

操作	手順
製品に関するサポート情報を確認し、サプライ品をオンラインで注文する	[インターネット サービス] ドロップダウン リストでサポート オプションを選択し、[Go!] をクリックします。
サプライ品の残量を含む製品のステータスを確認する	[デバイスおよびサプライ品のステータス] アイコンをクリックします。HP 内蔵 Web サーバの [デバイスのステータス] ページが開きます。

詳細な印刷オプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、**[詳細設定]** タブをクリックします。

操作	手順
詳細な印刷オプションを選択する	任意のセクションで現在の設定をクリックしてドロップダウンリストを表示し、設定を変更します。
印刷部数を変更する 注記: 使用しているソフトウェアプログラムに、部数を指定する機能がない場合は、ドライバで部数を変更できます。 この設定を変更すると、すべての印刷ジョブの部数を変更されます。ジョブの印刷が完了したら、この設定を元の値に戻してください。	[用紙/排紙] セクションを開き、印刷する部数を入力します。2部以上を選択した場合は、ページの丁合いを行うオプションを選択できます。
片面印刷か両面印刷かに関係なくすべてのジョブで同じようにレターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットする	a) [文書オプション] セクションを開き、 [プリンタの機能] セクションを開きます。b) [代替レターヘッドモード] ドロップダウンリストで [オン] を選択します。c) 製品で、両面印刷の場合と同じように用紙をセットします。
ページを印刷する順序を変更する	a) [文書オプション] セクションを開き、 [レイアウトオプション] セクションを開きます。b) [ページの順序] ドロップダウンリストで、ページを文書と同じ順序で印刷するには [前から後ろへ] を、ページを逆の順序で印刷するには [後ろから前へ] を選択します。

9 プリンタの管理とメンテナンス

- [情報ページと手順の表示ページの印刷](#)
- [HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用](#)
- [内蔵 Web サーバの使用](#)
- [HP Web Jetadmin ソフトウェアの使用](#)
- [セキュリティ機能の使用](#)
- [サプライ品の管理](#)
- [サプライ品と部品の交換](#)
- [メモリ、内蔵 USB デバイス、および外部 I/O カードの取り付け](#)
- [製品のクリーニング](#)
- [ファームウェアのアップグレード](#)


情報ページと手順の表示ページの印刷

プリンタのコントロールパネルから、プリンタの詳細と現在の構成が記載された情報ページを印刷できます。また、プリンタの使用方法に関する共通の手順を説明した手順の表示ページもいくつか印刷できます。


ページの種類	ページの名前	説明
情報ページ	メニュー マップの印刷	コントロールパネルのメニュー マップを印刷します。コントロールパネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定を確認できます。
	設定の印刷	現在のプリンタ設定が印刷されます。HP Jetdirect プリント サーバがインストールされている場合は、HP Jetdirect の構成ページも印刷されます。
	サプライ品ステータス ページの印刷	サプライ品の概算寿命 (印刷したページとジョブの総数の統計情報、シリアル番号、ページ数、および保守点検情報) を印刷します。 ユーザーに便利のようにサプライ品の概算寿命を表示します。実際のサプライ品の残量は、表示される概算とは異なる場合があります。
	使用状況ページの印刷	プリンタで印刷したすべての用紙サイズの枚数、片面印刷または両面印刷の区別、およびページ数を示すページを印刷します。
	デモ印刷ページ	デモンストレーション ページを印刷します。
	ファイルディレクトリの印刷	取り付けられているすべてのマストレージ デバイスに関する情報を表示するファイルディレクトリを印刷します。この項目は、認識可能なファイルシステムが格納されたマストレージ デバイスがプリンタに取り付けられている場合にのみ表示されます。
	PCL フォント リストの印刷	プリンタで現在使用できるすべての PCL フォントを表示する PCL フォント リストを印刷します。
PS フォント リストの印刷	プリンタで現在使用できるすべての PS フォントを表示する PS フォント リストを印刷します。	
手順の表示ページ	紙詰まりの解消	紙詰まりを取り除く手順を説明するページを印刷します。
	トレイのセット	給紙トレイを取り付ける手順を説明するページを印刷します。
	特殊メディアのセット	封筒やレターヘッドなど、特殊な用紙をセットする手順を説明するページを印刷します。

ページの種類	ページの名前	説明
	両面印刷	両面印刷機能の使用方法を説明するページを印刷します。
	使用可能な用紙	プリンタでサポートされる用紙タイプと用紙サイズを表示するページを印刷します。
	印刷ヘルプガイド	Web 上の補足ヘルプへのリンクを表示するページを印刷します。
	製品の表示	製品コンポーネントを説明するページを印刷します。

情報ページの印刷

1. メニュー  ボタンを押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[情報] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して必要な情報を選択し、[OK] ボタンを押して印刷します。

手順の表示ページの印刷

1. メニュー  ボタンを押します。
2. [手順の表示] メニューがハイライトされていることを確認し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して必要なページを選択し、[OK] ボタンを押して印刷します。

HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用

HP Easy Printer Care ソフトウェアの起動


次のいずれかの方法で HP Easy Printer Care ソフトウェアを起動します。


- **[スタート]** メニューで **[プログラム]**、**[Hewlett-Packard]**、**[HP Easy Printer Care]** の順に選択し、**[HP Easy Printer Care の起動]** をクリックします。
- Windows のシステム トレイ (デスクトップの右下隅) にある HP Easy Printer Care アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップアイコンをダブルクリックします。

HP Easy Printer Care ソフトウェアのセクション

HP Easy Printer Care ソフトウェアでは、ネットワークに接続されている複数の HP 製品や、コンピュータに直接接続されている製品に関する情報が表示されます。一部の製品では、次の表に示す一部の項目が表示されない場合があります。

各ページの右上にあるヘルプ ボタン ([?]) をクリックすると、そのページにあるオプションに関する詳細情報が表示されます。


セクション	オプション
[デバイス一覧] タブ ソフトウェアを起動したときに最初に表示されるページです。 注記: 別のタブからこのページに戻るには、ウィンドウの左側で [マイ HP プリンタ] をクリックします。	<ul style="list-style-type: none">• [デバイス] リスト: 選択可能な製品を表示します。 注記: 製品情報は、リスト形式またはアイコンとして表示されます。表示形式は、[表示方法] オプションで決まります。• このタブには、製品の現在のアラートに関する情報も表示されます。• リスト内の製品をクリックすると、HP Easy Printer Care を介して、選択した製品の [概要] タブが表示されます。
[互換性のあるプリンタ]	HP Easy Printer Care ソフトウェアをサポートするすべての HP 製品のリストが表示されます。
[他のプリンタを検索] ウィンドウ [マイ HP プリンタ] リストに製品を追加できます。	[デバイス] リストにある [他のプリンタを検索] リンクをクリックすると、 [他のプリンタを検索] ウィンドウが開きます。 [他のプリンタを検索] ウィンドウには、その他のネットワーク プリンタを検出する機能があり、検出したプリンタを [マイ HP プリンタ] リストに追加してリスト内の製品をコンピュータから監視することができます。
[概要] タブ プリンタの基本的なステータス情報を表示します。	<ul style="list-style-type: none">• [デバイスのステータス] セクション: このセクションには、製品の識別情報と製品のステータスが表示されます。プリントカートリッジが推定寿命に達したなど、製品のアラート状態が表示されます。プリンタで問題を解決したら、ウィンドウの右上にある更新ボタン  をクリックすると、ステータスが更新されます。• [サプライ品のステータス] セクション: プリントカートリッジの推定寿命や各トレイにセットされている用紙のステータスなど、サプライ品の詳細なステータスを表示します。• [サプライ品詳細] リンク: 製品のサプライ品、注文情報、リサイクル情報に関する詳細を表示するサプライ品ステータス ページを開きます。

セクション	オプション
<p>[サポート] タブ</p> <p>サポート情報へのリンクが表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [デバイスのステータス] セクション：このセクションには、製品の識別情報と製品のステータスが表示されます。プリントカートリッジが推定寿命に達しているなど、製品のアラート状態が表示されます。プリンタで問題を解決したら、ウィンドウの右上にある更新ボタン  をクリックすると、ステータスが更新されます。 ● [デバイス管理] セクション：HP Easy Printer Care に関する情報、詳細な製品の設定、および製品の使用状況レポートへのリンクが表示されます。 ● [トラブルシューティングおよびヘルプ]：問題解決に使用できるツール、オンラインの製品サポート情報、およびオンラインの HP 専門家へのリンクが表示されます。
<p>[設定] タブ</p> <p>製品の設定を行い、印刷品質の設定を調整し、特定の製品機能に関する情報を収集できます。</p> <p>注記：一部の製品では、このタブは使用できません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [バージョン情報]：このタブに関する一般情報が表示されます。 ● [一般]：製品に関する、たとえばモデル番号、シリアル番号などの情報や日付の設定が表示されます。 ● [情報ページ]：製品の情報ページを印刷するためのリンクが表示されます。 ● [機能]：製品の機能、たとえば両面印刷、使用可能なメモリ、および使用可能な印刷パーソナリティに関する情報が表示されます。設定を調整するには、[変更] をクリックします。 ● [印刷品質]：印刷品質の設定に関する情報が表示されます。設定を調整するには、[変更] をクリックします。 ● [トレイ/用紙]：トレイとその構成に関する情報が表示されます。設定を調整するには、[変更] をクリックします。 ● [デフォルト設定の復元]：製品の設定を初期設定に戻すことができます。[復元] をクリックすると、設定が初期設定に戻ります。
<p>[HP Proactive Support]</p> <p>注記：この項目は、[概要] タブと[サポート] タブにあります。</p>	<p>有効にすると、HP Proactive Support によって印刷システムが定期的にスキャンされ、潜在的な問題が特定されます。スキャンの頻度を設定するには、[詳細情報] のリンクをクリックします。このページには、製品のソフトウェア、ファームウェア、および HP プリンタ ドライバのアップデートに関する情報も表示されます。推奨されるアップデートは適用するかどうかを選択できます。</p>
<p>[サプライ品の注文] ボタン</p> <p>任意のタブで [サプライ品の注文] ボタンをクリックすると、[サプライ品の注文] ウィンドウが開き、オンラインでサプライ品を注文できます。</p> <p>注記：この項目は、[概要] タブと[サポート] タブにあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [注文] リスト：製品ごとに注文可能なサプライ品を表示します。特定のサプライ品を注文するには、サプライ品のリストで必要なサプライ品の [注文] チェック ボックスをオンにします。リストは、製品名順、または注文を急ぐサプライ品名順に並べ替えることができます。リストには、[マイ HP プリンタ] リスト内のすべての製品のサプライ品情報が含まれます。 ● [サプライ品のオンライン ショップ] ボタン：新しいブラウザ ウィンドウに HP SureSupply Web サイトを開きます。[注文] チェックボックスがオンのサプライ品がある場合は、それらのサプライ品に関する情報が Web サイトに転送され、選択したサプライ品を購入するためのオプションに関する情報が Web サイトに表示されます。 ● [Print Shopping List (購入リストの印刷)] ボタン：[注文] チェック ボックスをオンにしたサプライ品の情報を印刷します。

セクション	オプション
<p>[アラート設定] リンク</p> <p>注記: この項目は、[概要] タブと [サポート] タブにあります。</p>	<p>[アラート設定] をクリックすると、[アラート設定] ウィンドウが開き、各製品のアラートを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> アラートはオンまたはオフです。警告機能を有効または無効にします。 [プリンタアラート]：このオプションを選択すると、重大なエラーのみ、またはすべてのエラーに関するアラートを受け取ります。 [ジョブアラート]：この機能がサポートされている製品で、特定の印刷ジョブに関するアラートを受け取ることができます。
<p>[Color Access Control]</p> <p>注記: この項目は、カラーアクセス制御をサポートする HP カラー製品だけに使用できます。</p> <p>注記: この項目は、[概要] タブと [サポート] タブにあります。</p>	<p>この機能を使用すると、カラー印刷を許可または制限できます。</p>

内蔵 Web サーバの使用

内蔵 Web サーバを使用して、プリンタとネットワークのステータスを表示したり、プリンタのコントロールパネルでなくコンピュータから印刷機能を管理したりします。

 **注記:** プリンタがコンピュータに直接接続されている場合は、HP Easy Printer Care ソフトウェアを使用してプリンタのステータスを表示します。

- プリンタのコントロールパネルのステータス情報を表示します。
- すべてのサプライ品の残り寿命を確認し、新品を注文します。
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルのメニュー構成を表示および変更します。
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知を受信します
- ネットワークの設定を表示および変更します。
- プリンタの現在の状態に固有のサポート内容を表示します。

内蔵 Web サーバを使用するには、Windows、Mac OS、または Linux 用の Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降が必要です。ただし、Linux は Netscape のみです。HP-UX 10 と HP-UX 11 では Netscape Navigator 4.7 が必要です。内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバは、IPX ベースのプリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバを表示および使用する際に、インターネット接続は必要ありません。

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバが自動的に使用可能になります。

ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバを開く

- ▲ コンピュータ上のサポートされている Web ブラウザで、アドレスや URL のフィールドにプリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。IP アドレスまたはホスト名を確認するには、設定ページを印刷します。[106 ページの情報ページと手順の表示ページの印刷](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバのセクション

タブまたはセクション	オプション
[情報] タブ プリンタ、ステータス、および設定に関する情報を表示します。	<ul style="list-style-type: none">● [デバイス ステータス]: プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている印刷用紙のタイプとサイ

ズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、**[設定の変更]** をクリックします。

- **[設定ページ]**: 設定ページの情報を表示します。
- **[サプライ品のステータス]**: HP サプライ品の推定寿命を表示します。このページには、サプライ品の製品番号も表示されます。新しいサプライ品を注文するには、ウィンドウの左側の **[その他のリンク]** 領域にある **[サプライ品の購入]** をクリックします。
- **[イベント ログ]**: プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。**[HP Instant Support]** リンク (内蔵 Web サーバのすべてのページにある **[その他のリンク]** 領域) を使用して、**[イベント ログ]** 問題やその他の問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、製品で使用できる追加サービスが表示されます。
- **[使用状況ページ]**: 用紙のサイズ、種類、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
- **[デバイス情報]**: プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、**[設定]** タブの **[デバイス情報]** をクリックします。
- **[コントロールパネル]**: **[準備完了]**、**[スリープモード オン]** など、コントロールパネルからのメッセージを表示します。
- **[印刷]**: 印刷準備の整ったジョブをプリンタに送信します。


タブまたはセクション	オプション
<p>[設定] タブ</p> <p>コンピュータからプリンタを設定します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [デバイスの設定]: プリンタのデフォルトを設定します。このページには、コントロールパネルを使用して、従来型のメニューが表示されます。 ● [トレイ サイズ/タイプ]: 各給紙トレイで許容される用紙のサイズと種類および印刷メディアを示します。 ● [電子メール サーバ]: ネットワーク プリンタ専用です。 [警報サブスクリプション] ページと一緒に使用して、電子メールで受け取る警告を設定します。 ● [警報サブスクリプション]: ネットワーク プリンタ専用です。さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告を設定します。 ● [警報しきい値]: プリンタが特定の警報を送信する時刻または値を設定します。 ● [自動送信]: プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。 ● [セキュリティ]: [設定] および [ネットワーク] タブ、またプリンタのコントロールパネルの一部と HP Jetdirect ネットワーク機能にアクセスするためのパスワードを設定します。プリンタの特定の機能を有効化または無効化します。 ● [その他のリンクの編集]: 別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズします。このリンクは、内蔵 Web サーバのすべてのページの [その他のリンク] 領域に表示されます。 ● [デバイス情報]: プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信する主要な連絡先の名前と電子メールアドレスを入力します。 ● [言語]: 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を指定します。 ● [日付と時刻]: ネットワーク タイム サーバと時間を同期します。 ● [スリープスケジュール]: プリンタのスリープ復帰時刻を設定または編集します。 <p>注記: [設定] タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ず管理者に相談してください。</p>

タブまたはセクション	オプション
<p>[ネットワーク] タブ</p> <p>コンピュータからネットワーク設定を変更できます。</p>	<p>プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合は、ネットワーク管理者が、このタブを使用して、ネットワークに関係のある設定を制御できます。プリンタが直接コンピュータに接続されている場合や、HP Jetdirect プリントサーバ以外を使用してネットワークに接続されている場合は、このタブは表示されません。</p> <p>注記： [ネットワーク] タブはパスワードで保護できます。</p>
<p>[その他のリンク]</p> <p>インターネットに接続するさまざまなリンクが表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [HP Instant Support]: 問題の解決方法が掲載されている HP の Web サイトに接続します。 ● [サプライ品の購入]: HP SureSupply Web サイトに接続し、プリントカートリッジや用紙などの HP 純正サプライ品の購入オプションの情報を表示します。 ● [製品サポート]: 製品のサポート サイトに接続し、さまざまなヘルプ トピックを検索できます。 ● [手順の表示]: 紙詰まりの除去やさまざまな種類の用紙の印刷など、プリンタの特定の操作手順を示します。 <p>注記： これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。ダイヤルアップ接続を使用しており、内蔵 Web サーバを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する場合は、内蔵 Web サーバをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。</p>

HP Web Jetadmin ソフトウェアの使用

HP Web Jetadmin は、ネットワークに接続されている周辺機器をリモートでインストール、監視、およびトラブルの解決を行うことができる Web ベースのソフトウェア ソリューションです。管理は事前に行い、ネットワーク管理者はユーザーに影響が及ぶ前に問題を解決できます。この無料の強化された管理ソフトウェアは、www.hp.com/go/webjetadmin でダウンロードできます。

製品の特定の機能をサポートするために、デバイス プラグインを HP Web Jetadmin にインストールできます。新しいプラグインが利用できるようになると、HP Web Jetadmin ソフトウェアから自動的に通知されます。**[製品の更新]** ページで、指示に従って自動的に HP Web サイトに接続し、プリンタに最新のデバイス プラグインをインストールします。

 **注記：** ブラウザは、Java™ 対応である必要があります。Apple PC からの参照はサポートされていません。

セキュリティ機能の使用

本製品では、各種のセキュリティ基準および推奨プロトコルをサポートしており、これにより、お使いの製品およびネットワーク上の重要な情報を保護し、製品の監視および管理を簡素化します。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルで、ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

プリンタがネットワークに接続され、HP Jetdirect プリント サーバーを使用している場合は、内蔵 Web サーバーの **[ネットワーク]** タブを使用して IPsec を設定することができます。

内蔵 Web サーバーの保護

1. 内蔵 Web サーバを開きます。 [111 ページの内蔵 Web サーバの使用](#) を参照してください。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. **[セキュリティ]** リンクをクリックします。
4. **[デバイスのセキュリティ設定]** ボタンをクリックします。
5. **[新しいパスワード]** ボックスにパスワードを入力し、**[パスワードの確認]** ボックスにもう一度パスワードを入力します。
6. **[適用]** ボタンをクリックします。パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

Secure Disk Erase


プリンタのハード ドライブの削除したデータが不正にアクセスされるのを防ぐには、HP Web Jetadmin ソフトウェアのセキュア ディスク消去機能を使います。この機能を使用すると、印刷ジョブをハード ドライブから安全に消去することができます。

Secure Disk Erase 機能には、次のレベルのディスク セキュリティが用意されています。

- **安全でない高速消去。** これは、単純なファイル テーブル消去機能です。ファイルへのアクセスは削除されますが、実際のデータはその後のデータ保存操作によって上書きされるまでディスクに残ります。これは最も高速なモードです。安全でない高速消去はデフォルトの消去モードです。
- **安全な高速消去。** ファイルへのアクセスが削除され、固定の同一文字パターンでデータが上書きされます。これは安全でない高速消去よりも低速ですが、すべてのデータが上書きされます。安全な高速消去は、米国国防総省 5220-22.M ディスク メディア消去に関する要件を満たしています。
- **安全なクリーニング消去。** このレベルは安全な高速消去モードと似ています。ただし、データが永続的に残留することを防ぐアルゴリズムを使用して、データが繰り返し上書きされます。このモードではパフォーマンスが低下します。安全なクリーニング消去は、米国国防総省 5220-22.M ディスク メディア クリーニングに関する要件を満たしています。

影響を受けるデータ

Secure Disk Erase 機能に影響されるデータは、印刷プロセス中に作成された一時ファイル、保存ジョブ、試し刷り後に保留ジョブ、ディスクベースのフォント、ディスクベースのマクロ (フォーム)、アドレス帳、および HP および サードパーティのアプリケーションが含まれます。

 **注記:** 保存したジョブは、適切な消去モードを設定した後で、プリンタの **ジョブ取得** メニューで削除した場合だけ安全に上書きされます。

この機能は、デフォルト設定、ページ数などのデータを保存するのに使用されるフラッシュベースの非揮発性 RAM (NVRAM) に保存されているデータには影響を与えません。この機能は、システム RAM ディスク (使用している場合) に保存されているデータには影響を与えません。この機能は、フラッシュベースのシステム ブート RAM に保存されているデータには影響を与えません。

セキュアディスク消去モードを変更しても、変更前からあったデータが上書きされることはなく、ディスク全体が直ちにクリーニングされることもありません。消去モードの変更後に、プリンタがジョブの一時データを消去する方法が変わるだけです。

補足情報

HP セキュア ディスク 消去機能について詳しくは、HP サポート パンフレットか、www.hp.com/go/webjetadmin を参照してください。


HP 暗号化高性能 EIO ハードディスク

このプリンタは、EIO アクセサリ スロットに取り付けられるオプションの暗号化されたハードディスクをサポートします。このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

これらのアクセサリの注文方法については、[203 ページの製品番号](#)を参照してください。

ハードウェア統合ポケット

ハードウェア統合ポケットにより、プリンタにサードパーティ製のセキュリティ デバイスを取り付けられます。ポケットは、プリンタの一番上、コントロールパネルの裏にあります。内蔵 USB ポートを使用して、サードパーティ製のデバイスをプリンタに接続することができます。

 **注記:** ベース モデルは、ハードウェア統合ポケットを装備していません。

保存ジョブのセキュリティ保護

プリンタに保存されているジョブに PIN を割り当てることで、ジョブを保護することができます。保護されたジョブを印刷する場合は必ず、プリンタのコントロールパネルから PIN を入力する必要があります。

詳細については、[93 ページのジョブ保存機能の使用](#)を参照してください。

コントロールパネルメニューのロック

内蔵 Web サーバーを使用して、コントロールパネルの各種メニューをロックすることができます。

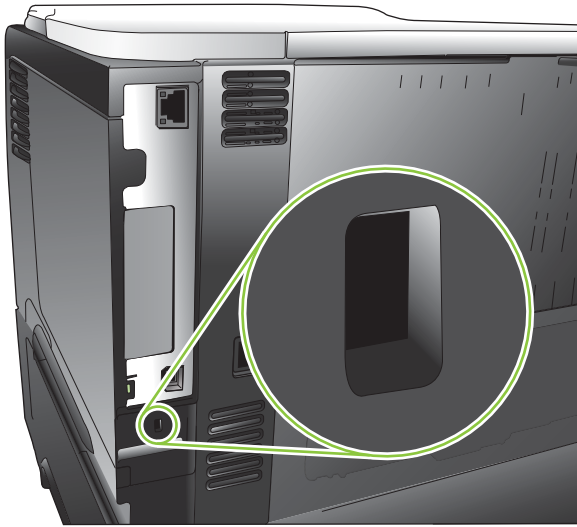
1. Web ブラウザのアドレス行にプリンタの IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバーを開きます。
2. **[設定]** タブをクリックし、**[セキュリティ]** リンクをクリックします。
3. **[デバイスのセキュリティ設定]** ボタンをクリックします。
4. **[コントロールパネルアクセスロック]** 領域で、必要なセキュリティ レベルを選択します。

セキュリティ レベル	ロックされたメニュー
[最小メニュー ロック]	<ul style="list-style-type: none"> • [ジョブ取得] メニューにアクセスするには PIN が必要です。 • [システム セットアップ] メニューはロックされています。 • [I/O] メニューはロックされています。 • [リセット] メニューはロックされています。
[普通メニュー ロック]	<ul style="list-style-type: none"> • [ジョブ取得] メニューにアクセスするには PIN が必要です。 • [デバイスの設定] メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。 • [診断] メニューはロックされています。
[中間メニュー ロック]	<ul style="list-style-type: none"> • [ジョブ取得] メニューにアクセスするには PIN が必要です。 • [用紙処理] メニューはロックされています。 • [デバイスの設定] メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。 • [診断] メニューはロックされています。
[最大メニュー ロック]	<ul style="list-style-type: none"> • [ジョブ取得] メニューにアクセスするには PIN が必要です。 • [情報] メニューはロックされています。 • [用紙処理] メニューはロックされています。 • [デバイスの設定] メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。 • [診断] メニューはロックされています。

5. **[適用]** ボタンをクリックします。

フォーマッタのロック

プリンタの背面にあるフォーマッタ領域には、セキュリティ ケーブルを接続するためのスロットがあります。フォーマッタをロックすることで、有効なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。



サプライ品の管理

最高の印刷結果を得るためには、HP 純正プリント カートリッジを使用してください。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

⚠ 注意： 損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

HP 製以外のプリント カートリッジに関する規定

HP 社は、新品であれ再生品であれ、HP 製以外のトナー カートリッジの使用は推奨していません。

📄 注記： HP 製以外のプリント カートリッジが原因で故障が発生した場合、HP の保証やサービス契約は適用されません。

新しい HP プリント カートリッジを取り付ける方法については、[121 ページのプリント カートリッジの交換](#)を参照してください。使用済みのカートリッジをリサイクルする方法については、新しいカートリッジと同梱の説明書に従ってください。リサイクルの詳細については、[222 ページの回収およびリサイクル手順](#)を参照してください。

HP の不正品ホットラインと Web サイト

HP 製プリント カートリッジを取り付けたときに、HP 製ではないことを示すメッセージがコントロールパネルに表示された場合は、HP 不正品ホットラインに連絡するか (北米の場合はフリーダイヤル 1-877-219-3183)、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。弊社はそのカートリッジが純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

以下の点にお気付きの場合は、お使いのプリント カートリッジが HP 純正プリント カートリッジではない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプルタブがない、パッケージが HP 製のパッケージと異なるなど)。

サプライ品の寿命

特定製品の残量については、www.hp.com/go/learnaboutesupplies を参照してください。

サプライ品を注文するには、[201 ページの「サプライ品とアクセサリ」](#) を参照してください。

サプライ品と部品の交換

サプライ品交換のガイドライン

プリンタを設置するときは、次のガイドラインに注意してください。

- サプライ品を取り外すときは、プリンタの上部と正面に十分なスペースを確保してください。
- プリンタを平らで安定した面に設置してください。

プリントカートリッジの交換

プリントカートリッジの推定寿命が終わりに近づくと、コントロールパネルに「**カートリッジ(黒) 残量ごくわずか**」というメッセージが表示されます。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でサプライ品を交換する必要はありません。適切な印刷品質が得られなくなったとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム保護保証は終了します。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジの残りの寿命は概算であり、印刷する文書の種類やその他の要因により異なります。

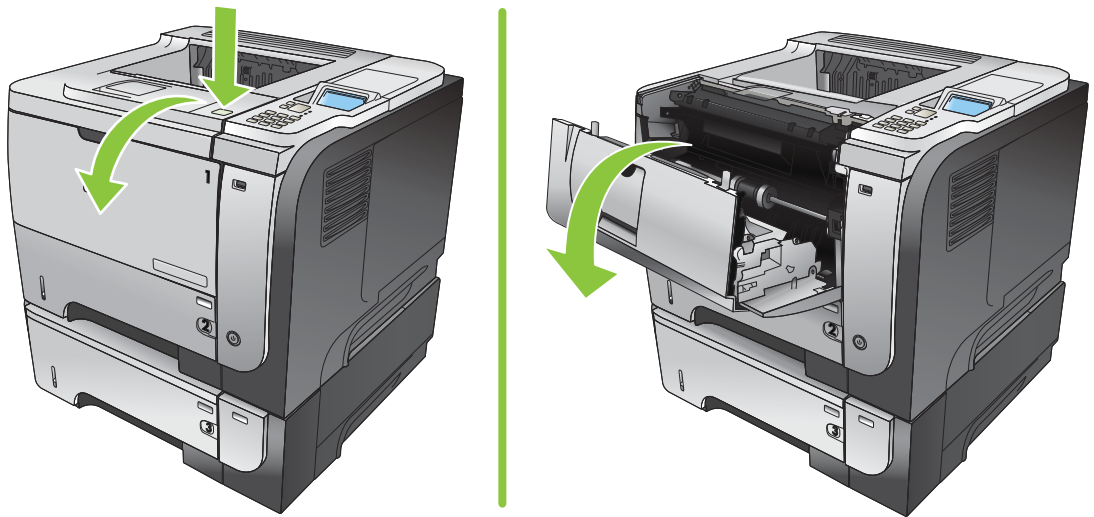
「**カートリッジ(黒) 残量ごくわずか**」メッセージが表示されたとき、プリンタが停止するように設定できます。このプリントカートリッジで適切な印刷品質が得られる場合があります。印刷を続行するには、サプライ品を交換するか、**[サプライ品の管理]**メニューを使用して、印刷を続行するようにプリンタを再設定します。詳細は、[20 ページの\[サプライ品の管理\]メニュー](#)を参照してください。

⚠ 注意： トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

📖 注記： 使用済みプリントカートリッジのリサイクルの詳細は、プリントカートリッジの箱に記載されています。[222 ページの回収およびリサイクル手順](#)を参照してください。

🔗 ヒント： この手順のアニメーションを表示するには、Web サイト www.hp.com/go/lip3010-replace-print-cartridges にアクセスしてください。

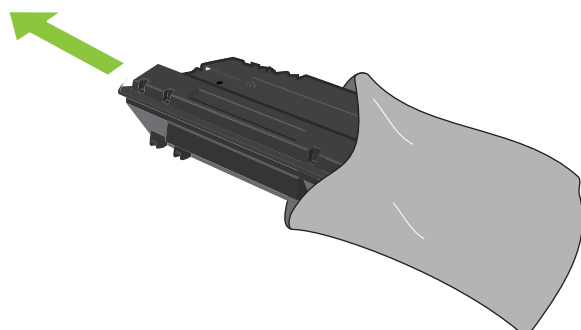
1. 上部カバー リリース ボタンを押して、上部カバーを開きます。



2. プリンタから使用済みプリントカートリッジを取り出します。



3. 袋から新しいプリントカートリッジを取り出します。再利用のために、使用済みプリントカートリッジを袋に入れます。

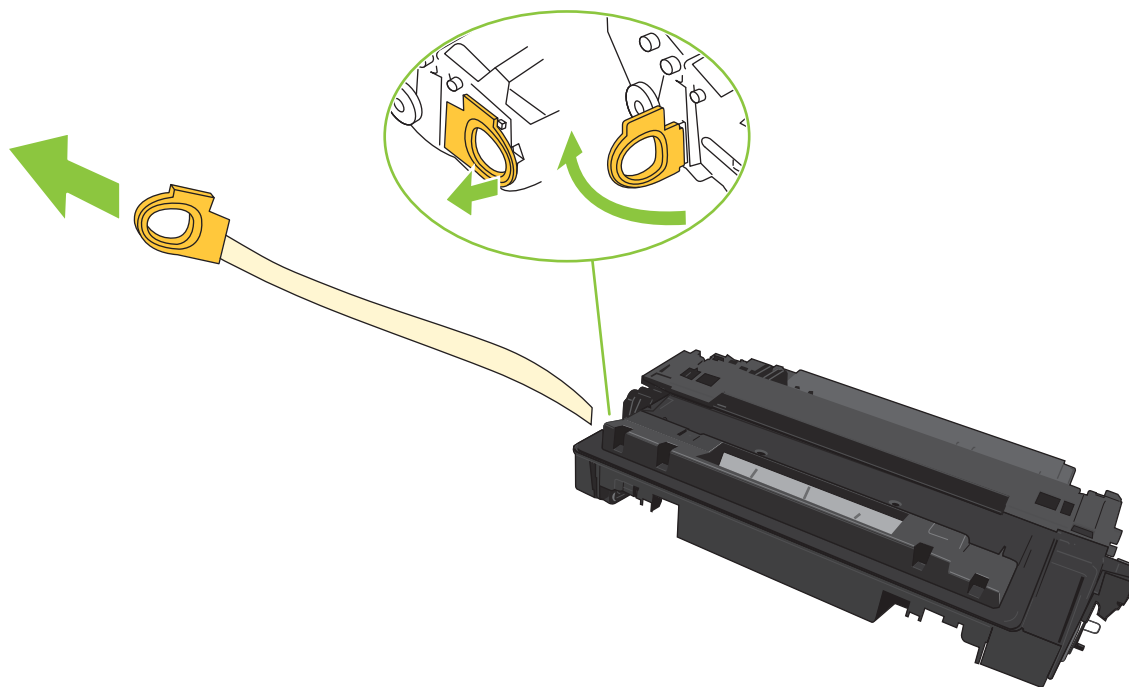


4. プリントカートリッジの前後を持って、トナーがプリントカートリッジ全体に行きわたるよう水平方向に軽く5、6回振ります。

⚠ 注意：シャッターまたはローラー表面に手を触れないでください。



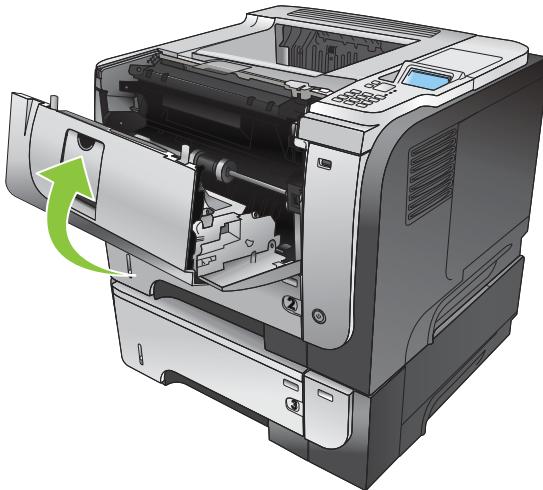
5. 新しいプリントカートリッジから保護テープを剥がします。各地域の条例に従って、テープを破棄します。



6. プリントカートリッジをプリンタ内部のトラックに沿わせ、しっかり固定するまで挿入します。



7. 上部カバーを閉じます。少しすると、コントロールパネルに**印刷可**と表示されます。



メモリ、内蔵 USB デバイス、および外部 I/O カードの取り付け

概要

フォーマッタには、プリンタ機能を拡張するための次の空きスロットおよびポートがあります。

- プリンタのメモリをアップグレードするためのデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロット 1 基
- フォント、言語、およびその他の他社製ソリューションを追加するための内蔵 USB ポート 2 個
- 外部プリント サーバ、外部ハードディスク、またはパラレル ポートを追加するための外部 I/O (EIO) スロット 1 基

プリンタに内蔵 HP Jetdirect プリント サーバがすでに取り付けられている場合は、EIO スロットに別のネットワーク デバイスを追加できます。


特定のコンポーネントの注文方法については、[201 ページの「サプライ品とアクセサリ」](#)を参照してください。

プリンタにインストールされているメモリ容量や、USB ポートまたは EIO スロットにインストールされているカードを確認するには、設定ページを印刷します。

メモリのインストール


複雑なグラフィックスや PostScript (PS) 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロード フォントを多用する場合は、メモリを追加することをお勧めします。メモリを追加すると、クイック コピーなど、ジョブ保存機能をより柔軟に使用できます。

このプリンタでは、96MB のメモリを取り付けた場合に PDF ファイルの印刷をサポートします。ただし、最高のパフォーマンスを得るには、192 MB 以上のメモリにアップグレードすることをお勧めします。

 **注記**：以前の HP LaserJet プリンタで使用していたシングル インライン メモリ モジュール (SIMM) は、このプリンタでは使用できません。

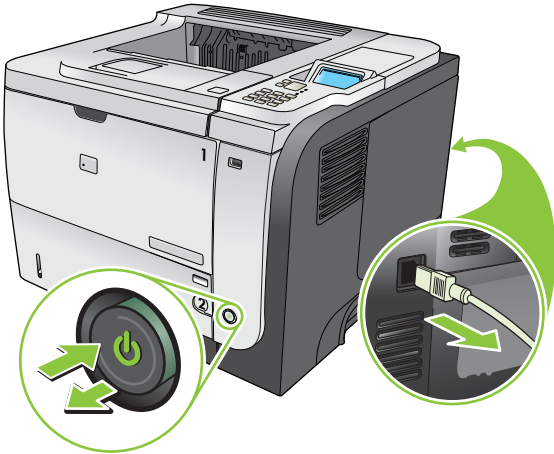
プリンタのメモリの取り付け

このプリンタには、DIMM スロットが 1 基あります。

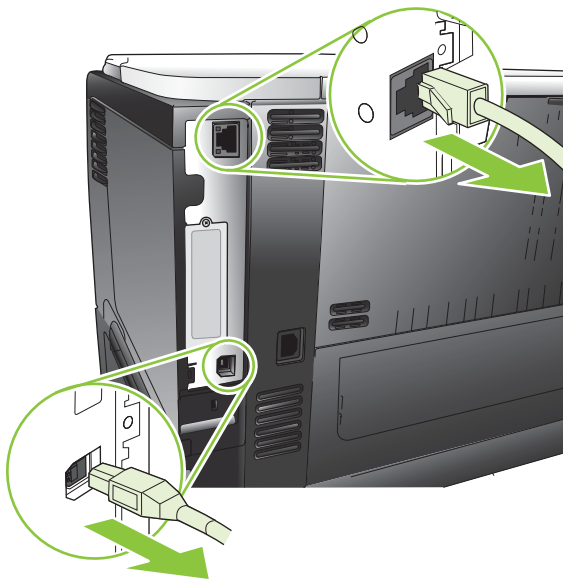
 **注意**：電子部品は静電気により破損する可能性があります。DIMM の取り付け時には、静電気防止用リストストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

1. まだ交換していない場合は、設定ページを印刷して、プリンタにインストールされているメモリの容量を確認してください。[106 ページの情報ページと手順の表示ページの印刷](#)を参照してください。

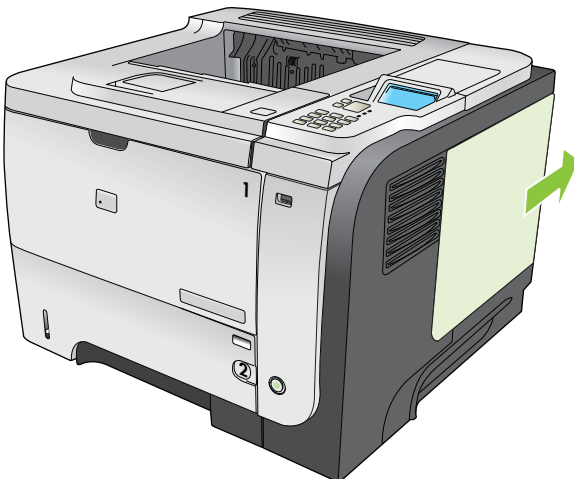
2. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。



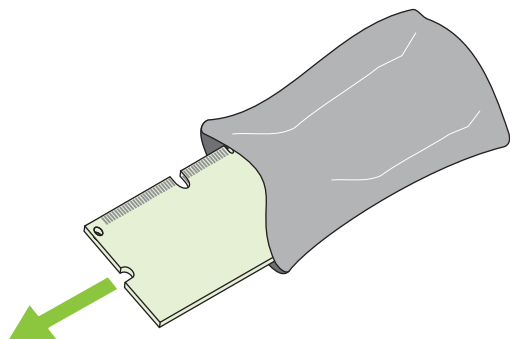
3. すべてのインターフェース ケーブルを取り外します。



4. 右側のパネルをプリンタの後方に向けてスライドさせ、ラッチを外して取り外します。

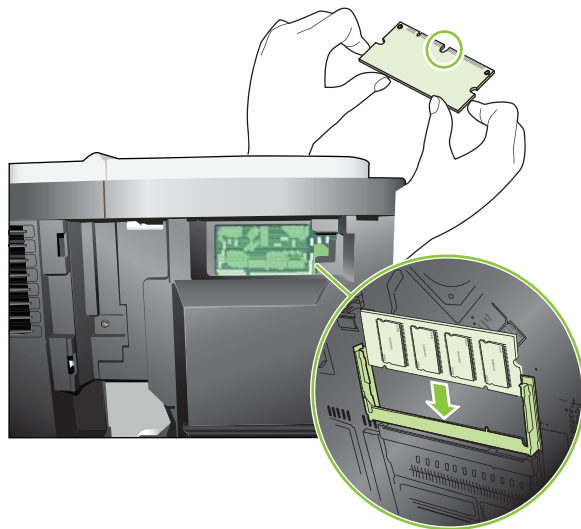


5. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。




⚠ 注意： 静電気による損傷の危険性を減らすために、常に静電放電 (ESD) リストストラップを着用するか、静電防止パッケージの表面に触れてから DIMM に触れるようにしてください。

6. DIMM の端をつかみ、少し傾けながら DIMM の位置合わせ用切り込みを DIMM スロットのバーに揃え、DIMM を押し込んで固定します。金属製の接触部が見えなくなれば、正しく装着されています。

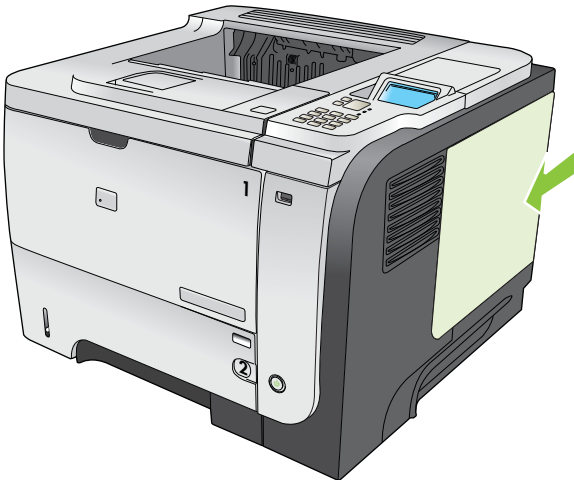


7. 両側のラッチで固定されるまで DIMM を押しします。

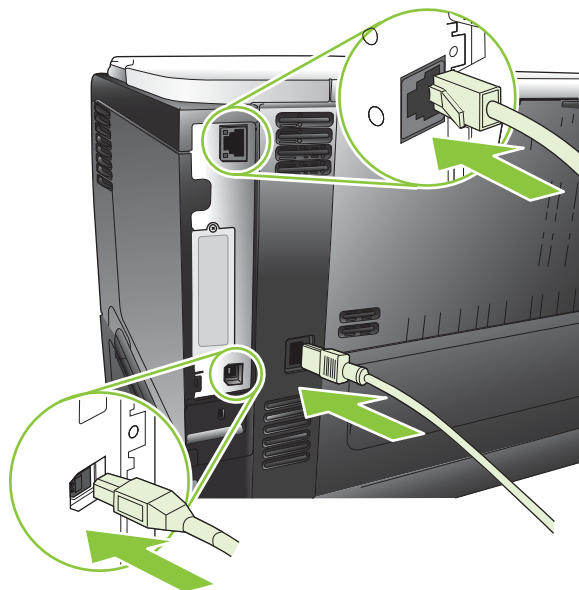


 **注記** : DIMM を装着できない場合は、DIMM 下端の切り込みと DIMM スロットのバーがずれていないことを確認してください。それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないことを確認してください。

8. 右側のパネルを元のように取り付けます。パネルのタブをプリンタのスロットに合わせて、パネルをプリンタの正面に向かって押し、ラッチをはめて固定します。



9. インタフェース ケーブルと電源コードを接続します。




10. プリンタの電源を入れます。

DIMM の取り付けの確認

DIMM を取り付けたら、正しく取り付けられていることを確認します。

1. プリンタの電源を入れます。プリンタの起動処理が終了したら、[印字可] ランプが点灯していることを確認します。エラーメッセージが表示された場合は、DIMM が正しくインストールされていない可能性があります。[145 ページのコントロールパネルのメッセージの意味](#)を参照してください。
2. 設定ページを印刷します ([106 ページの情報ページと手順の表示ページの印刷](#)を参照)。
3. この設定ページと、メモリを取り付ける前に印刷した設定ページのメモリ セクションを比較します。メモリ容量が増えていなければ、DIMM が正しく取り付けられていないか、欠陥がある可能性があります。取り付け手順を繰り返してください。必要に応じて、別の DIMM を取り付けます。


 **注記:** プリンタ言語 (パーソナリティ) をインストールしている場合、設定ページのインストール済みパーソナリティとオプションのセクションを確認してください。新しいプリンタ言語がここにリストされます。

リソースの保存 (常駐リソース)

プリンタにダウンロードするユーティリティやジョブにはリソースが含まれます (たとえば、フォント、マクロ、パターンなど)。永久リソースとして指定したリソースは、プリンタの電源を切るまでプリンタのメモリに残っています。

ページ記述言語 (PDL) を使ってリソースを常駐リソースとして指定する場合は、次のガイドラインに従ってください。技術的な詳細については、PCL または PS の該当する PDL 参考資料を参照してください。

- リソースを永久リソースとして指定するのは、プリンタの電源がオンの間、リソースをメモリ上に必ず残す必要がある場合に限ってください。
- 永久リソースは必ず印刷ジョブの開始時に送信し、印刷中は送信しないでください。

 **注記：** 永久リソースを使用しすぎたり、プリンタの印刷中に永久リソースをダウンロードすると、プリンタのパフォーマンスが低下したり、複雑なページの印刷に影響することがあります。

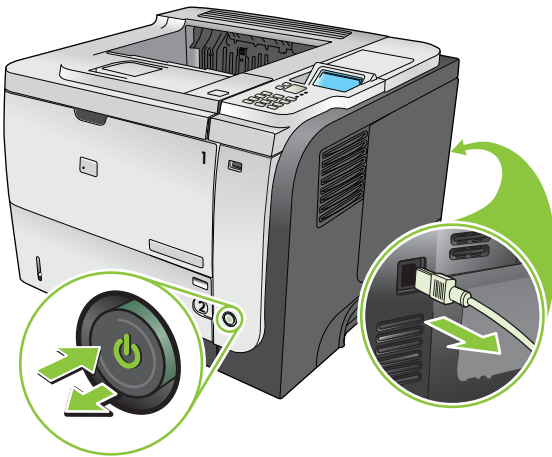
メモリを Windows に認識させる

1. Windows XP および Windows Server 2003 (標準の [スタート] メニューの場合): [スタート]、[設定]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
または
Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 (クラシック [スタート] メニューの場合): [スタート] をクリックし、それから [設定]、[プリンタ] の順にクリックします。
または
Windows Vista: [スタート]、[コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。
2. ドライバアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
3. [デバイスの設定] タブをクリックします。
4. [インストール可能オプション] 領域を展開します。
5. [プリンタのメモリ] の横に表示されるインストール済みメモリの合計容量を選択します。
6. [OK] をクリックします。

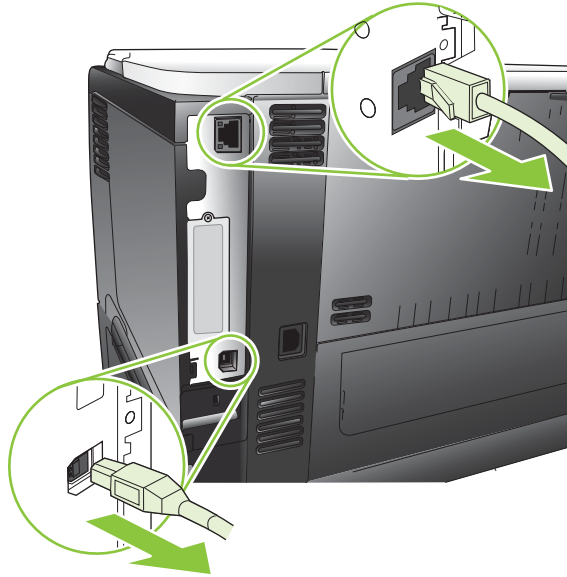
内部 USB デバイスの取り付け

プリンタには内部 USB ポートが 2 個あります。

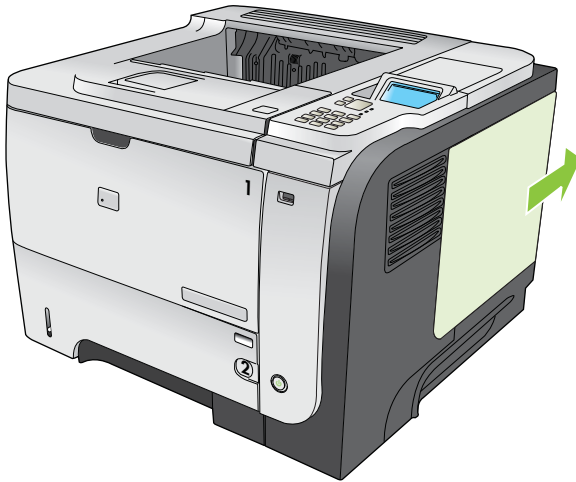
1. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。



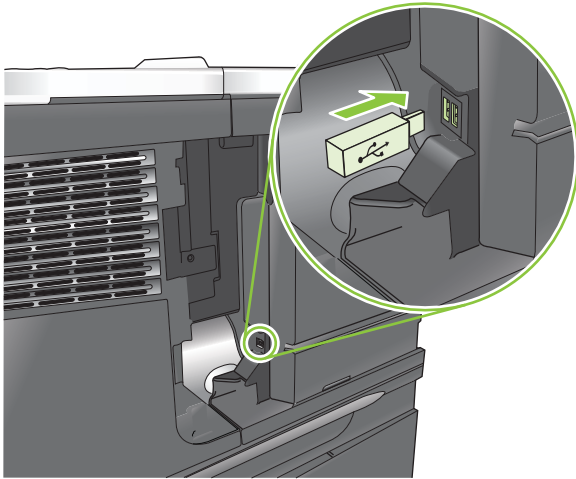
2. すべてのインタフェース ケーブルを抜きます。



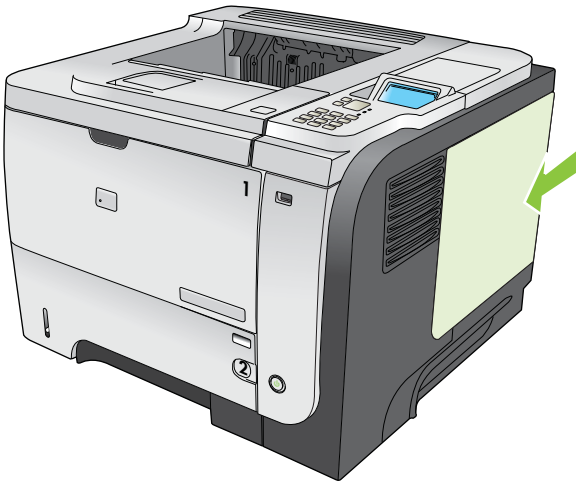
3. 右側のパネルをプリンタの後方に向けてスライドさせ、ラッチを外して取り外します。



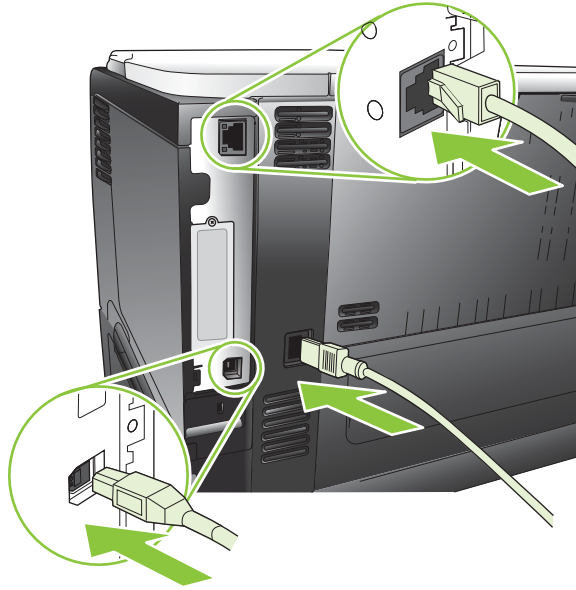
4. フォーマッタ ボードの下方にある USB ポートを探します。USB デバイスをいずれかのポートに挿入します。



5. 右側のパネルを元のように取り付けます。パネルのタブをプリンタのスロットに合わせて、パネルをプリンタの正面に向かって押し、ラッチをはめて固定します。



6. インタフェース ケーブルと電源コードを接続します。

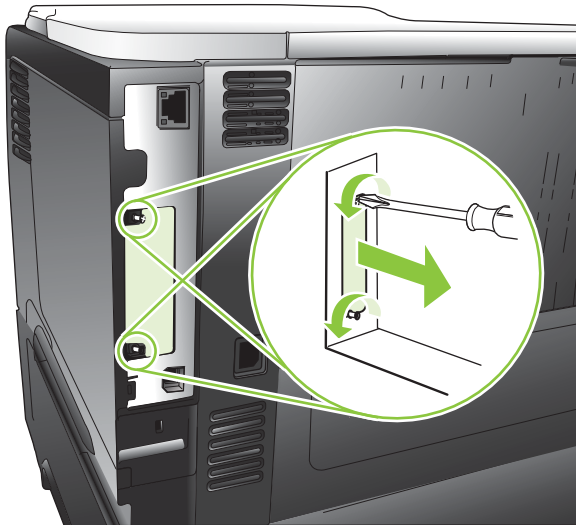


7. プリンタの電源を入れます。

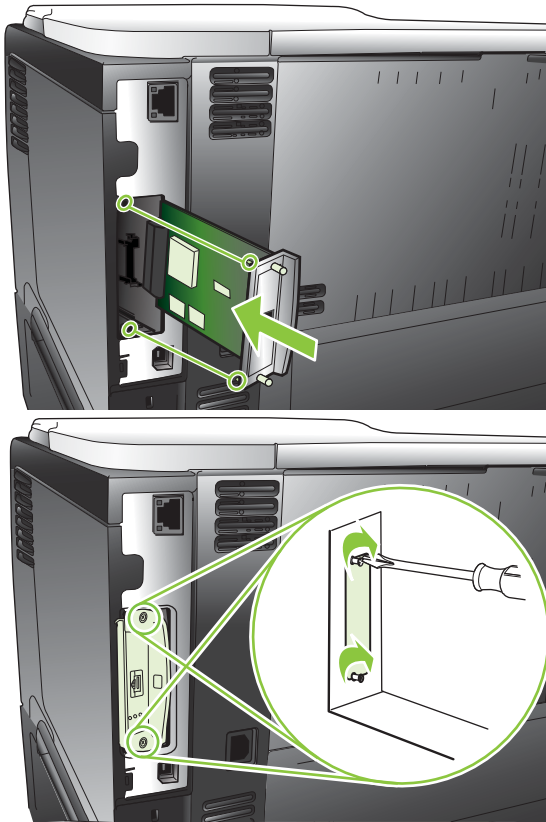
EIO カードの取り付け

EIO カードの取り付け

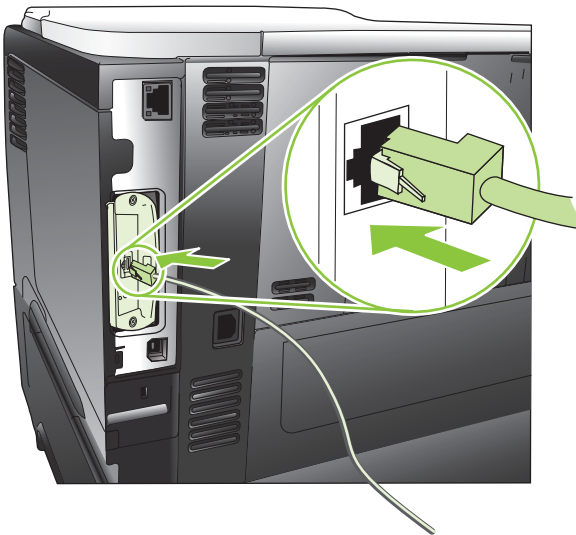
1. プリンタの電源を切ります。
2. プリンタ背面の EIO スロットから 2 本のネジとカバー プレートを取り外します。




3. EIO カードを EIO スロットに取り付け、ネジを締めます。



4. EIO カードにケーブルの接続が必要な場合は、ケーブルを接続します。



5. プリンタの電源を入れ、構成ページを印刷して、新しい EIO カードが認識されていることを確認します。 [106 ページの情報ページと手順の表示ページの印刷](#)を参照してください。

 **注記:** 設定ページを印刷すると、ネットワーク設定とステータス情報を記載した HP Jetdirect 設定ページも印刷されます。

EIO カードの取り外し

1. プリンタの電源を切ります。
2. EIO カードからケーブルを取り外します。
3. EIO カードの 2 本のネジを緩め、EIO スロットから EIO カードを取り外します。
4. EIO スロットのカバー プレートをプリンタ背面に取り付けます。2 本のネジを差し込んで締めます。
5. プリンタの電源を入れます。

製品のクリーニング


印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がデバイス内に積もります。時間が経つと、この堆積がトナーのしみや汚れなどの印刷品質の問題を引き起こす可能性があります ([182 ページの印刷品質の問題の解決](#)を参照)。

外装のクリーニング

やわらかい湿った糸くずの出ない布を使用して、デバイスの外装からほこり、染み、汚れを拭き取ります。

用紙経路のクリーニング


クリーニング ページの作成と使用

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[デバイスの設定] メニューを選択して、[OK] ボタンを押します。
3. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[印刷品質] メニューを選択して、[OK] ボタンを押します。
4. プリンタに自動両面印刷機能がない場合は、上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押し、[クリーニング ページの作成] オプションを選択して、[OK] ボタンを押します。プリンタに自動両面印刷機能がある場合は、ステップ 5 に進みます。
5. 上矢印ボタンまたは下矢印ボタン ▲/▼ を押して、[クリーニング ページの処理] オプションを選択して、[OK] ボタンを押します。クリーニング処理には数分間かかります。
6. 印刷したページを破棄します。これでクリーニング完了です。

ファームウェアのアップグレード

本製品では、リモートファームウェアアップデート (RFU) 機能をご利用いただけます。プリンタのファームウェアをアップグレードするには、次の情報を参照してください。

現在のファームウェアバージョンの確認

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン ▼ を押して、[情報] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン ▼ を押して、[設定の印刷] オプションを選択し、[OK] ボタンを押します。


ファームウェアのデートコードは、設定ページの [デバイス情報] セクションに表示されます。ファームウェアのデートコードの形式は、YYYYMMDD XX.XXX.X です。

- 最初の文字列は日付で、YYYY は年、MM は月、DD は日を表します。
- 2つ目の文字列は、ファームウェアのバージョン番号を 10 進形式で表しています。

HP Web サイトからの新しいファームウェアのダウンロード


本プリンタの最新ファームウェアへのアップグレードをダウンロードするには、www.hp.com/go/ljp3010series_firmware にアクセスします。

新しいファームウェアのプリンタへの転送

 **注記：** プリンタは、準備完了状態の場合に .RFU ファイルのアップデートを受信します。


ファイルの転送に必要な時間は次の条件に影響される場合があります。

- アップデートを送信しているホスト コンピュータの速度。
- キューで .RFU ジョブより前にあるすべてのジョブは、アップデート処理の前に完了されます。
- ファームウェアのダウンロードが終了する前に、処理が中断した場合は、ファームウェア ファイルをもう一度送信する必要があります。
- ファームウェアのアップデート中に電源が切れると、アップデートが中止され、コントロールパネルのディスプレイに **アップグレードを再送信しています** というメッセージが表示されます (英語のみ)。この場合は、USB ポートを使用してアップグレードを送信する必要があります。


 **注記：** ファームウェアのアップデートは、不揮発性ランダム アクセス メモリ (NVRAM) のフォーマットの変更を伴います。デフォルト設定から変更されているメニュー設定がデフォルト設定に戻る可能性があり、デフォルトと異なる設定にする場合はもう一度変更する必要があります。

フラッシュ実行ファイルを使用するファームウェアのアップデート

このプリンタは、フラッシュベースのメモリを備えており、フラッシュ ファームウェア実行ファイル (.EXE) を使用して、ファームウェアをアップグレードできます。このファイルは、www.hp.com/go/ljp3010series_firmware からダウンロードしてください。

 **注記：** この方法を使用するには、プリンタを USB ケーブルで直接コンピュータに接続し、コンピュータにこのプリンタに対応したプリンタ ドライバをインストールします。


1. 設定ページを印刷し、TCP/IP アドレスを書き留めます。
2. コンピュータで .EXE ファイルを見つけ、ダブルクリックしてファイルを開きます。
3. **[アップデートするプリンタを選択する]** ドロップダウン リストから、このプリンタを選択します。**[スタート]** ボタンをクリックして、アップデートを開始します。

 **注意:** アップデート中にプリンタの電源をオフにしたり、印刷ジョブを送信したりしないでください。

4. 処理が完了すると、ダイアログ ボックスに笑顔のアイコンが表示されます。**[終了]** ボタンをクリックします。
5. プリンタの電源を切って入れ直します。
6. 別の設定ページを印刷して、新しいファームウェアがデータコードが記載されていることを確認します。


FTP を使用してブラウザからファームウェアをアップロードする

1. お使いのインターネット ブラウザが FTP サイトのフォルダを表示できるように設定されていることを確認します。次に示す手順は Microsoft Internet Explorer 用です。
 - a. ブラウザを開いて **[ツール]** をクリックし、**[インターネット オプション]** をクリックします。
 - b. **[詳細設定]** タブをクリックします。
 - c. **[FTP サイト用のフォルダ ビューを使用する]** チェック ボックスをオンにします。
 - d. **[OK]** をクリックします。
2. 設定ページを印刷し、TCP/IP アドレスを書き留めます。
3. ブラウザ ウィンドウを開きます。
4. ブラウザーのアドレス行に、「ftp://<アドレス>」と入力します。この <アドレス> は、その製品のアドレスです。例えば、TCP/IP アドレスが 192.168.0.90 の場合は、「ftp://192.168.0.90」と入力します。
5. ダウンロードした .RFU ファイルを探します。
6. ブラウザ ウィンドウ内の **[PORT]** アイコンに .RFU ファイルをドラッグアンドドロップします。

 **注記:** プリンタの電源が自動的に切れて、もう一度入り、アップデートが有効になります。アップデートが完了すると、プリンタのコントロールパネルに「準備完了」というメッセージが表示されます。


FTP を使用してネットワーク接続でファームウェアをアップグレードする

1. HP Jetdirect ページの IP アドレスをメモします。HP Jetdirect ページは、設定ページを印刷したときに 2 ページ目に印刷されるページです。

 **注記:** ファームウェアをアップグレードする前に、コントロールパネルディスプレイにエラーメッセージが表示されていないことを確認してください。

2. **[スタート]**、**[ファイル名を指定して実行]** の順にクリックし、cmd と入力してコマンド ウィンドウを開きます。

3. 「ftp <TCP/IP アドレス>」を入力します。例えば、TCP/IP アドレスが 192.168.0.90 の場合は、「ftp 192.168.0.90」と入力します。
4. ファームウェアが保存されているフォルダに移動します。
5. キーボードの **Enter** キーを押します。
6. ユーザー名の入力を求められたら、**Enter** キーを押します。
7. パスワードの入力を求められたら、**Enter** キーを押します。
8. コマンドプロンプトで「bin」と入力します。
9. **Enter** キーを押します。[200 Types set to I, Using binary mode to transfer files] というメッセージがコマンドウィンドウに表示されます。
10. put に続けてファイル名を入力します。たとえば、ファイル名が ljp3015.rfu の場合、「put ljp3015.rfu」と入力します。
11. ダウンロードが開始され、プリンタのファームウェアが更新されます。これには数分かかることがあります。プリンタやコンピュータを操作せずに、処理が終わるまで待ちます。

 **注記：**アップグレードが終了すると、プリンタが自動的に再起動します。

12. コマンドプロンプトで、「bye」と入力すると、ftp コマンドを終了します。
13. コマンドプロンプトで、「exit」と入力すると、Windows インタフェースに戻ります。


HP Web Jetadmin を使用したファームウェアのアップグレード

HP Web Jetadmin を使用して、プリンタのファームウェアをアップグレードする方法については、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスしてください。

Microsoft Windows のコマンドを使用したファームウェアのアップグレード

 **注記：**この処理では、プリンタがネットワークで共有されている必要があります。

1. [スタート]、[ファイル名を指定して実行] の順にクリックし、cmd と入力してコマンドウィンドウを開きます。
2. 次のように入力します。「copy /B <ファイル名> \\<コンピュータ名>\<共有名>」と入力します。ここで、<ファイル名> は .RFU ファイルのファイル名 (パスを含む)、<コンピュータ名> は製品の共有元になっているコンピュータの名前、また <共有名> は製品の共有名です。例: 「C:\>copy /b C:\ljp3015.rfu \\YOUR_SERVER\YOUR_COMPUTER」と入力します。

 **注記：**ファイル名またはパスにスペースが含まれる場合、ファイル名またはパスを引用符で囲む必要があります。例えば、次のように入力します。「C:\>copy /b "C:\MY DOCUMENTS \ljp3015.rfu" \\YOUR_SERVER\YOUR_COMPUTER」。

3. キーボードの **Enter** キーを押します。コントロールパネルには、ファームウェアのアップグレードの進行状況を示すメッセージが表示されます。アップグレード処理の最後に、コントロールパネルに「準備完了」というメッセージが表示されます。[One File Copied] というメッセージがコンピュータ画面に表示されます。

HP Jetdirect ファームウェアのアップグレード

プリンタの HP Jetdirect ネットワーク インタフェースには、プリンタのファームウェアとは別にアップグレードするファームウェアがあります。この手順では、コンピュータに HP Web Jetadmin Version 7.0 以降をインストールしている必要があります。[115 ページの HP Web Jetadmin ソフトウェアの使用](#)を参照してください。HP Web Jetadmin を使用して HP Jetdirect ファームウェアを更新するには、次の手順に従います。

1. HP Web Jetadmin プログラムを起動します。
2. **[ナビゲーション]** パネルのドロップダウンリストで **[デバイス管理]** フォルダを開きます。 **[デバイスリスト]** フォルダに移動します。
3. アップデートするプリンタを選択します。
4. **[デバイス ツール]** ドロップダウンリストで、**[Jetdirect ファームウェアの更新]** オプションを選択します。
5. **[Jetdirect ファームウェア バージョン]** の見出しの下に、HP Jetdirect モデル番号と現在のファームウェアバージョンが記載されています。これらの番号を書き留めておきます。
6. http://www.hp.com/go/wja_firmware にアクセスします。
7. 下方向にスクロールして HP Jetdirect モデル番号のリストを表示し、書き留めたモデル番号を見つけます。
8. お使いのモデルの現在のファームウェアバージョンを参照し、メモしたバージョンより新しいかどうか確認します。新しい場合は、ファームウェアのリンクを右クリックし、Web ページの指示に従って新しいファームウェア ファイルをダウンロードします。ファイルは、HP Web Jetadmin ソフトウェアを実行しているコンピュータの <drive>:\PROGRAM FILES\HP WEB JETADMIN\DOC\PLUGINS\HPWJA\FIRMWARE\JETDIRECT フォルダに保存する必要があります。
9. HP Web Jetadmin でプリンタのメインリストに戻り、デジタル送信を再度選択します。
10. **[デバイス ツール]** ドロップダウンリストで、もう一度 **[Jetdirect ファームウェアの更新]** オプションを選択します。
11. HP Jetdirect ファームウェア ページの **[HP Web Jetadmin で利用できる Jetdirect ファームウェア]** の見出しの下に新しいファームウェアバージョンが記載されています。 **[今すぐファームウェアをアップデート]** ボタンをクリックして、Jetdirect ファームウェアをアップデートします。

 **注記** : FTP または内蔵 Web サーバを使用して HP Jetdirect ファームウェアを更新することもできます。詳細については、http://www.hp.com/go/wja_firmware を参照してください。

10 問題の解決

- [一般的な問題の解決](#)
- [出荷時の設定に戻す](#)
- [コントロールパネルのメッセージの意味](#)
- [紙詰まり](#)
- [用紙処理に関する問題](#)
- [印刷品質の問題の解決](#)
- [パフォーマンスに関する問題の解決](#)
- [接続に関する問題の解決](#)
- [スリープ復帰時 USB 印刷の問題の解決](#)
- [製品ソフトウェアの問題](#)
- [Windows に関する一般的なトラブルの解決](#)
- [Macintosh に関する一般的なトラブルの解決](#)

一般的な問題の解決

プリンタが正常に応答しない場合は、次のチェックリストの手順を順番に実行します。プリンタが手順を受け付けられない場合は、対応するトラブルの解決手順に従ってください。ある手順を実行して問題が解決したら、チェックリストにあるそれ以降の手順を実行する必要はありません。

トラブルシューティングのチェックリスト

1. プリンタの [印字可] ランプが点灯していることを確認します。点灯していない場合は、次の手順を実行します。
 - a. 電源ケーブルの接続を確認します。
 - b. 電源が入っていることを確認します。
 - c. プリンタの電源設定の線間電圧が正しいことを確認します (プリンタの背面にあるラベルに電圧要件が記載されています)。電源タップを使用していて、その電圧が仕様の範囲外の場合は、プリンタを壁のコンセントに直接つなぎます。すでに壁のコンセントにつないでいる場合は、別のコンセントで試してみます。
 - d. いずれの方法でも電源が回復しない場合は HP カスタマ ケアまでご連絡ください。
2. ケーブル接続を確認します。
 - a. プリンタとコンピュータまたはネットワーク ポート間のケーブル接続をチェックし、きちんと接続されていることを確認します。
 - b. 可能な場合は別のケーブルを使用して、ケーブル自体に不具合がないかどうかを確認します。
 - c. ネットワーク接続を確認します。 [191 ページのネットワークに関する問題の解決](#) を参照してください。
3. コントロールパネル ディスプレイにメッセージが表示されていないか確認します。エラーメッセージが表示されている場合は、 [145 ページのコントロールパネルのメッセージの意味](#) を参照してください。
4. 使用している用紙が仕様を満たしていることを確認します。
5. 設定ページを印刷します。 [106 ページの情報ページと手順の表示ページの印刷](#) を参照してください。プリンタがネットワークに接続されている場合は、HP Jetdirect のページも印刷されます。
 - a. ページが印刷されない場合は、少なくとも 1 つのトレイに用紙がセットされていることを確認します。
 - b. プリンタに紙詰まりが発生している場合は、 [163 ページの紙詰まりの解消](#) を参照してください。
6. 設定ページが印刷された場合は、次の項目を確認します。
 - a. ページが正しく印刷されない場合は、プリンタのハードウェアに問題があります。HP カスタマ ケアにお問い合わせください。
 - b. ページが正しく印刷された場合は、プリンタのハードウェアは動作しています。お使いのコンピュータ、プリンタ ドライバ、またはプログラムに問題があります。

7. 次のオプションのいずれかを選択します。

Windows: [スタート]、[設定] の順にクリックし、それから [プリンタ] または [プリンタと FAX] をクリックします。プリンタ名をダブルクリックします。

または


Mac OS X: [Print Center] または [Printer Setup Utility] を開き、プリンタをダブルクリックします。

8. 本製品用のプリンタ ドライバをインストールしていることを確認します。プログラムをチェックして、本製品用のプリンタ ドライバを使用していることを確認します。
9. 過去に正しく機能していた別のプログラムを使用して、簡単なドキュメントを印刷します。これで問題が解決される場合は、問題はご使用のプログラムにあります。これで問題が解決されない (ドキュメントが印刷されない) 場合は、次の手順を実行してください。
- プリンタのソフトウェアがインストールされている別のコンピュータからジョブを印刷してみます。
 - プリンタをネットワークに接続している場合、USB ケーブルを使用して、プリンタとコンピュータを直接接続します。プリンタを正しいポートに付け替えるか、ソフトウェアを再インストールします。このとき、使用している新しい接続タイプを選択します。



プリンタのパフォーマンスに影響する要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- ページ数/分 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンタの処理時間およびダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続
- プリンタの I/O 設定
- プリンタにインストールされているメモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- 使用しているプリンタ ドライバ

 **注記** : メモリを増設することで、複雑なグラフィックの処理時間やダウンロード時間を短縮できますが、プリンタの最大速度 (ppm) は向上しません。

出荷時の設定に戻す

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン  を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。
 - a. デバイスの設定
 - b. リセット
 - c. 出荷時の設定に戻す

詳しくは、[37 ページの\[リセット\]メニュー](#)を参照してください。

コントロールパネルのメッセージの意味

コントロールパネルのメッセージのタイプ

4種類のコントロールパネルのメッセージによって、プリンタのステータスや問題が通知されます。

メッセージタイプ	説明
ステータス メッセージ	ステータス メッセージはプリンタの現在の状態を示します。通常の状態が示され、クリア操作は必要ありません。プリンタの状態が変化すると、このメッセージも変化します。プリンタの印刷準備が完了し、使用中でなく、保留中の警告メッセージがない場合は、プリンタに 準備完了 ステータス メッセージが常に表示されます。
警告メッセージ	警告メッセージはデータ エラーと印刷エラーを示します。これらのメッセージは通常、 準備完了 メッセージまたはその他のステータス メッセージと交互に表示され、[OK] ボタンを押すまで表示されたままになります。一部の警告メッセージはクリアすることができます。[デバイスの設定] メニューで、[解除可能な警告] 設定を [ジョブ] オプションに設定すると、次の印刷ジョブによってメッセージがクリアされます。
エラー メッセージ	エラー メッセージは、用紙の追加や紙詰まりの解消など、何らかの操作が必要であることを知らせます。 一部のエラー メッセージについては、自動続行が可能です。[デバイスの設定] メニューで [自動継続] が設定されている場合は、自動継続のエラー メッセージが 10 秒間表示された後で、プリンタが通常動作を続行します。 注記： 自動継続のエラー メッセージが表示されている 10 秒間以内に任意のボタンを押すと、自動継続機能が無効になり、ボタン操作が優先されます。たとえば、停止ボタン ⊗ を押すと、印刷が停止し、印刷ジョブのキャンセルを確認するオプションが表示されます。
重大なエラー メッセージ	重大なエラー メッセージはプリンタの故障を示します。一部の重大なエラー メッセージは、プリンタの電源を切って再度電源を入れることでクリアできます。これらのメッセージには、[自動継続] 設定は影響しません。重大なエラーが解決しない場合は、修理が必要です。

コントロールパネルのメッセージ

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
10.XX.YY サプライ品のメモリ エラー ? を押してヘルプ	1つ以上のサプライ品にエラーが発生しました。 10.00.0Y = メモリに問題があります。 10.10.0Y = メモリが見つかりません。	1. プリンタの電源を切って入れ直すと、メッセージがクリアされます。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
11.XX 内部クロック エラー 作業を続けるには、[OK] を押します	リアルタイムクロックでエラーを検出しました。	印刷は継続できますが、プリンタの電源を入れるたびに指示が表示されます。この問題を解決するには、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
13.JJ.NT <場所> での紙詰まり 13.JJ.NT <場所> 内の紙詰まり	指定された場所で紙詰まりが発生しました。	詰まっている用紙を取り除きます。 詰まっているすべてのメディアを取り出したにもかかわらずメッセージが消えない場合は、センサーが故障している可能性があります。HPの正規サービス代理店問い合わせてください。
13.JJ.NT 紙詰まり。給紙トレイを開きます。 次のメッセージが交互に表示される すべてのトレイを開きます	トレイで紙詰まりが発生しました。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各トレイを開き、詰まった用紙がないか確認します。 2. 上部カバーを開きます。 3. プリントカートリッジと用紙を取り除きます。 4. プリントカートリッジを元のように取り付け、上部カバーを閉じます。 5. すべてのトレイを閉じます。
21 ページが複雑すぎます ?を押してヘルプ と以下のメッセージが交互に表示される 21 ページが複雑すぎます OKを押して継続	印刷ジョブのデータが複雑すぎます。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 転送されたデータを印刷するには、OK ボタンを押します (データの一部は失われている可能性があります)。 2. このメッセージがよく表示される場合は、印刷ジョブを簡略化するか、メモリを増設します
22 EIO X バッファ オーバーフロー 作業を続けるには、[OK] を押します	表示されているスロット [X] の EIO カードに送信されたデータの量が多すぎます。不適切な通信プロトコルが使用されている可能性があります。 注記：EIO 0 は HP Jetdirect 内蔵プリントサーバ用です。	<ol style="list-style-type: none"> 1. [OK] ボタンを押してメッセージを消します (ジョブは印刷されません)。 2. ホストの設定を確認してください。メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
22 USB I/O バッファ オーバーフロー 作業を続けるには、[OK] を押します	USB ポートに送信されたデータの量が多すぎます。	[OK] ボタンを押してエラーメッセージを消します (ジョブは印刷されません)。
22 内蔵 I/O バッファ オーバーフロー 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタの内蔵 HP Jetdirect に送られたデータの量が多すぎます。	印刷を続行するには、[OK] ボタンを押します。データの一部が失われた可能性があります。
40 EIO X 伝送不良 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタと、指定されたスロット [X] の EIO カード間の接続が切断されています。 注記：EIO 0 は HP Jetdirect 内蔵プリントサーバ用です。	[OK] ボタンを押してエラーメッセージを消し、印刷を続行します。
40 内蔵 I/O 伝送不良 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタと HP Jetdirect プリントサーバ間の接続が遮断されています。	[OK] ボタンを押してエラーメッセージを消し、印刷を続行します。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>41.3 トレイ <X> での予期しないサイズ? ? を押してヘルプ</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>トレイ <X> [種類] [サイズ] にセットしてください</p> <p>別のトレイを使用するには [OK] を押します</p>	<p>トレイに設定した用紙サイズが印刷ジョブに必要なサイズと異なっています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. トレイに正しいサイズの用紙を入れ直してください。 2. ソフトウェアプログラム、プリンタドライバ、およびコントロールパネルで、すべて同じ用紙サイズが指定されていることを確認します。 3. [OK] ボタンを押し、スクロールして [トレイ <X> サイズ = <サイズ>] オプションを表示します。印刷ジョブに必要なサイズと一致するように、トレイのサイズを再設定します。 4. エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。 5. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
<p>41.3 トレイ 1 の用紙は未設定のサイズです</p> <p>手差し給紙 <種類><サイズ></p>	<p>トレイ 1 に設定した用紙サイズが印刷ジョブに必要なサイズと異なっています。</p>	<p>トレイに正しいサイズの用紙を入れ直してください。</p> <p>別のトレイに正しいサイズがセットされている場合は、[OK] ボタンを押して、別のトレイを使用するように求めるメッセージがプリンタに表示されます。</p>
<p>41.X エラー ? を押してヘルプ</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>41.X エラー</p> <p>作業を続けるには、[OK] を押します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [OK] ボタンを押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>49.XXXX エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>重大なファームウェアエラーが発生しました。</p> <p>このエラーは、プリンタのハードウェアやファームウェアには直接関係しない次のような外的要因により発生した可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コンピュータ のオペレーティングシステム • ネットワーク接続 • プリンタ ドライバ • ソフトウェア プログラム • 文書ファイル <p>問題の原因を絞り込むには、エラーが発生する前に実行していたアクションを特定します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切り、20 分後に電源を入れ直します。 2. エラーの原因が外的要因であることを特定できたら、外部コンポーネントを修理して問題を解決してください。 3. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
<p>50.X フューザ エラー</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>フューザエラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
<p>51.XY エラー</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>51.XY エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
<p>52.XY エラー</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>52.XY エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
53.X0.01 エラー サポート対象外の DIMM	プリンタはこの DIMM をサポートしていません。	プリンタでサポートされている DIMM と交換してください。 サポートされている DIMM については、 203 ページの製品番号 を参照してください。 DIMM を交換する手順については、 125 ページのメモリのインストール を参照してください。
55.XX.YY DC コントローラ エラー ? を押してヘルプ と以下のメッセージが交互に表示される 55.XX.YY DC コントローラ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	一時的な印刷エラーが発生しました。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
56.X エラー ? を押してヘルプ と以下のメッセージが交互に表示される 56.X エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	正しくない入力要求または出力要求により、一時的な印刷エラーが発生しました。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
57.XX エラー ? を押してヘルプ と以下のメッセージが交互に表示される 57.XX エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリンタのいずれかのファンで、一時的な印刷エラーが発生しました。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
58.XX エラー ? を押してヘルプ と以下のメッセージが交互に表示される 58.XX エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します	プリンタ エラーが発生しました。メモリ タグ CPU エラーが検出されたか、空気センサーまたは電源に問題があります。	電源の問題を解決するには、次の手順に従います。 <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源コードを電源、追加電源、または電源タップから抜きます。プリンタの電源コードを壁のコンセントに直接差し込んで

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		<p>みて、問題が解決するかどうかを確認します。</p> <p>2. プリンタがすでに壁のコンセントに差し込まれている場合は、使用しているのは異なる電気系統のコンセントに差し込んでみます。</p> <p>線間電圧と電源がプリンタの電力仕様を満たしていることを確認します。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。</p>
<p>59.XY エラー</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>59.XY エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。</p>	<p>1. プリンタの電源を切って入れ直します。</p> <p>2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。</p>
<p>68.X 永久記憶装置が一杯です</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p>	<p>永久記憶装置がいっぱいです。設定の一部は、工場出荷時のデフォルト値にリセットされた可能性があります。</p>	<p>1. エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。</p> <p>2. 設定ページを印刷し、プリンタ設定のどの値が変化したかを確認してください。</p>
<p>68.X 永久記憶装置が一杯です</p> <p>作業を続けるには、[OK] を押します</p>		<p>3. 永久記憶装置を整理するには、プリンタの電源を一度切って、電源を入れている間に [メニュー] ボタン  を押し続けます。</p> <p>4. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。</p>
<p>68.X 永久記憶装置の書き込みに失敗</p> <p>作業を続けるには、[OK] を押します</p>	<p>プリンタのストレージデバイスの書き込みに失敗しました。印刷は続行できますが、永久記憶装置にエラーが発生したために、予期しない動作が実行されることがあります。</p>	<p>続行するには、[OK] ボタンを押します。</p> <p>エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。</p>

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>68.X 記憶装置エラー 設定が変更されました</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>68.X 記憶装置エラー 設定が変更されました</p> <p>作業を続けるには、[OK] を押します</p>	<p>プリンタの永久記憶装置でエラーが発生したため、1つ以上のプリンタ設定が出荷時のデフォルト設定にリセットされました。</p>	<p>印刷を再開するには、OK ボタンを押します。</p> <p>設定ページを印刷し、プリンタ設定のどの値が変化したかを確認してください。</p> <p>エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。</p>
<p>79.XXXX エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>重大なハードウェア エラーを検出しました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1038 600 1461 705">1. [停止] ボタン ⊗ を押して、プリンタのメモリから印刷ジョブをクリアします。プリンタの電源を切って入れ直します。 <li data-bbox="1038 737 1461 947">2. 別のプログラムからジョブを印刷してみます。ジョブが印刷されたら、最初のプログラムに戻り、別のファイルを印刷してみます。特定のプログラムや印刷ジョブでのみメッセージが表示される場合は、ソフトウェア メーカーにお問い合わせください。 <p>複数のプログラムと印刷ジョブでメッセージが表示される場合は、次の手順に従います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1038 1073 1390 1094">1. プリンタの電源を切ります。 <li data-bbox="1038 1125 1461 1199">2. ネットワークまたはコンピュータに接続されているすべてのプリンタ ケーブルを外します。 <li data-bbox="1038 1230 1461 1304">3. すべてのメモリ DIMM や他社製の DIMM をプリンタから取り外します。メモリ DIMM を取り付けます。 <li data-bbox="1038 1335 1437 1388">4. EIO デバイスをプリンタから取り外します。 <li data-bbox="1038 1419 1390 1440">5. プリンタの電源を入れます。 <p>エラーが表示されなくなったら、次の手順に従います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1038 1545 1461 1671">1. DIMM および EIO デバイスを 1 つずつ取り付け直します。デバイスを取り付けるごとに、プリンタの電源をいったん切って入れ直すようにしてください。 <li data-bbox="1038 1703 1437 1755">2. エラーの原因と思われる DIMM または EIO デバイスを交換します。 <li data-bbox="1038 1787 1461 1860">3. ネットワークまたはコンピュータに接続されているすべてのプリンタ ケーブルを接続します。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
8X.YYYY EIO エラー	スロット [X] にある EIO アクセサリカードで、重大なエラーが発生しました。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. プリンタの電源を切り、EIO アクセサリをスロット [X] に取り付け直して、プリンタの電源を入れます。 3. プリンタの電源を切り、スロット [X] の EIO アクセサリを取り外して別のスロットに取り付け、プリンタの電源を入れます。 4. スロット [X] の EIO アクセサリを交換します。
8X.YYYY 内蔵 JETDIRECT エラー	内蔵 HP Jetdirect プリントサーバで重大なエラーが発生しました。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
EIO <X> ディスクが故障 ? を押してヘルプ	スロット X の EIO ディスクが正しく動作していません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. EIO ディスクが正しくセットされ、しっかりと固定されていることを確認します。 3. コントロールパネルの表示が変わらない場合は、ディスクを交換してください。
EIO = ディスクが回転中です 次のメッセージが交互に表示される <現在のステータスメッセージ>	EIO スロット [X] のディスク アクセサリを初期化しています。	特に必要な操作はありません。
EIO デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	指定したデバイスで障害が発生しています。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
EIO は書き込み禁止です クリアするには [OK] を押します	ファイルシステムに書き込めません。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
EIO ファイル システムが一杯です クリアするには [OK] を押します	指定したファイルシステムがいっぱいで、書き込めません。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
EIO ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	コマンドが誤った操作をしようとした。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
HP 製ではないサプライ品が取り付けられています	HP 製でないプリントカートリッジが取り付けられています。	HP 純正のサプライ品を購入した場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。
RAM ディスク デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	指定したデバイスで障害が発生しています。	続行するには、[OK] ボタンを押します。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
RAM ディスクは書き込み禁止です クリアするには [OK] を押します	デバイスが書き込めません。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
RAM ディスク ファイルシステムが一杯です クリアするには [OK] を押します	指定したファイルシステムが一杯で、書き込めません。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
RAM ディスク ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	コマンドが誤った操作をしようとした。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
RFU ロードエラー USB デバイス ポートで RFU アップグレードを送信します	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
ROM ディスク デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	指定したデバイスで障害が発生しています。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
ROM ディスクは書き込み禁止です クリアするには [OK] を押します	デバイスが書き込めません。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
ROM ディスク ファイルシステムが一杯です クリアするには [OK] を押します	指定したファイルシステムが一杯で、書き込めません。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
ROM ディスク ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	コマンドが誤った操作をしようとした。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
USB アクセサリが認識されません ? を押してヘルプ 次のメッセージが交互に表示される USB アクセサリが認識されません クリアするには [OK] を押します	プリンタは、ホスト USB ポートにある USB アクセサリのタイプに対してプラグアンドプレイをサポートしていません。またはアクセサリがサポート対象外です。	USB アクセサリを接続した状態で、プリンタの電源を切ってから、入れ直してください。メッセージが再度表示される場合は、USB アクセサリを取り外してください。
USB アクセサリの消費電力が大きすぎます USB アクセサリを取り外し、電源を切って入れ直してください 次のメッセージが交互に表示される USB アクセサリの消費電力が大きすぎます ? を押してヘルプ	USB アクセサリが大量の電流を消費しています。印刷を続行できません。	USB アクセサリを取り外し、プリンタを再起動してください 消費電力が少ない USB アクセサリ、または電源付きの USB アクセサリを使用してください。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
USB アクセサリの数が多すぎます ? を押してヘルプ	USB ストレージ アクセサリの数が、プリンタがサポートする数を超過しています。	このメッセージが消えるまで、余分な USB ストレージ アクセサリを取り外してください。その後で、新しい USB ストレージ アクセサリを取り外して、もう一度挿入してください。
USB ハブの数が多すぎます 最新の USB ハブを取り外してください	プリント カートリッジが、USB ハブが別の USB ハブに接続されていることを認識しました。	余分な USB ハブを取り外してください。プリンタは、別の USB ハブに接続されている USB ハブをサポートしていません。
USB 印刷が使用できません ? を押してヘルプ	管理者が、USB アクセサリからの印刷を無効にしています。	プリンタに接続されているコンピュータからジョブを印刷します。
USB 記憶装置アクセサリが取り外されました 無関連なデータをクリアしています	プリンタから USB アクセサリが取り外されました。プリンタは、プリントキューにあるアクセサリからのジョブをキャンセルします。	残っているジョブを印刷するには、USB アクセサリを再起動してもう一度ジョブを選択します。
USB 記憶装置デバイス エラー クリアするには [OK] を押します	指定したデバイスで障害が発生しています。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
USB 記憶装置ファイルの操作に失敗しました クリアするには [OK] を押します	コマンドが誤った操作をしようとした。	続行するには、[OK] ボタンを押します。
アクセスできません メニューがロック状態	許可されていないユーザーによる操作を防止するために、コントロールパネルのこの機能はロックされています。	ネットワーク管理者に連絡してください。
アップグレード処理 <コンポーネント> <XXX> % 電源を切らないでください	ファームウェアが、複数の段階でアップグレード中の状態にあります。	特に必要な操作はありません。
イベント ログなし	コントロールパネルから [イベント ログの表示] オプションを選択して、空のイベント ログを表示しようとしています。	特に必要な操作はありません。
イベント ログをクリアしています	プリンタがイベント ログをクリアしています。	特に必要な操作はありません。
ウォーミングアップ中 と以下のメッセージが交互に表示される <現在のステータスメッセージ>	プリンタがスリープモードから復帰しています。終了すると印刷が続行されます。	特に必要な操作はありません。
オプション トレイの接続が不良です	オプションのトレイが正しく接続されていません。	プリンタからトレイを取り外して、再び取り付けます。プリンタの電源を切って入れ直します。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)


コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
カートリッジ (黒) に互換性がありません	このプリントカートリッジは、他のプリンタ用です。	このプリンタ用のプリントカートリッジと交換してください 121 ページのプリントカートリッジの交換 を参照してください。 このプリンタが対応しているプリントカートリッジの詳細については、 203 ページの製品番号 を参照してください。
カートリッジ (黒) を取り付けてください ? を押してヘルプ	プリントカートリッジが取り付けられていません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上部カバーを開きます。 2. カートリッジを取り付けます。 3. 上部カバーを閉じます。
カートリッジ (黒) 残量ごくわずか	サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のプリントカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用カートリッジをご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、この時点でプリントカートリッジを交換する必要はありません。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム保護保証は終了します。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。 121 ページのプリントカートリッジの交換 を参照してください。
キャンセルするジョブがありません	[停止] ボタン  が押されましたが、キャンセルするアクティブなジョブ、またはバッファに入ったデータがありません。 メッセージが約 2 秒間表示された後、プリンタは印字可能な状態に戻ります。	特に必要な操作はありません。
キャンセル中...	ジョブをキャンセルしています。用紙経路をクリアし、残りの受信データをクリアするまで、メッセージは表示されます。	特に必要な操作はありません。
クリーニング ページエラー 後部ドアを開きます	後部ドアを閉じたまま、クリーニングページを処理しています。	後部排紙ビンを開いて、クリーニングページの作成または処理を開始します。
クリーニング中... 用紙に触れないでください	プリンタは自動クリーニングを実行しています。	操作は必要ありません。
コード CRC エラー USB デバイス ポートで RFU アップグレードを送信します	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
サプライ品のメモリ警告 Economode 無効	プリンタがプリントカートリッジにあるメモリを読み込めません。	HP 純正のサプライ品を購入した場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
サポート対象外のサプライ品が取り付けられています	プリントカートリッジが、他の HP プリント用です。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。 121 ページのプリントカートリッジの交換 を参照してください。 サポートされているプリントカートリッジについては、 203 ページの製品番号 を参照してください。
サポート対象外のサプライ品を使用しています	プリントカートリッジが、他の HP プリント用です。	適切な印刷品質が得られなくなった場合は、プリントカートリッジを交換してください。 121 ページのプリントカートリッジの交換 を参照してください。 サポートされているプリントカートリッジについては、 203 ページの製品番号 を参照してください。
しばらくお待ちください	プリンタがオフライン状態に移行中です。	特に必要な操作はありません。
ジョブを保存できません と以下のメッセージが交互に表示される <現在のステータスメッセージ>	メモリ、ディスク、または設定の問題により、名前を付けた印刷ジョブを保存できません。	エラーを解消してから、もう一度ジョブを保存してください。
スリープモードオン	プリンタがスリープモードになっています。	特に必要な操作はありません。
ディスクのクリーニング中、<X>%完了 電源を切らないでください と以下のメッセージが交互に表示される ディスクのクリーニング中、<X>%完了 ?を押してヘルプ	ストレージデバイスをフォーマットまたは消去中です。電源を切らないでください。完了すると、プリンタの電源が自動的にオフになり、その後オンになります。	特に必要な操作はありません。
ディスクのサンタライズ中、<X>%完了 電源を切らないでください と以下のメッセージが交互に表示される ディスクのサンタライズ中、<X>%完了 ?を押してヘルプ	ハードディスクのフォーマット中です。	特に必要な操作はありません。
ディレクトリ全体を読み込めません 作業を続けるには、[OK]を押します	USB アクセサリにあるファイル一覧が、プリンタが表示できる長さを超えています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 一覧の一部のファイルを印刷するには、[OK] ボタンを押し、一覧からファイルを選択します。 2. この問題を防ぐには、USB アクセサリからファイルを削除します。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>データを受信しました</p> <p>最終ページを印刷するには [OK] を押します</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p><現在のステータスメッセージ></p>	<p>プリンタは印刷コマンドを待機中です。</p>	<p>続行するには、[OK] ボタンを押します。</p>
<p>トレイ <X> [種類] [サイズ]</p> <p>サイズとタイプの変更は [OK] を押します</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>トレイ <X> [種類] [サイズ]</p> <p>設定をそのまま使用するには、↵ を押します</p>	<p>このメッセージは、用紙トレイの現在のタイプとサイズの設定を示します。この設定は変更することができます。</p>	<p>用紙のサイズやタイプを変更するには、メッセージが表示されているときに [OK] ボタンを押します。メッセージを消去するには、メッセージが表示されている間に戻る矢印 ⬅ を押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 異なるサイズやタイプを頻繁に使用する場合は、[任意のサイズ] および [任意のタイプ] 設定を選択します。 1 種類の用紙タイプのみで印刷する場合は、サイズとタイプはその設定にします。
<p>トレイ <X> [種類] [サイズ] にセットしてください</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>指定されたトレイは印刷ジョブに必要な用紙のタイプとサイズに設定されていませんが、トレイが空です。その他のトレイも全部空です。</p>	<p>要求されている用紙をトレイにセットします。</p>
<p>トレイ <X> [種類] [サイズ] にセットしてください</p> <p>別のトレイを使用するには [OK] を押します</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>トレイ <X> [種類] [サイズ] にセットしてください</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>指定されたトレイに入っていないタイプとサイズを必要とするジョブが送信されました。</p>	<p>別のトレイに入っているタイプとサイズを使用するには、[OK] ボタンを押します。</p>
<p>トレイ <X> [種類] [サイズ] を使用します</p> <p>変更するには ▲/▼ を押します にアクセスしてください。</p> <p>使用するには [OK] を押します</p>	<p>要求された用紙のタイプとサイズが検出されませんでした。このメッセージは、最も近いタイプとサイズおよびそれらが使用可能なトレイを示します。</p>	<p>[OK] ボタンを押してメッセージの値を確定するか、上向き矢印または下向き矢印 ▲/▼ を押して設定可能な選択項目をスクロールします。</p>
<p>トレイ <X> が開いています</p> <p>? を押してヘルプ</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p><現在のステータスメッセージ></p>	<p>トレイ <X> が開いているため、トレイからプリンタに給紙できません。印刷を続行するには、トレイを閉じる必要があります。</p>	<p>トレイを確認し、開いているトレイを閉じてください。</p>

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
トレイ <X> を挿入するか閉じてください ? を押してヘルプ	指定したトレイが開いているか、セットされていません。	印刷を続行するには、トレイをセットするか閉じてください。
トレイ 1 に [タイプ][サイズ] をセットしてください 作業を続けるには、[OK] を押します 次のメッセージが交互に表示される トレイ 1 に [タイプ][サイズ] をセットしてください ? を押してヘルプ	トレイ 1 が空です。	要求された用紙をトレイ 1 にセットします。 トレイ 1 にすでに用紙がセットされている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してから [OK] ボタンを押して印刷します。 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り出し、[OK] ボタンを押して続行します。
トレイ 1 に [タイプ][サイズ] をセットしてください 別のトレイを使用するには [OK] を押します 次のメッセージが交互に表示される トレイ 1 に [タイプ][サイズ] をセットしてください ? を押してヘルプ	トレイ 1 が空で、別のトレイが使用できる状態です。	[OK] ボタンを押して別のトレイを使用してください。 トレイ 1 を使用するには、要求された用紙をセットします。 トレイ 1 にすでに用紙がセットされている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してから [OK] ボタンを押して印刷します。 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り出し、[OK] ボタンを押して別のトレイを使用します。
トレイ X のサイズが一致していません ? を押してヘルプ と以下のメッセージが交互に表示される <現在のステータスメッセージ>	示されているトレイに、設定されているサイズとは異なるサイズの用紙がセットされています。	トレイに設定されているサイズの用紙をセットしてください。 指定したトレイでガイドが正しい位置にセットされていることを確認してください。印刷は、他のトレイを使って続行できます。
トレイの数が多すぎます 電源を切ってトレイを取り外してください	プリンタでサポートされている数より多くのトレイが取り付けられています。 このプリンタには、オプションの 500 枚収納用紙トレイを 2 つまで取り付けられます。	いずれかのオプショントレイを取り外してください。
フォント/データをロードするにはメモリが足りません ? を押してヘルプ と以下のメッセージが交互に表示される <デバイス> 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタは、使用可能なメモリ容量を超えるデータを受け取りました。多すぎる数のマクロ、ソフトフォント、または複雑なグラフィックスを転送しようとしていました。	転送されたデータを印刷するには、OK ボタンを押します (データの一部は失われている可能性があります)。 印刷ジョブを簡略化するか、メモリを増設します

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)


コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
プリンタが再初期化されるまでお待ちください	このメッセージはさまざまな理由で表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> プリンタを再起動する前に RAM ディスクの設定が変更されています。 外部デバイスモードの変更にプリンタを再起動しています。 診断 メニューを終了しました。 新しいフォーマッタを古いプリンタに取り付けたか、古いフォーマッタを新しいプリンタに取り付けました。 	特に必要な操作はありません。
プリンタを点検しています	紙詰まりがないか、またはプリンタに紙が残っていないか確認しています。	特に必要な操作はありません。
メモリテストが失敗しました。DIMM <X> を交換してください	プリンタが、DIMM のエラーを検出しました。	DIMM を交換してください。 125 ページのメモリのインストール を参照してください。 このプリンタがサポートする DIMM については、 203 ページの製品番号 を参照してください。
印刷するファイルを追加できません ジョブが印刷を終了するまでお待ちください	プリントキューのジョブ数が上限に達しています。	別なジョブのプリントキューへの追加は、ジョブが完了するまでお待ちください。
現在、トレイ X に対しては何も操作できません トレイ サイズに任意のサイズ/任意カスタムは使用不可	トレイ サイズが 任意のサイズ または 任意のカスタム に設定されているときは、両面印刷を使用できません。	トレイの設定を変更してください。 <ol style="list-style-type: none"> [メニュー] ボタン  を押します。 下矢印ボタン ▼ を押して、[用紙処理] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。 下向き矢印 ▼ を押して指定したトレイをハイライトし、[OK] ボタンを押します。 選択したトレイのサイズとタイプの設定を変更します。
削除中...	保存されているジョブを削除しています。	特に必要な操作はありません。
使用済みのサプライ品が使用されています Economode 無効	プリントカートリッジは以前に使用されています。	HP 純正のサプライ品を購入した場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。
使用済みのサプライ品が取り付けられています	プリントカートリッジは以前に使用されています。	このカートリッジを使用するには、OK ボタンを押すか、新しいカートリッジを取り付けます。 HP 純正のサプライ品を購入した場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
手差し給紙 <種類><サイズ>	プリンタは、トレイ 1 に用紙がセットされるまで待機中です。	トレイ 1 にすでに用紙がセットされている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してから [OK] ボタンを押して印刷します。 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り除き、[OK] ボタンを押します。
手差し給紙 <種類><サイズ> 作業を続けるには、[OK] を押します と以下のメッセージが交互に表示される 手差し給紙 <種類><サイズ> ? を押してヘルプ	プリンタは、トレイ 1 に用紙がセットされるまで待機中です。	要求されている用紙をトレイ 1 にセットして、[OK] ボタンを押します。
手差し給紙 <種類><サイズ> 別のトレイを使用するには [OK] を押します 次のメッセージが交互に表示される 手差し給紙 <種類><サイズ> ? を押してヘルプ	プリンタは、トレイ 1 に用紙がセットされるまで待機中です。	別のトレイに入っているタイプとサイズを使用するには、[OK] ボタンを押します。
出荷時の設定に復元中	出荷時の設定に復元中です。	特に必要な操作はありません。
初期化中	個々のタスクを初期化しています。	特に必要な操作はありません。
障害の拡大 USB デバイス ポートで RFU アップグレードを送信します	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
正しくありません	誤った PIN を入力しました。	PIN をもう一度入力してください。
選択したパーソナリティは使用できません 作業を続けるには、[OK] を押します	プリンタが、存在しないパーソナリティ (プリンタ言語) を使用する要求を受信しました。印刷ジョブはキャンセルされます。	別のプリンタ言語のプリンタ ドライバを使用してジョブを印刷するか、要求された言語をプリンタに追加します (可能な場合)。 使用可能なパーソナリティを確認するには、設定ページを印刷してください。
読み込み中 <ディレクトリ>XXXX ファイルを検出 XXXX ファイルをサポート	プリンタが USB フォルダにあるファイルを読み込んでいます。	操作は必要ありません。
日付/時刻 = YYYY/MM/DD HH:MM 変更するには [OK] を押します スキップするには [⊗] を押します	現在の日付と時刻の設定です。	日付と時刻を設定するか、[停止] ボタン ⊗ を押してスキップします。
排紙ビンがいっぱいです ビンからすべての用紙を除きます	排紙ビンがいっぱいです。印刷を継続できません。	ビンを空にして、現在の印刷ジョブを終了します。

表 10-1 コントロールパネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<p>排紙ピンがいっぱいです</p> <p>ピンからすべての用紙を除きます</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p><現在のステータスメッセージ></p>	<p>排紙ピンがいっぱいですが、現在の印刷ジョブには必要ありません。</p>	<p>ピンを空にしてから、ジョブをそのピンに送ります。</p>
<p>排紙用紙を手差しでセットしてください</p> <p>[OK] を押し裏面を印刷してください</p>	<p>手動により、両面印刷ジョブの片面は印刷されましたが、裏面を印刷するために出力された用紙をセットする必要があります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 用紙の向きを変えないで印刷面を下にして、出力された用紙をトレイ 1 にセットします。 2. 印刷を継続するには、[OK] ボタンを押します。
<p>不正な署名</p> <p>アップグレードがキャンセルされました</p>	<p>ファームウェアのアップグレードコードがプリンタの署名と一致しません。</p>	<p>プリンタに対応した正しいファームウェアのアップグレードをダウンロードして、アップグレードを再インストールします。</p>
<p>不正な署名を許可しますか?</p> <p>はいの場合は [OK] を押します</p> <p>次のメッセージが交互に表示される</p> <p>不正な署名を許可しますか?</p> <p>いいえの場合、⊗ を押してください</p>	<p>プリンタがリモートファームウェアのアップグレードを実行していて、初回コード署名が署名と一致せず、[署名確認] メニューが [不良の場合プロンプト] オプションに設定されています。</p>	<p>プリンタに対応した正しいファームウェアのアップグレードをダウンロードして、アップグレードを再インストールします。</p>
<p>復元中...</p>	<p>特定の設定の復元中です。</p>	<p>特に必要な操作はありません。</p>
<p>用紙がフューザに巻きついています</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>用紙がフューザに巻きついたために、プリンタで紙詰まりが発生しました。</p>	<p>HP の正規サービス代理店間い合わせてください。</p>
<p>用紙経路のクリア中</p>	<p>プリンタで紙詰まりが発生したか、電源がオンになったときに正しくない場所で用紙が検出されました。プリンタは自動的にページを排出しようとしています。</p>	<p>プリンタがページを排出するまでお待ちください。ページを取り除くことができない場合、コントロールパネルに紙詰まりのメッセージが表示されません。</p>
<p>用紙経路を点検しています</p>	<p>紙詰まりがないか、またはプリンタに紙が残っていないか確認しています。</p>	<p>特に必要な操作はありません。</p>
<p>要求を受け付けました。お待ちください</p>	<p>内部ページを印刷する要求の印刷待ちです。</p>	<p>現在のジョブの印刷が完了するまでお待ちください。</p>
<p>両面印刷ができませんでした</p> <p>作業を続けるには、[OK] を押します</p> <p>次のメッセージが交互に表示される</p> <p>両面印刷ができませんでした</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>両面印刷ジョブを実行中にタイミングエラーが発生しました。</p>	<p>印刷を続行するには、[OK] ボタンを押します。再度エラーが発生する場合は、ジョブをキャンセルして片面印刷ジョブとして印刷します。</p>
<p>両面印刷できません</p> <p>後部ドアを閉じます</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>両面印刷を行うには、後部ドアを閉じる必要があります。</p>	<p>後部ドアを閉じます。</p>

紙詰まり

紙詰まりの一般的な原因

紙詰まりは、多くの場合、HP の仕様を満たしていない用紙を使用することで発生します。各種 HP LaserJet 製品で使用されるすべての用紙の仕様については、『[HP LaserJet Printer Family Print Media Guide](#)』を参照してください。このガイドは、www.hp.com/support/ljpaperguide から入手できます。

プリンタで紙詰まりが発生している。¹

原因	解決方法
用紙が仕様を満たしていません。	HP の仕様を満たす用紙のみを使用します。 73 ページの「用紙および印刷メディア」 を参照してください。
コンポーネントが正しく取り付けられていない	コンポーネントがすべて正常に取り付けられていることを確認します。
すでにプリンタやコピー機で一度使用された用紙を使用しています。	一度印刷またはコピーした用紙は使用しないでください。
用紙がトレイに正しくセットされていません。	トレイから余分な用紙を取り出します。用紙の量がトレイの上限線を超えていないことを確認します。 81 ページの用紙のセット を参照してください。
用紙が歪んでいます。	トレイのガイドが正しく調節されていません。ガイドを調節して、用紙が所定の位置に折れ曲がることなく収まるようにします。
用紙が綴じられている、または互いに付着しています。	用紙を取り出して、曲げたり、180°回転したり、裏返したりします。その後、トレイに用紙をセットし直します。 注記： 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互にくっつく原因になります。
用紙が排紙ビンに完全に入る前に、用紙を取り出しました。	プリンタをリセットします。用紙を取り出さず、排紙ビンに完全に入るまで待ちます。
両面印刷の実行中、文書の裏面の印刷が終了する前に用紙を取り出した	プリンタをリセットし、文書をもう一度印刷します。用紙を取り出さず、排紙ビンに完全に入るまで待ちます。
用紙の状態がよくありません。	用紙を交換します。
内部ローラーがトレイから用紙を取り込みません。	一番上の用紙を取り除きます。用紙が厚すぎると、取り込まれない場合があります。
用紙の裁断状態が不均一です。	用紙を交換します。
用紙にミシン目が付いている、または用紙がエンボス加工されています。	ミシン目の付いた用紙やエンボス加工された用紙は分離しにくいので、トレイ 1 から 1 枚ずつ挿入してください。
プリンタのサプライ品が耐用寿命に達しました。	プリンタのコントロールパネルにサプライ品のステータスに関する警報が表示されていないかをチェックするか、サプライ品ステータス ページを印刷してサプライ品の残り寿命を確認します。 106 ページの情報ページと手順の表示ページの印刷 を参照してください。

プリンタで紙詰まりが発生している。¹

原因	解決方法
用紙が正しく保管されていなかった	トレイにセットされている用紙を交換してください。用紙は、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

¹ 紙詰まりが続く場合は、HP カスタマ サポートまたは最寄の HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。

紙詰まりの解消

トレイ 1 から紙詰まりを除去する

※ **ヒント:** この手順のアニメーションを表示するには、Web サイト www.hp.com/go/ljp3010-tray1-jams にアクセスしてください。

1. 詰まった用紙またはその他のメディアを、プリンタからゆっくりと引き出します。用紙の一部がすでにプリンタ内に引き込まれている場合は、[166 ページの上部カバーから紙詰まりを取り除く](#)を参照してください。



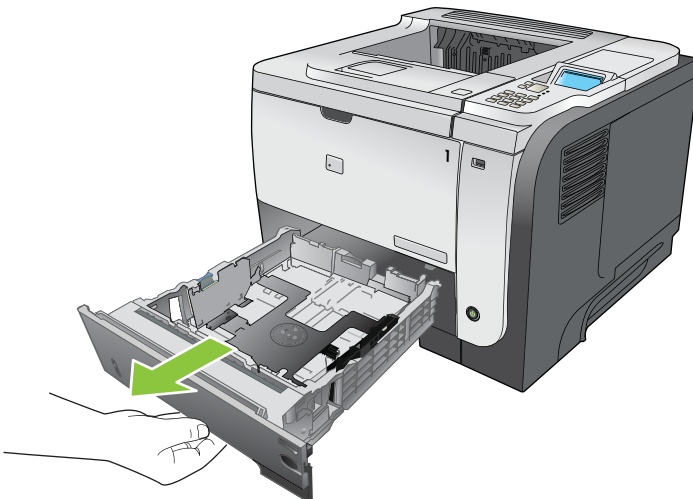
2. [OK] ボタンを押してメッセージを消します。



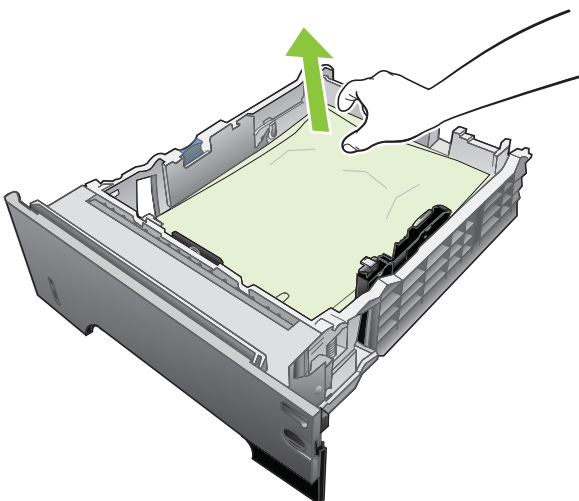
トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイから紙詰まりを取り除く

✦ **ヒント:** この手順のアニメーションを表示するには、Web サイト www.hp.com/go/ljp3010-tray2-jams にアクセスしてください。

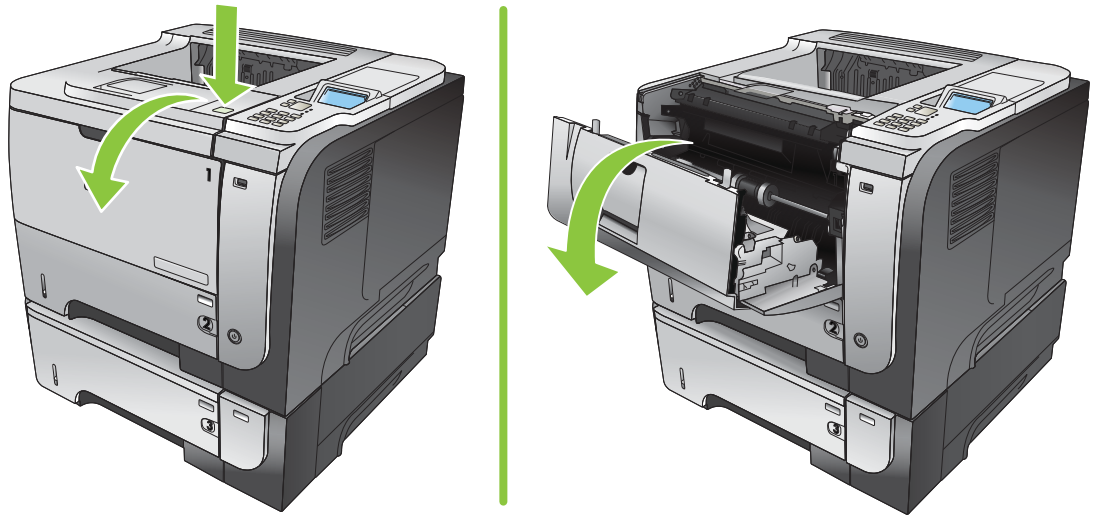
1. プリンタからトレイを取り外します。



2. 傷んだ用紙があればトレイから取り除き、トレイを再度挿入します。



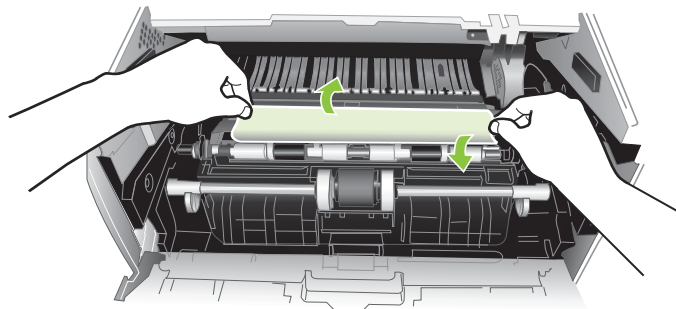
3. 上部カバー リリース ボタンを押して、上部カバーを開きます。



4. プリントカートリッジを取り外します。



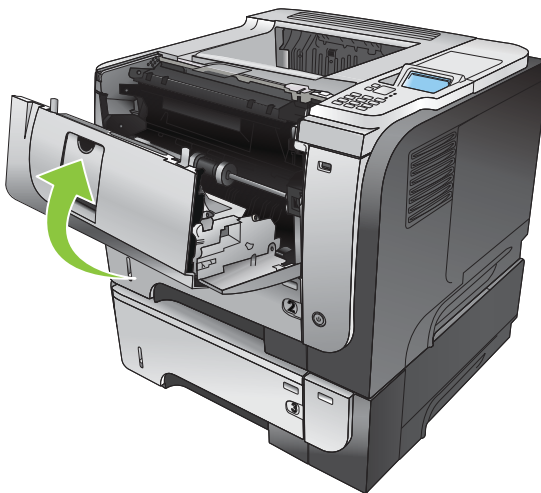
5. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



6. プリント カートリッジを再度挿入します。



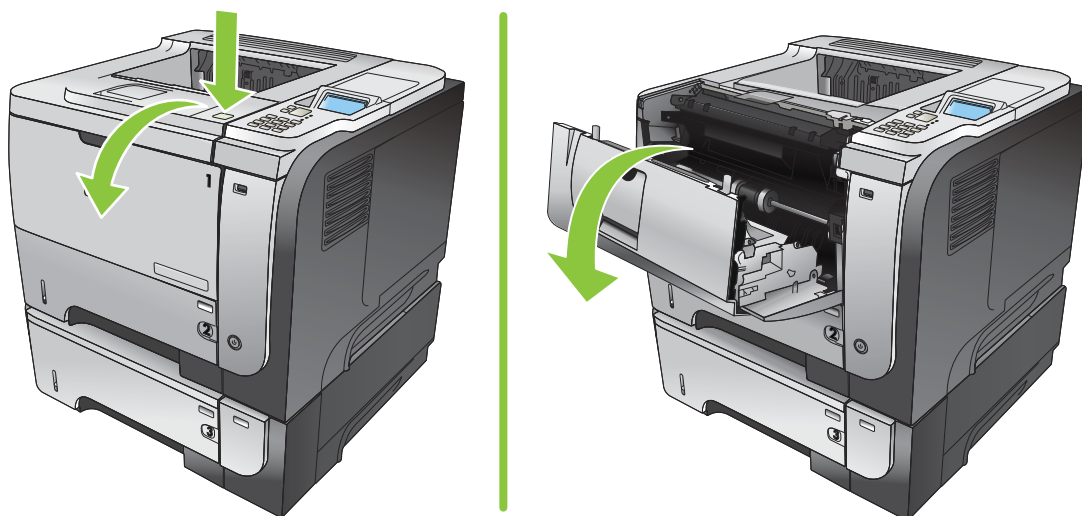
7. 上部カバーを閉じます。



上部カバーから紙詰まりを取り除く

✦ **ヒント** : この手順のアニメーションを表示するには、Web サイト www.hp.com/go/ljp3010-jams-top にアクセスしてください。

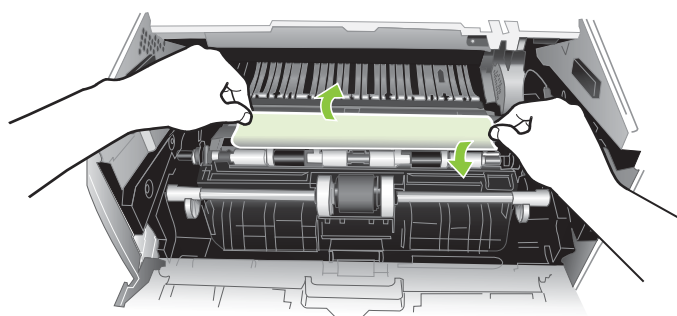
1. 上部カバー リリース ボタンを押して、上部カバーを開きます。



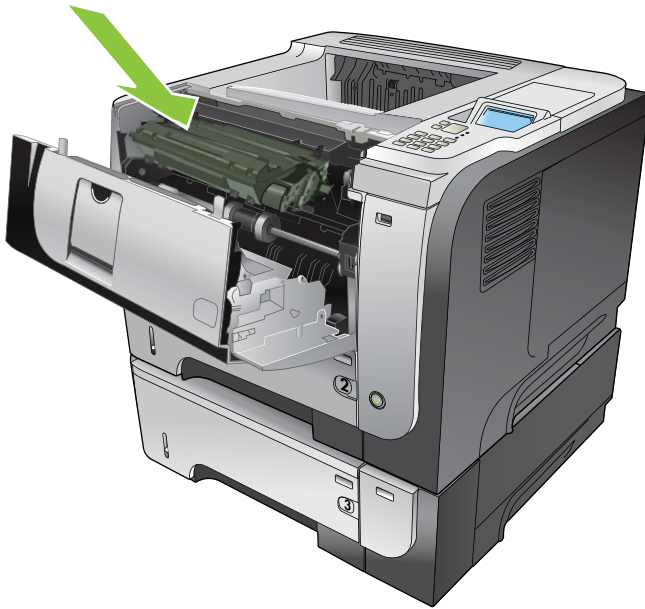
2. プリントカートリッジを取り外します。



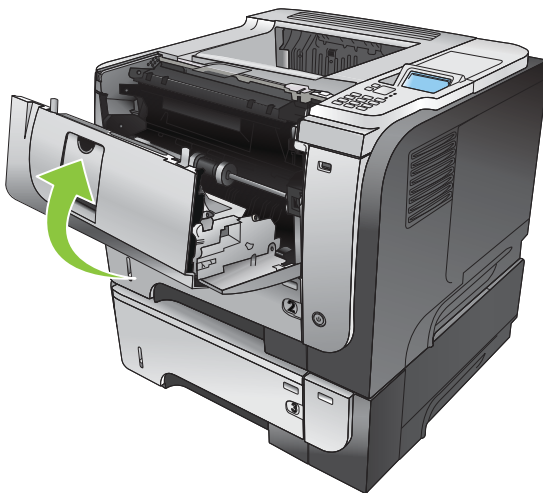
3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



4. プリントカートリッジを再度挿入します。



5. 上部カバーを閉じます。

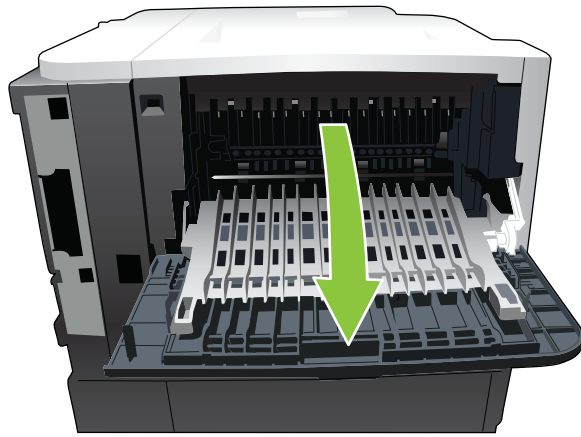


後部ドアおよびフューザエリアから紙詰まりを取り除く

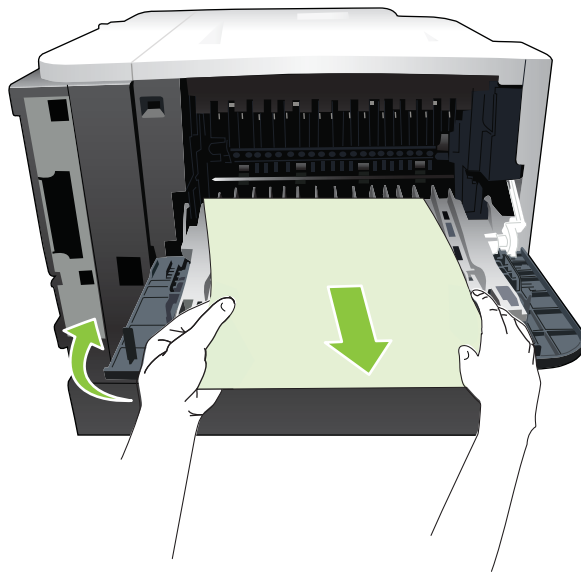
☞ **ヒント**：この手順のアニメーションを表示するには、Web サイト www.hp.com/go/ljp3010-jams-rear にアクセスしてください。

1. 後部ドアを開いて引き下げ、90°の角度に完全に開きます。

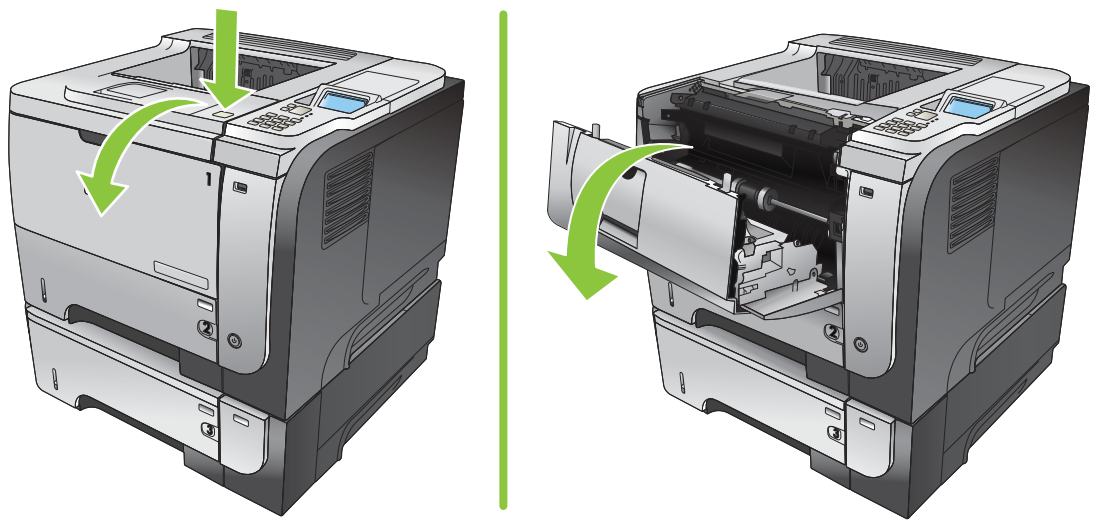
📄 **注記**：後部ドアが開くポジションは2段階あります。後部排紙ビン用に45°の角度に開き、紙詰まりの除去時には90°の角度に開きます。



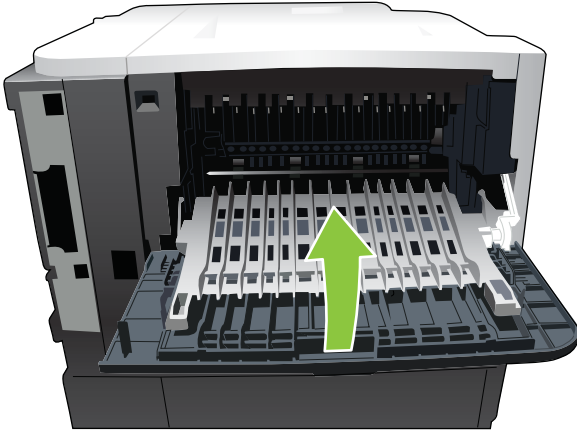
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



3. 上部カバー リリース ボタンを押して、上部カバーを開きます。



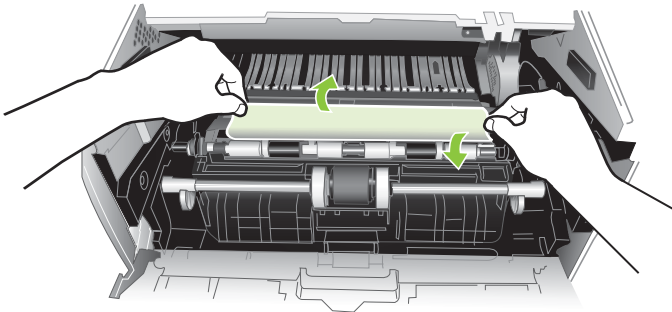
4. 後部ドアを閉じます。



5. プリントカートリッジを取り外します。



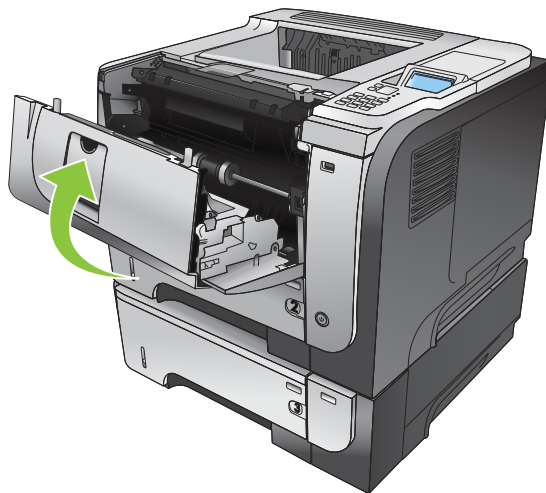
6. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



7. プリントカートリッジを再度挿入します。



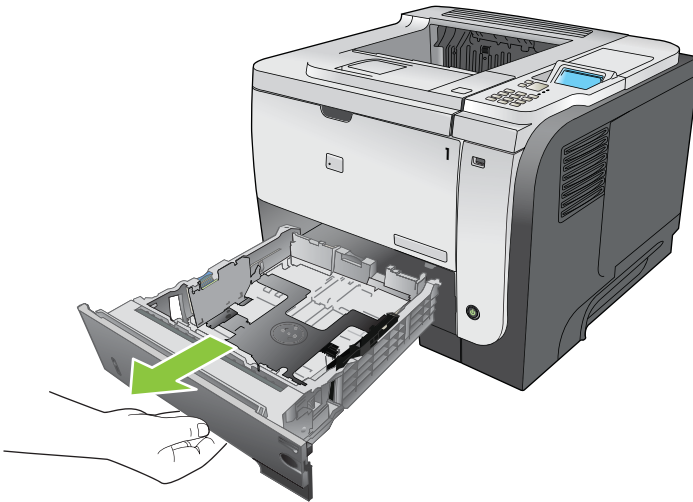
8. 上部カバーを閉じます。



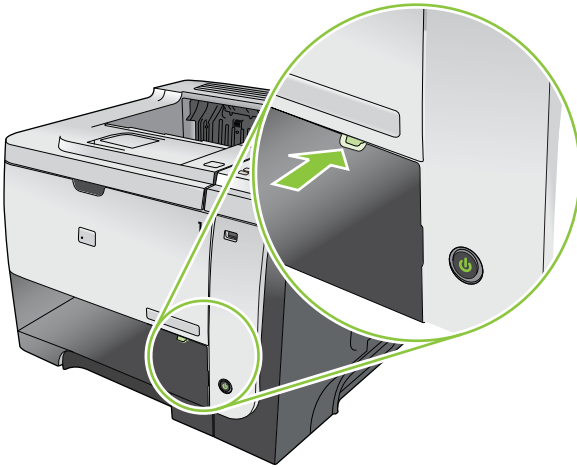
両面印刷ユニットから紙詰まりを取り除く

※ **ヒント:** この手順のアニメーションを表示するには、Web サイト www.hp.com/go/ljp3010-jams-duplexer にアクセスしてください。

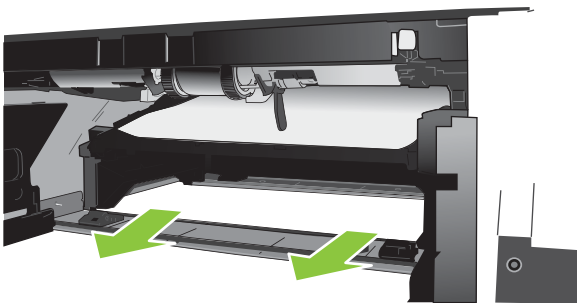
1. プリンタからトレイ 2 を完全に取り外します。



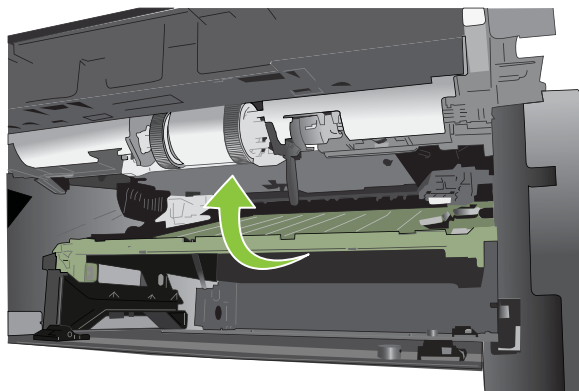
2. 緑のボタンを押して、両面印刷パンをリリースします。



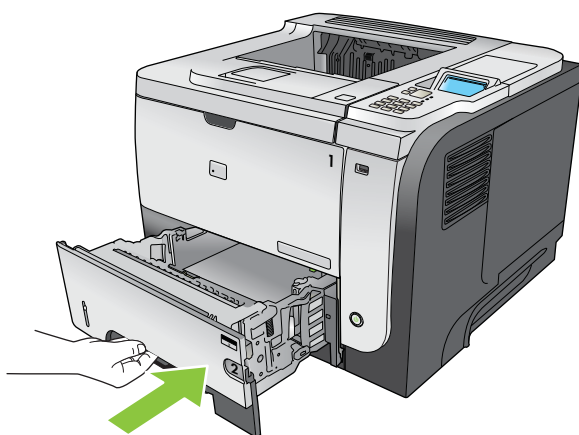
3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。




4. 両面印刷パンを閉じます。

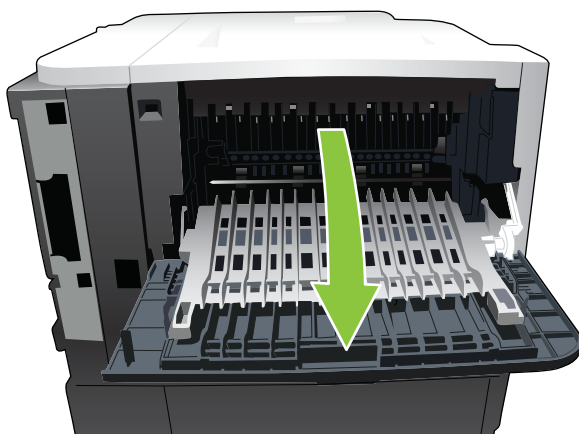


5. トレイ 2 を取り付け直します。

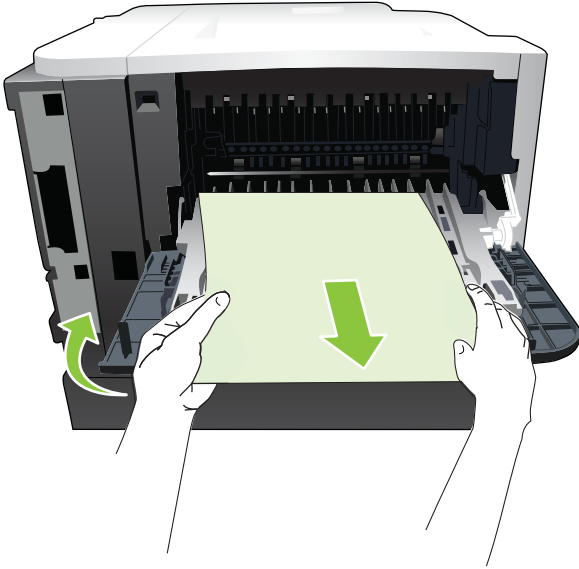


6. 後部ドアを開いて引き下げ、90°の角度に完全に開きます。

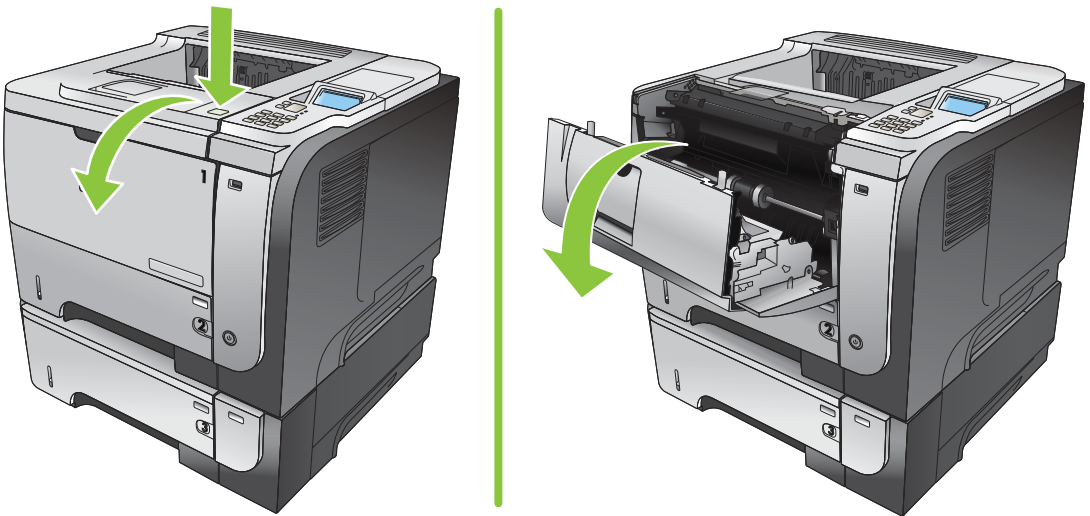
 **注記：**後部ドアが開くポジションは2段階あります。後部排紙ビン用に45°の角度に開き、紙詰まりの除去時には90°の角度に開きます。



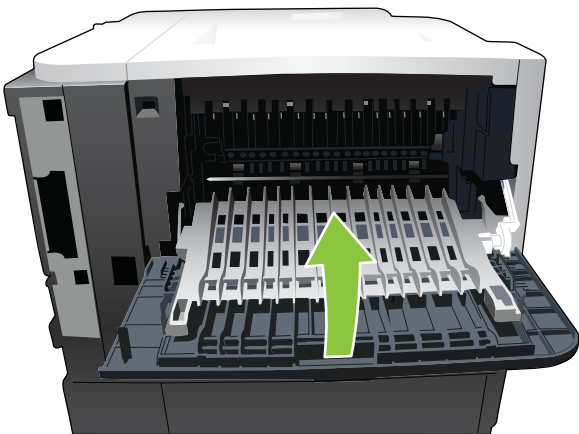
7. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



8. 上部カバー リリース ボタンを押して、上部カバーを開きます。



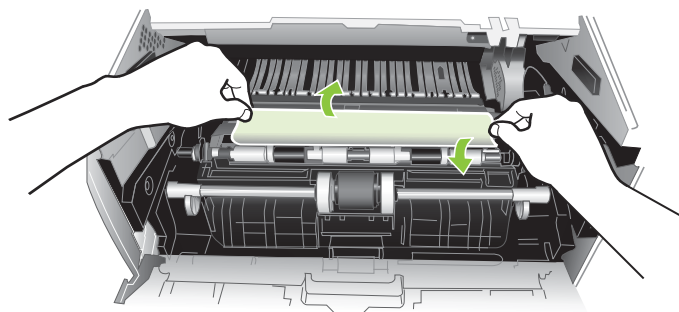
9. 後部ドアを閉じます。



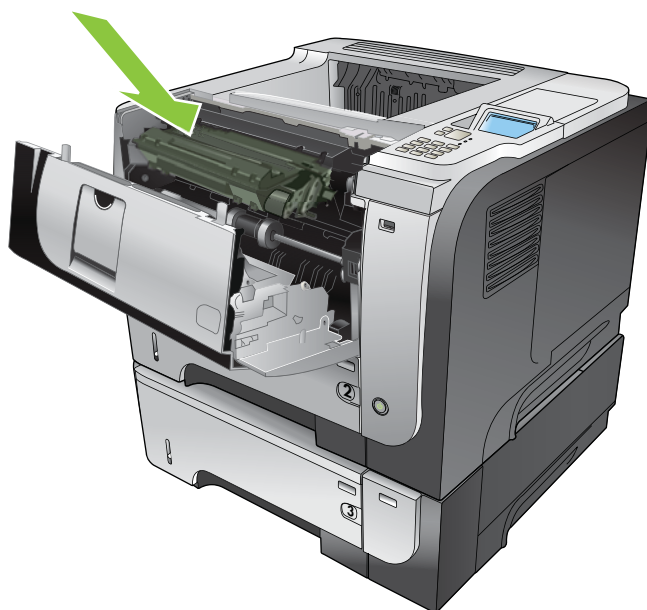
10. プリントカートリッジを取り外します。



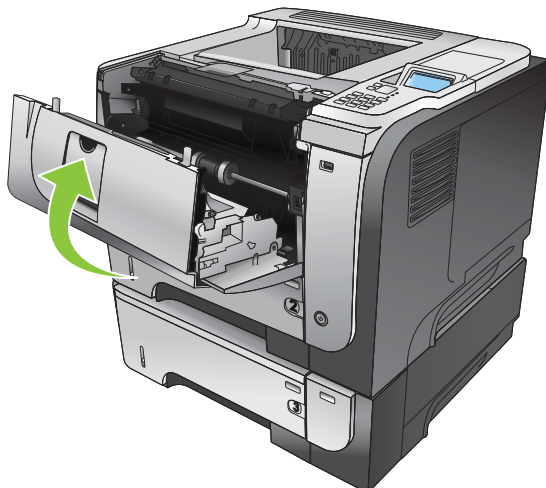
11. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



12. プリントカートリッジを再度挿入します。




13. 上部カバーを閉じます。



紙詰まりの復旧







このプリンタには紙詰まり復旧機能が備わっており、詰まったページを再印刷することができます。次のオプションがあります。

- **自動** - 十分なメモリがある場合に、紙詰まりしたページが再印刷されます。これはデフォルト設定です。
- **オフ** - 紙詰まりしたページは再印刷されません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、パフォーマンスは最適化されます。

 **注記** : このオプションを選択した場合、用紙切れの状態で行うと、一部のページが抜けてしまうことがあります。

- **オン** - 紙詰まりしたページが常に再印刷されます。印刷した最後の数ページを保存するために余分なメモリが割り当てられます。このため、パフォーマンスが低下する場合があります。

紙詰まり復旧機能の設定

1. [メニュー] ボタン  を押します。
2. 下矢印ボタン  を押して、[デバイスの設定] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
3. 下矢印ボタン  を押して、[システムセットアップ] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
4. 下矢印ボタン  を押して、[紙詰まり復旧] メニューを選択し、[OK] ボタンを押します。
5. 下矢印ボタンまたは上矢印ボタン  を押して該当する設定を選択し、[OK] ボタンを押します。
6. [メニュー] ボタン  を押して、準備完了 状態に戻ります。

用紙処理に関する問題

『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide』にある仕様を満たす用紙だけを使用してください。コントロールパネルの用紙タイプは、必ずトレイにセットされている用紙のタイプと一致するように設定してください。

プリンタが一度に複数の用紙を給紙する

プリンタが一度に複数の用紙を給紙する

原因	解決方法
給紙トレイがいっぱいです。トレイを開き、用紙の量がトレイの上限線を超えていないことを確認します。	給紙トレイから余分な用紙を取り出します。
印刷された用紙が互にくっついています。	用紙を取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、トレイに再びセットします。 注記： 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互にくっつく原因になります。
用紙がこのプリンタの仕様に合っていません。	このプリンタの HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
トレイが正しく調整されていません。	用紙ガイドが、使用する用紙サイズと合っていることを確認します。

間違ったサイズの用紙が給紙される

間違ったサイズの用紙が給紙される

原因	解決方法
正しいサイズの用紙が給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに正しいサイズの用紙をセットします。
ソフトウェアプログラムまたはプリンタ ドライバで、正しいサイズの用紙が選択されていません。	ソフトウェアプログラムとプリンタ ドライバの設定が正しいかどうかを確認してください。ソフトウェアプログラムの設定は、プリンタ ドライバやコントロールパネルの設定よりも優先されます。また、プリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。詳しくは、 49 ページのプリンタ ドライバ設定の変更 (Windows) 、または 57 ページのプリンタ ドライバ設定の変更 (Macintosh) を参照してください。
コントロールパネルで、トレイ 1 用の正しいサイズの用紙が選択されていません。	コントロールパネルで、トレイ 1 用の正しいサイズの用紙を選択します。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロールパネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	用紙ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

間違ったトレイから給紙される

間違ったトレイから給紙される

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。	このプリンタのドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイに用紙をセットします。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロールパネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。

用紙が自動的に給紙されない

用紙が自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェアプログラムで手差しが選択されています。	トレイ1に用紙をセットします。用紙がセットされている場合は、[OK]ボタンを押します。
正しいサイズの用紙がセットされていません。	正しいサイズの用紙をセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイに用紙をセットします。
前回、紙詰まりした用紙が完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にある用紙を取り除きます。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロールパネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	後ろ側と幅の用紙ガイドが用紙に触れていることを確認します。
手差し印刷の設定が常に使用になっています。トレイに用紙が入っていても、手差しで給紙するようにというメッセージが表示されます。	トレイを開いて用紙をセットし直し、トレイを閉じます。 または、手差し印刷の設定をセットしてから使用に変更します。トレイが空の場合だけ、手差しのメッセージが表示されるようになります。
プリンタの要求されたトレイを使用設定が優先に設定されていますが、要求されたトレイが空です。プリンタは別のトレイを使用しません。	要求されたトレイに用紙をセットします。 または、デバイスの設定メニューの設定を優先から最初に変更します。指定されたトレイに用紙がセットされていない場合は、プリンタが別のトレイを使用します。

トレイ 2、3、または 4 から給紙されない

トレイ 2 または 3 から給紙されない

原因	解決方法
正しいサイズの用紙がセットされていません。	正しいサイズの用紙をセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイに用紙をセットします。
プリンタのコントロールパネルで、給紙トレイの用紙タイプが正しく選択されていません。	プリンタのコントロールパネルで、給紙トレイに合った用紙タイプを選択します。

トレイ 2 または 3 から給紙されない

原因	解決方法
前回、紙詰まりした用紙が完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にある用紙を取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。
オプションのトレイが給紙トレイ オプションとして表示されません。	オプショントレイは、装着されている場合にしか表示されません。オプショントレイが正しく装着されているかどうか確認してください。プリンタドライバが、オプショントレイを認識できるように設定されていることを確認します。
オプションのトレイが間違っており取り付けられていません。	設定ページを印刷して、オプションのトレイが取り付けられていることを確認します。取り付けられていない場合は、トレイが正しくプリンタに接続されていることを確認します。
給紙トレイの用紙サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロールパネルを使用して、トレイに設定されている用紙サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェアまたはプリンタドライバで正しい用紙タイプが指定されていません。	ソフトウェアアプリケーションまたはプリンタドライバで正しい用紙タイプが選択されていることを確認します。
給紙トレイがいっぱいです。	給紙トレイから余分な用紙を取り出します。トレイの高さの上限線を超えないようにしてください。
他のトレイにある用紙が OHP フィルムと同じサイズで、プリンタはデフォルトで他のトレイを使うように設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙のセットされた給紙トレイが、ソフトウェアプログラムまたはプリンタドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロールパネルを使用して、セットした用紙タイプにトレイを設定します。
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがタイプに合わせて正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙のセットされた給紙トレイが、ソフトウェアプログラムまたはプリンタドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロールパネルを使用して、セットした用紙タイプにトレイを設定します。
OHP フィルムまたは光沢紙が、サポートされている用紙の仕様を満たしていない可能性があります。	このプリンタの HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
湿度が高いために、光沢紙が給紙されなかったり、一度に複数枚給紙されることがあります。	湿度の高い環境では、なるべく光沢紙に印刷しないようにしてください。光沢紙に印刷する場合は、用紙の包装を取り除き、数時間放置してから印刷すると、給紙しやすくなります。ただし、湿度の高いところに放置すると、プリスタ (気泡状の印刷不良) が発生することがあります。

封筒が詰まる、または封筒がプリンタに給紙されない

封筒が詰まる、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。封筒を給紙できるのは、トレイ 1のみです。	トレイ 1 に封筒をセットします。
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが間違っています。	封筒が正しくセットされていることを確認します。
このプリンタでは、封筒を使用できません。	<i>HP LaserJet Printer Family Print Media Guide</i> を参照してください。
トレイ 1 は封筒以外のサイズに設定されています。	トレイ 1 のサイズを封筒用に設定します。

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

原因	解決方法
用紙がこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
用紙が折れているか汚れています。	用紙を給紙トレイから取り除き、良好な状態の用紙をセットします。
プリンタの動作環境の湿度が非常に高くなっています。	印刷環境の湿度が仕様範囲内かどうかを確認してください。
大きな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。別のパターンを印刷してみます。
使用した用紙の保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	用紙を取り除き、新しい、未開封の用紙と交換します。
用紙の端がぎざぎざです。	用紙を取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、給紙トレイに再びセットします。用紙を扇形に広げないでください。問題が解決しない場合は、用紙を交換します。
特定の用紙タイプがトレイに設定されていないか、ソフトウェアで選択されていません。	用紙に合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。用紙に対応するトレイの設定については、 81 ページの用紙のセット を参照してください。
以前印刷した用紙を使用しています。	用紙は再使用しないでください。

プリンタで両面印刷ができない、または正しく両面印刷できない

両面印刷できないか、正しく両面印刷しない

原因	解決方法
両面印刷しようとしている用紙はサポートされていません。	両面印刷する用紙がサポートされていることを確認します。
プリンタ ドライバが両面印刷に合わせて設定されていません。	プリンタ ドライバを設定して、両面印刷を有効にします。
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	レターヘッドのある面 (印刷面) を下向きにし、ページの上部をプリンタに向け、印刷済みフォームおよびレターヘッドをトレイ 1 にセットします。トレイ 2、3、および 4 の場合は、印刷面を上向きにし、ページの上部を正面に向けてセットします。
この機種では、自動両面印刷することはできません。	HP LaserJet P3011、HP LaserJet P3015 および HP LaserJet P3015n モデルでは、自動両面印刷することはできません。
プリンタが両面印刷用に設定されていません。	Windows の場合は、次の手順に従って、自動設定機能を使用します。 <ol style="list-style-type: none">1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントとして、[プリンタ] (Windows 2000 の場合) または [プリンタと FAX] (Windows XP の場合) をクリックします。2. HP 製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [印刷設定] をクリックします。3. [デバイスの設定] タブをクリックします。4. [インストール可能オプション] で、[自動設定] リストの [今すぐ更新] をクリックします。
両面印刷が無効になっています。	<ol style="list-style-type: none">1. 以下の各メニューを開きます。下矢印ボタン ▼ を押してメニューをハイライトし、[OK] ボタンを押して選択します。<ol style="list-style-type: none">a. デバイスの設定b. 印刷中c. 両面印刷2. [オン] オプションを選択します。

印刷品質の問題の解決

次のガイドラインに従うことで、ほとんどの印刷品質の問題を回避できます。

- 正しい用紙タイプの設定に合わせてトレイを設定します。[86 ページのトレイの設定](#)を参照してください。
- HP の仕様を満たす用紙を使用します。[73 ページの「用紙および印刷メディア」](#)を参照してください。
- 必要に応じて、製品をクリーニングします。[136 ページの用紙経路のクリーニング](#)を参照してください。

用紙による印刷品質の問題

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、次のような印刷品質の問題が発生する場合があります。

- 用紙表面の目が細かすぎます。
- 用紙に含まれている水分が均一でないか、水分が多すぎる、または少なすぎます。別の用紙ソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 用紙の一部がトナーをはじきます。別の用紙ソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが、粗めの用紙に印刷されています。より滑らかなゼログラフィー用紙を使用します。これで問題が解決したら、レターヘッドのサプライヤに HP の仕様を満たす用紙を使用するように依頼します。
- 用紙の目が粗すぎます。より滑らかなゼログラフィー用紙を使用します。
- 選択した用紙タイプ設定に対して用紙が厚すぎるため、トナーが用紙に定着しません。

各種 HP LaserJet 製品で使用されるすべての用紙の仕様については、『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』を参照してください。このガイドは、www.hp.com/support/ljpaperguide から入手できます。

環境による印刷品質の問題

プリンタの動作環境の湿度が非常に高い、または低い場合は、印刷環境が仕様を満たしているかどうかを確認してください。[218 ページの動作環境](#)を参照してください。

紙詰まりによる印刷品質の問題

用紙経路に紙が残っていないかどうかを確認します。[176 ページの紙詰まりの復旧](#)を参照してください。

- プリンタに最近紙詰まりが発生した場合、数ページ印刷して、用紙経路をクリーニングします。
- 用紙がフューザを通過せず、それ以降の文書でイメージに問題がある場合は、数ページ印刷して、用紙経路をクリーニングします。問題が解決しない場合は、クリーニング ページを印刷して処理します。[136 ページの用紙経路のクリーニング](#)を参照してください。

イメージに関する問題例

これらの例では、最も一般的な印刷品質に関する問題を示しています。解決方法を試してみても問題が解決できない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください

表 10-2 イメージに関する問題例

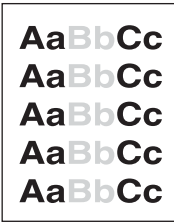

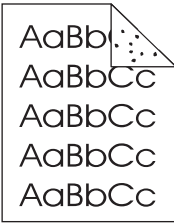
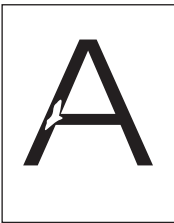
問題	イメージの例	解決法
薄い印字 (ページの一部)		<ol style="list-style-type: none"> 1. プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。 2. プリント カートリッジがほとんど空の可能性がります。サプライ品のステータスを確認し、必要に応じてプリント カートリッジを交換します。 3. 印刷用紙が HP の仕様を満たしていない可能性があります (たとえば、用紙が湿っている、粗すぎるなど)。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。
薄い印字 (ページ全体)		<ol style="list-style-type: none"> 1. プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。 2. コントロールパネルとプリンタ ドライバの両方で、EconoMode がオフになっていることを確認します。90 ページのエコノモードを参照してください。 3. プリンタのコントロールパネルで デバイスの設定 メニューを開きます。印刷品質 サブメニューを開き、トナー濃度 設定の値を増やします。23 ページの[印刷品質] メニューを参照してください。 4. 異なるタイプの用紙を試してください。 5. プリント カートリッジの推定寿命が近づいている可能性があります。サプライ品のステータスを確認し、必要に応じてプリント カートリッジを交換します。
斑点		<p>斑点は、紙詰まりを除去した後に発生することがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします。136 ページの用紙経路のクリーニングを参照してください。 3. 異なるタイプの用紙を試してください。 4. プリント カートリッジのトナー漏れがないか確認します。プリント カートリッジの漏れがある場合は、カートリッジを交換してください。
文字等が欠落する		<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 2. 用紙の表面が粗く、トナーが簡単にはがれてしまう場合は、プリンタのコントロールパネルで デバイスの設定 メニューを開きます。印刷品質 サブメニューを開き、フューザモード を選択して、使用する用紙タイプを選択します。設定を HIGH1 または HIGH2 に変更して、トナーが用紙に確実に定着するようにします。23 ページの[印刷品質] メニューを参照してください。 3. 表面が滑らかな用紙で試します。

表 10-2 イメージに関する問題例 (続き)

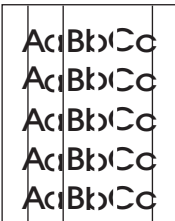


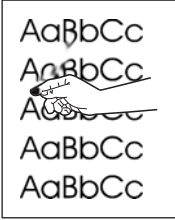
問題	イメージの例	解決法
線が印刷される		<ol style="list-style-type: none"> さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします。136 ページの製品のクリーニングを参照してください。 プリント カートリッジを交換します。
背景が灰色になる		<ol style="list-style-type: none"> 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。 異なるタイプの用紙を試してください。 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180° 回転してみます。 プリンタのコントロールパネルで デバイスの設定 メニューを開きます。印刷品質 サブメニューで、トナー濃度 設定の値を増やします。23 ページの[印刷品質]メニューを参照してください。 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 プリント カートリッジの交換が必要な場合があります。
トナーのにじみ		<ol style="list-style-type: none"> さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 異なるタイプの用紙を試してください。 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします。136 ページの製品のクリーニングを参照してください。 プリント カートリッジの交換が必要な場合があります。
トナーが落ちやすい		<p>ここでは、「トナーが落ちやすい」とは、印刷されたページをこするとトナーが落ちる状態を指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 厚い用紙や表面が粗い用紙の場合は、プリンタのコントロールパネルで デバイスの設定 メニューを開きます。印字品質 サブメニューで、フューザモード を選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を HIGH1 または HIGH2 に変更して、トナーが用紙に確実に定着するようにします。23 ページの[印刷品質]メニューを参照してください。使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります。86 ページのトレイの設定を参照してください。 用紙の一方のみ表面が粗い場合は、滑らかな方の面でもう一度印刷してみてください。 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。

表 10-2 イメージに関する問題例 (続き)

問題	イメージの例	解決法
繰り返し発生する印刷不良		<ol style="list-style-type: none"> さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします。136 ページの製品のクリーニングを参照してください。 プリント カートリッジの交換が必要な場合があります。
イメージの繰り返し		<p>この種類の問題は、事前に印刷された用紙や、幅の狭い用紙を使って大量に印刷する場合に発生します。</p> <ol style="list-style-type: none"> さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。 プリント カートリッジの交換が必要な場合があります。 プリンタが正しい用紙タイプに設定されていることを確認します。
歪んだ文字が印刷される		<ol style="list-style-type: none"> さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。
ページの歪み		<ol style="list-style-type: none"> さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 プリンタ内部に紙片が挟まっていないことを確認します。 用紙が正しくセットされていて、すべての調整が行われていることを確認します。81 ページの用紙のセットを参照してください。トレイのガイドが用紙に強く当たりすぎていないか、または当たり方が弱すぎないかを確認します。 トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。

表 10-2 イメージに関する問題例 (続き)

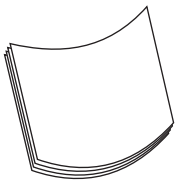
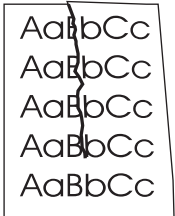

問題	イメージの例	解決法
カールや波打ちが発生する		<ol style="list-style-type: none"> 1. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 2. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。 3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 4. 別の排紙ビンへ印刷してみます 5. 薄くて目が細かい用紙の場合は、プリンタのコントロールパネルでデバイスの設定メニューを開きます。印字品質サブメニューで、フューザモードを選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を「少ない」に変更すると、定着時の温度が下がります。23 ページの[印刷品質]メニューを参照してください。使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります。86 ページのトレイの設定を参照してください。
しわや折れ目が入る		<ol style="list-style-type: none"> 1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 3. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 4. 用紙が正しくセットされていて、すべての調整が行われていることを確認します。81 ページの用紙のセットを参照してください。 5. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。 6. 封筒にしわが寄る場合は、封筒が平らになるように、しばらくの間封筒を保管しておいてみてください。 7. 薄くて目が細かい用紙の場合は、プリンタのコントロールパネルでデバイスの設定メニューを開きます。印字品質サブメニューで、フューザモードを選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を「少ない」に変更すると、定着時の温度が下がります。23 ページの[印刷品質]メニューを参照してください。使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります。86 ページのトレイの設定を参照してください。
縦に白い線が印刷される		<ol style="list-style-type: none"> 1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。 3. プリントカートリッジの交換が必要な場合があります。

表 10-2 イメージに関する問題例 (続き)

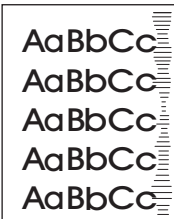
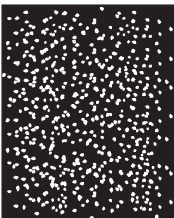

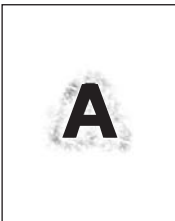


問題	イメージの例	解決法
<p>タイヤの跡のような模様が印刷される</p>		<p>この問題は、一般にプリントカートリッジが推定寿命をはるかに超えている場合に発生します。たとえば、印刷部分の少ないページを大量に印刷する場合などです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリントカートリッジの交換が必要な場合があります。 2. 印刷部分の少ないページの印刷枚数を減らしてください。
<p>黒い部分に白い点が表示される</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。 3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 4. プリントカートリッジの交換が必要な場合があります。
<p>線のトナーが飛散して印刷される</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。 2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 3. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 4. プリンタのコントロールパネルで デバイスの設定 メニューを開きます。印刷品質 サブメニューを開き、トナー濃度 設定の値を変更します。23 ページの[印刷品質]メニューを参照してください。 5. プリンタのコントロールパネルで デバイスの設定 メニューを開きます。[印字品質] サブメニューで、最適化 を開き、細部を重視 をオンに設定します。

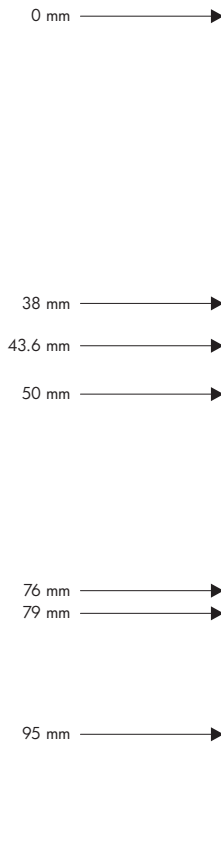
表 10-2 イメージに関する問題例 (続き)

問題	イメージの例	解決法
ぼやけて印刷される		<ol style="list-style-type: none"> 1. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。73 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。 2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。218 ページの動作環境を参照してください。 3. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 4. 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。 5. トナーの濃度を下げます。プリンタのコントロールパネルで デバイスの設定 メニューを開きます。印刷品質 サブメニューを開き、トナー濃度 設定の値を変更します。23 ページの[印刷品質]メニューを参照してください。 6. プリンタのコントロールパネルで デバイスの設定 メニューを開きます。印字品質 サブメニューで、最適化 を開き、高転写 = オン に設定します 23 ページの[印刷品質]メニューを参照してください。
イメージが所々に繰り返し印刷される	 	<p>ページの上部に黒色で印刷されるイメージがページの下部に (グレーの範囲内に) 繰り返し印刷される場合、トナーが前回のジョブから完全に消されていない可能性があります (繰り返し印刷されるイメージが、印刷されるフィールドより薄いまた濃い場合があります)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イメージが繰り返し印刷される範囲のトーン (濃さ) を変更します。 ● 画像の印刷順序を変更します。たとえば、明るい画像がページの上部に、暗い画像が下部にくるようにします。 ● ソフトウェア プログラムから、ページ全体を 180° 回転させ、明るい画像から先に印刷します。 ● この不具合が印刷ジョブの後半で発生した場合は、プリンタの電源を切り、10 分後に入れ直して印刷ジョブをやり直します。

連続した欠陥の定規

ページ上、欠陥が定期的に繰り返される場合は、この定規を使用して原因と欠陥を識別します。定規の一番上を最初の欠陥に置きます。次に発生する欠陥の横のマークは、どのコンポーネントが交換を必要としているかを示します。

図 10-1 連続的印刷汚れの測定定規



汚れの間隔	汚れの原因となるプリンタの部品
38mm	プリントカートリッジ
43.6mm	プリントエンジン
50mm	プリントカートリッジ
76mm	フューザ
79mm	フューザ
95mm	プリントカートリッジ

パフォーマンスに関する問題の解決

問題	原因	解決方法
ページは印刷されますが、空白のまま排紙されます。	文書の空白ページを印刷した可能性もあります。	印刷した文書に白紙のページがないか確認します。
	製品が正しく機能していない可能性があります。	製品を調べる場合は、設定ページを印刷します。
ページの印刷に時間がかかる。	用紙のタイプが厚手の場合、印刷ジョブに時間がかかることがあります。	別のタイプの用紙で試してみます。
	複雑なページは印刷に時間がかかることがあります。	最高の印刷品質を実現するために、熱処理が実行されますが、そのために印刷速度が低下することがあります。
ページが印刷されない。	用紙が正しく給紙されていない可能性があります。	用紙がトレイに正しくセットされていることを確認します。
	プリンタに紙詰まりが発生します。	紙詰まりを除去します。詳細については、 162 ページの紙詰まり を参照してください。
	USB ケーブルに不具合があるか、正しく接続されていない可能性があります。	<ul style="list-style-type: none">● USB ケーブルを両端とも取り外し、接続し直します。● 以前に印刷したことのあるジョブを印刷します。● 別の USB ケーブルを使用します。
	コンピュータで別のデバイスが実行されています。	製品が USB ポートを共有していない可能性があります。製品と同じポートに外付けのハードドライブまたはネットワーク スイッチボックスが接続されている場合は、他のデバイスが干渉している可能性があります。製品を接続して使用する場合は、他のデバイスの接続を切断するか、コンピュータの別々の USB ポートに接続する必要があります。

接続に関する問題の解決

直接接続に関する問題の解決

プリンタとコンピュータを直接接続している場合は、ケーブルを確認します。

- ケーブルがコンピュータとプリンタに接続されていることを確認します。
- ケーブルが 2m 以下であることを確認します。必要に応じて、ケーブルを交換します。
- ケーブルを別のプリンタに接続し、ケーブルが正しく機能していることを確認します。必要に応じて、ケーブルを交換します。

ネットワークに関する問題の解決

以下の項目をチェックし、プリンタがネットワークと通信していることを確認します。開始する前に、設定ページを印刷します。[106 ページの情報ページと手順の表示ページの印刷](#)を参照してください。

問題	解決法
物理的な接続の問題	<p>プリンタが、正しい長さのケーブルを使用して、正しいネットワークポートに接続されていることを確認します。</p> <p>ケーブルが確実に接続されていることを確認します。</p> <p>プリンタ背面のネットワークポート接続を見て、黄色の動作ランプおよび緑色のリンクステータスランプが点灯していることを確認します。</p> <p>問題が解消しない場合は、ケーブルを変えるか、ハブの別のポートを試してみます。</p>
コンピュータがプリンタと通信できない	<p>コマンドプロンプトを使用して、コンピュータからプリンタに Ping を実行します。たとえば、次のように入力します。</p> <pre>ping 192.168.45.39</pre> <p>Ping を実行して、ラウンドトリップタイムが表示されることを確認します。表示されれば、機能しています。</p> <p>Ping コマンドが失敗した場合は、ネットワークハブの電源がオンになっていることを確認した後、ネットワーク設定、プリンタ、およびコンピュータがすべて同じネットワークに構成されていることを確認します。</p>
リンクと二重通信設定が正しくない	<p>HP では、この設定を自動モード (デフォルト設定) のままにすることをお勧めしています。71 ページのリンク速度と二重通信設定を参照してください。</p>
コンピュータ上のプリンタの IP アドレスが正しくない	<p>正しい IP アドレスを使用します。</p> <p>IP アドレスが正しい場合は、プリンタを削除して再度追加します。</p>
新しいソフトウェアプログラムが互換性の問題の原因になっている	<p>新しいソフトウェアプログラムが正しくインストールされていること、および正しいプリンタドライバを使用していることを確認します。</p>

問題	解決法
コンピュータまたはワークステーションの設定が正しくない	ネットワーク ドライバ、プリンタ ドライバ、およびネットワーク リダイレクションを確認します。 オペレーティング システムが正しく設定されていることを確認します。
プロトコルが無効にされているか、その他のネットワーク設定が正しくない	設定ページを印刷し、プロトコルのステータスを確認します。必要に応じて、有効にします。 必要に応じて、コントロール パネルを使用して、ネットワークを再設定します。

スリープ復帰時 USB 印刷の問題の解決

問題	原因	解決法
USB アクセサリを挿入したとき、 [USB 記憶装置] メニューが開かない	プリンタは、このタイプの USB ストレージアクセサリまたはファイルシステムをサポートしていません。	ファイルアロケーションテーブル (FAT) ファイルシステムを使用する、標準の USB ストレージアクセサリにファイルを保存してください。プリンタは、FAT12、FAT16、および FAT32 USB ストレージアクセサリをサポートします。
	管理者によって、このプリンタでの USB 印刷が無効に設定されている可能性があります。	プリンタに接続されているコンピュータからジョブを印刷します。
	プリンタに接続されている USB ストレージアクセサリの数が多すぎます。	メッセージが消えるまで USB ストレージアクセサリを取り外し、印刷元になる USB ストレージアクセサリを取り外し、挿入し直します。 このプリンタは、最大 4 つの USB ストレージアクセサリをサポートします。
	別のメニューが既に開いています。	開いているメニューを閉じ、USB ストレージアクセサリを挿入し直します。
	USB ストレージアクセサリを挿入してから 1 分以上経過しました。	メニューが開いている時間は 1 分間です。USB ストレージアクセサリを挿入し直してください。
	USB ストレージアクセサリに複数のパーティションがあります (一部の USB ストレージアクセサリの製造元では、CD と同様、パーティションを作成するアクセサリにソフトウェアをインストールしています)。	USB ストレージアクセサリを再フォーマットして、パーティションを削除するか、別の USB ストレージアクセサリを使用してください。
	USB ストレージアクセサリの消費電力が大きすぎます。	<ol style="list-style-type: none">1. USB ストレージアクセサリを取り外します。2. プリンタの電源を切って入れ直します。3. 電源付きの USB アクセサリ、または消費電力が少ない USB アクセサリを使用します。
	USB ストレージアクセサリが正しく機能していません。	<ol style="list-style-type: none">1. USB ストレージアクセサリを取り外します。2. プリンタの電源を切って入れ直します。3. 別の USB ストレージアクセサリから印刷を試みます。
ファイルが印刷されない	.PDF ファイルを印刷していて、 [RAM ディスク] 機能がオフになっています。	[システム セットアップ] メニューを開き、 [RAM ディスク] 機能を [自動] に設定します。

問題	原因	解決法
	別の印刷ジョブを処理中か、大きなファイルを印刷しています。	コントロールパネルのデータランプを確認します。点滅していれば、ジョブは処理中です。
	トレイが空の可能性あります。	少なくとも1つのトレイに用紙がセットされていることを確認してください。
	プリンタで紙詰まりが発生している可能性があります。	コントロールパネルにエラーメッセージが表示されていないか確認してください。紙詰まりを取り除きます。 163 ページの紙詰まりの解消 を参照してください。
予期しないファイルが USB ストレージアクセサリに存在する	プリンタの電源を入れるたびに、プリンタは自動的に3つのファイルを接続された USB ストレージアクセサリに作成します。	プリンタの電源を入れる前に USB アクセサリを取り外します。 新しいファイルがアクセサリに書き込まれるのを防ぐロック機能を備えた USB アクセサリもあります。ご使用の USB アクセサリにこの機能があれば、アクセサリをロックします。
ファイルが [USB 記憶装置] メニューに表示されません。	USB 印刷機能は、印刷しているファイルのタイプをサポートしていません。	印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • .PDF • .XPS • .PCL • .PS
	USB アクセサリの1つのフォルダに入っているファイル数が多すぎます。	ファイルをサブフォルダに移動して、フォルダ内のファイル数を減らしてください。
	プリンタがファイル名の言語をサポートしておらず、ファイル名を別の文字セットの文字と置き換えました。	サポートされている言語でファイル名を変更してください。
[USB 記憶装置] は開きますが、USB アクセサリが表示されない	プリンタに接続されている USB アクセサリの数が多すぎます。	メッセージが消えるまで USB アクセサリを取り外し、印刷元になる USB アクセサリを取り外して、挿入し直してください。 このプリンタは、最大4つの USB アクセサリをサポートします。
コントロールパネルのリストをスクロールすると、ファイル名がぼやける、または読むのが困難	コントロールパネルディスプレイの輝度を調整する必要があります。	[システムセットアップ] メニューを開き、テキストが鮮明になるまで [ディスプレイの輝度] 機能を調整します。

製品ソフトウェアの問題

問題	解決方法
製品のプリンタ ドライバが プリンタ フォルダに見当たらない	<ul style="list-style-type: none">● 製品ソフトウェアを再インストールします。 注記 : 実行しているアプリケーションをすべて閉じます。システム トレイにアイコンのあるアプリケーションを閉じる場合は、アイコンを右クリックして [閉じる] または [無効] を選択します。● USB ケーブルをコンピュータの別の USB ポートに差し込みます。
ソフトウェアのインストール中にエラー メッセージが表示された	<ul style="list-style-type: none">● 製品ソフトウェアを再インストールします。 注記 : 実行しているアプリケーションをすべて閉じます。タスク バーにアイコンのあるアプリケーションを閉じる場合は、アイコンを右クリックして [閉じる] または [無効] を選択します。● 製品ソフトウェアをインストールしているドライブの空き容量を確認します。必要に応じて空き容量をできるだけ増やし、製品ソフトウェアを再インストールします。● 必要な場合はデフラグを実行してから、製品ソフトウェアを再インストールします。
製品は印字可になっているのに、何も印刷されない	<ul style="list-style-type: none">● 設定ページを印刷し、製品の機能を確認します。● すべてのケーブルが正しく配線され、また仕様範囲内であることを確認します。USB ケーブルおよび電源ケーブルも確認してください。新しいケーブルで接続してみます。

Windows に関する一般的なトラブルの解決

エラー メッセージ :

「一般保護違反 例外 OE」

「Spool32」

「Illegal Operation」

原因	解決方法
	すべてのソフトウェアプログラムを閉じ、Windows を再起動してからやり直してください。
	別のプリンタ ドライバを選択してください。プリンタの PCL 6 プリンタ ドライバを選択している場合は、PCL 5 または HP PostScript レベル 3 エミュレーション プリンタ ドライバに切り替えます。切り替えは、ソフトウェアプログラムから実行できます。
	すべての一時ファイルを Temp サブディレクトリから削除します。ディレクトリ名は、AUTOEXEC.BAT ファイルを開き、ステートメント「Set Temp =」を検索して判別できます。このステートメントの後に表示される名前が Temp ディレクトリです。通常は C:\TEMP がデフォルトですが、これは定義し直すこともできます。
	Windows のエラー メッセージについては、コンピュータに同梱されている Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

Macintosh に関する一般的なトラブルの解決

表 10-3 Mac OS X に関する問題

プリンタ ドライバが、プリント センターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	製品の .GZ ファイルが次のハード ドライブ フォルダにあることを確認します。 <ul style="list-style-type: none">● Mac OS X V10.3 および V10.4: ライブラリ/プリンタ/PPD/内容/リソース/<lang>.lproj。<lang> は使用している言語の 2 文字の言語コードです。● Mac OS X V10.5: Library/Printers/PPDs/Contents/Resources 必要に応じて、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイルが壊れています。	.GZ ファイルを次のハード ドライブ フォルダから削除します。 <ul style="list-style-type: none">● Mac OS X V10.3 および V10.4: ライブラリ/プリンタ/PPD/内容/リソース/<lang>.lproj。<lang> は使用している言語の 2 文字の言語コードです。● Mac OS X V10.5: Library/Printers/PPDs/Contents/Resources ソフトウェアを再インストールします。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous/Bonjour ホスト名が、プリント センターまたはプリンタ設定ユーティリティのプリンタ リストに表示されません。	
原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および準備完了ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	プリンタとコンピュータの接続方法に応じて、USB、IP 印刷、または Rendezvous/Bonjour が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous/Bonjour ホスト名が使用されています。	設定ページを印刷し、プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名を確認します。設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、Print Center または Printer Setup Utility のプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。
インターフェイス ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	ケーブルを高品質なケーブルに交換します。

プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択したプリンタが、プリンタドライバで自動的に設定されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および準備完了ランプが点灯していることを確認してください。USBハブまたはEthernetハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
プリンタソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	製品のPPDが次のハードドライブフォルダにあることを確認します。 <ul style="list-style-type: none">● Mac OS X V10.3 および V10.4: ライブラリ/プリンタ/PPD/内容/リソース/<lang>.lproj。<lang>は使用している言語の2文字の言語コードです。● Mac OS X V10.5: Library/Printers/PPDs/Contents/Resources 必要に応じて、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、セットアップガイドを参照してください。
PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイルが壊れています。	.GZ ファイルを次のハードドライブフォルダから削除します。 <ul style="list-style-type: none">● Mac OS X V10.3 および V10.4: ライブラリ/プリンタ/PPD/内容/リソース/<lang>.lproj。<lang>は使用している言語の2文字の言語コードです。● Mac OS X V10.5: Library/Printers/PPDs/Contents/Resources ソフトウェアを再インストールします。手順については、セットアップガイドを参照してください。
インターフェイス ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インターフェイス ケーブルを高品質なケーブルに交換します。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリントキューが停止している可能性があります。	プリントキューを再起動します。[プリントモニター]を開き、[ジョブを開始]を選択します。
間違ったプリンタ名またはIPアドレスが使用されています。まったく同じかよく似た名前、IPアドレス、または Rendezvous ホスト名を持つ別のプリンタが、印刷ジョブを受信した可能性があります。	設定ページを印刷し、プリンタ名、IPアドレス、または Rendezvous ホスト名を確認します。設定ページのプリンタ名、IPアドレス、または Rendezvous ホスト名が、Print Center または Printer Setup Utility のプリンタ名、IPアドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。

Encapsulated PostScript (EPS) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムで発生します。	<ul style="list-style-type: none">• EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。• ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続しているときに、ドライブを選択した後にプリント センターまたはプリンタ設定ユーティリティにプリンタが表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	<p>ソフトウェアで発生するトラブルの解決</p> <ul style="list-style-type: none">• お使いの Macintosh で USB がサポートされていることを確認します。• Macintosh オペレーティング システムが Mac OS X v10.3 以降であることを確認します。• お使いの Macintosh に Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 <p>ハードウェアで発生するトラブルの解決</p> <ul style="list-style-type: none">• プリンタの電源が入っていることを確認します。• USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。• 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。• チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホストコンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。• チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホストコンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 <p>注記: iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。</p>

A サプライ品とアクセサリ

- [部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文](#)
- [製品番号](#)

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP ソフトウェアを使用した注文	108 ページの HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用 111 ページの内蔵 Web サーバの使用

製品番号

以下のアクセサリ リストは、このガイドの印刷時点で最新だったものです。アクセサリの注文に関する情報と入手の可能性は、プリンタの製品寿命期間に変更される可能性があります。

給紙アクセサリ

項目	説明	製品番号
オプションの 500 枚収納用紙トレイおよびフィーダ ユニット	用紙の容量を増やすオプショントレイです。 プリンタにはオプションの 500 枚収納用紙フィーダを最大で 2 つ収容できます。	CE530A

プリントカートリッジ

項目	説明	製品番号
HP LaserJet プリントカートリッジ	標準容量カートリッジ	CE255A
	大容量カートリッジ	CE255X

メモリ

項目	説明	製品番号
144x32 ピン DDR2 メモリ DIMM (デュアルインラインメモリモジュール)	64MB	CC413A
	128MB	CC414A
大量の印刷ジョブ、または複雑な印刷ジョブの処理能力が向上します。	256MB	CC415A
	512 MB	CE483A
	1 GB	CE285A
HP 暗号化高性能 EIO ハードディスク	EIO アクセサリ スロットに取り付ける暗号化ハードディスク 63mm	J8019A

ケーブルおよびインタフェース

項目	説明	製品番号
拡張 I/O (EIO) カード	HP ハイ パフォーマンス シリアル ATA EIO ハードディスク	J6073G
マルチプロトコル対応 EIO ネットワークカード型 HP Jetdirect プリントサーバー	1284B パラレルアダプタ	J7972G
	Jetdirect EIO ワイヤレス 690n (IPv6/IPsec)	J8007G

項目	説明	製品番号
	Jetdirect en3700	J7942G
	Jetdirect en1700	J7988G
	Jetdirect ew2400 USB ワイヤレス プ リント サーバ	J7951G
	Jetdirect 630n E10 ネットワーク カー ド (IPv6/ギガビット)	J7997G
	Jetdirect 635n E10 ネットワーク カー ド (IPv6/IPsec)	J7961G
USB ケーブル	A to B タイプのケーブル (2m)	C6518A

B サービスおよびサポート

- [Hewlett-Packard 社製品限定保証](#)
- [HP の Premium Protection Warranty: LaserJet プリント カートリッジ限定保証](#)
- [ソフトウェア使用許諾契約書](#)
- [カスタマセルフリペア保証サービス](#)
- [カスタマサポート](#)
- [製品の再梱包](#)
- [サービス情報フォーム](#)

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品

限定保障期間

HP LaserJet P3015、P3015d、P3015n、CP3015dn、CP3015x 1 年限定保証

HP は、エンドユーザーに対して、購入日から上記の期間中、HP ハードウェアとアクセサリに材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、HP ソフトウェアを正しくインストールして使用した場合に、購入日から上記の期間中、材料および製造上の瑕疵が原因でプログラミング命令の実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP 製品には、新品と同等の性能を発揮する再生部品が無作為に使用されることがあります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適合または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造または誤用に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。

HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

現地の法律で許容されている範囲内において、本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害(利益の逸失やデータの消失を含む)その他の損害に対して、HP およびそのサプライヤーは一切責任を負いません。一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があります、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP の Premium Protection Warranty: LaserJet プリント カートリッジ限定保証

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を購入手店 (問題を記述した書面および印刷サンプルを添付) に返品するか HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入代金を返金します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

ソフトウェア使用許諾契約書

本ソフトウェア製品をご利用の前に、以下の条項を良くお読みください。本ソフトウェア使用許諾契約書(以下「EULA」という)は、本ソフトウェア製品の使用に関してお客様(個人または法人を問わない)と Hewlett-Packard Company(以下「HP」という)との間で締結される契約書です。オンライン文書内の使用許諾契約などで、別の使用許諾契約がお客様と HP または本ソフトウェアのサプライヤとの間に締結されている場合、本 EULA は適用されません。「ソフトウェア」には関連メディア、ユーザーガイドとその他の印刷物、および「オンライン」または電子文書(まとめて「ユーザー文書」という)が含まれる場合があります。

本ソフトウェアに関する権利は、お客様が本 EULA の全ての条件に同意する場合にのみ提供されます。本ソフトウェアをインストール、複製、ダウンロード、または使用することによって、お客様は本 EULA の条項に拘束されることに同意されたものとみなされます。本 EULA に同意されない場合、本ソフトウェアをインストール、ダウンロード、または使用することはできません。本ソフトウェアを購入されても、本 EULA に同意されない場合は、本ソフトウェアを 14 日以内に購入店まで返却いただければ、代金を全額返金いたします。本ソフトウェアが別の HP 製品上にインストールされている場合または別の HP 製品と共に使用可能な状態になっている場合は、未使用のそれら全ての製品を全部返却していただくものとします。

1. 第三者のソフトウェア。本ソフトウェアには、HP 所有のソフトウェア(以下「HP ソフトウェア」という)のほか、第三者の使用許諾を受けたソフトウェア(以下「第三者のソフトウェア」という)が含まれる場合があります。第三者のソフトウェアは、その第三者により規定された使用許諾条件に従って使用が許諾されます。一般に、第三者の使用許諾条件は license.txt などのファイルに記載されていますが、それらの使用許諾条件が見つからない場合は、HP サポートまでご連絡ください。第三者の使用許諾条件にソースコードの利用を認める使用許諾条件(GNU 一般公開ライセンスなど)が含まれており、該当するソースコードが本ソフトウェアに含まれない場合は、HP Web サイト (hp.com) の製品サポートページでソースコードの取得方法についてご確認ください。

2. 許諾権利。お客様が本 EULA の全条項を遵守することを条件として、HP は、お客様に、以下の権利を許諾します。

a. 使用。お客様には、本 HP ソフトウェアの複製物 1 部を使用する権利が許諾されます。「使用」とは、本 HP ソフトウェアをインストール、複製、格納、ロード、実行、表示または使用することをいいます。お客様は、本 HP ソフトウェアを改変したり、本 HP ソフトウェアのいかなる使用許諾または制御に関する機能も無効にすることはできません。本ソフトウェアが HP によりイメージ処理用製品または印刷処理用製品と一緒に「使用」するために提供された場合(例えば本ソフトウェアがプリンタのドライバ、ファームウェア、またはアドオンの場合など)、本 HP ソフトウェアはそれらの製品(以下「HP 製品」という)と共にのみ使用できます。「使用」に関する追加制限がユーザー文書に記載されている場合があります。本 HP ソフトウェアの構成部分を分割して使用することはできません。お客様に本 HP ソフトウェアを頒布する権利はありません。

b. 複製。複製の権利とは、それぞれの複製物が、元の本 HP ソフトウェアの財産権表示を含み、バックアップの目的にのみ使用されることを条件に、本 HP ソフトウェアのアーカイブ用複製物またはバックアップ用複製物を作成できることを意味します。

3. アップグレード。HP がアップグレード、アップデート、追加(以下併せて「アップグレード」という)として提供する HP ソフトウェアを「使用」するためには、お客様はまず、アップグレードの資格があるものとして HP が認定した原 HP ソフトウェアの使用許諾を取得しなければなりません。アップグレードが原 HP ソフトウェアにとって代わる場合、お客様はかかる原 HP ソフトウェアを使用することはできません。本 EULA は、HP がアップグレードに関する使用条項を別途提示していない限り、各アップグレードに適用されます。本 EULA と別途提示される条項とが矛盾する場合は、別途提示される条項が優先されます。

4. 譲渡。

a. 第三者への譲渡。本 HP ソフトウェアの初期ユーザーは、一回に限り、本 HP ソフトウェアを他のエンドユーザーに譲渡することができるものとします。いかなる譲渡にも、すべての構成部品、媒体、ユーザー文書、本 EULA、および、該当する場合は「Certificate of Authenticity」をすべて含める必要があります。委託などの間接的な譲渡は許可されないものとします。譲渡に先立ち、譲渡されるソフトウェアを受理するエンドユーザーは、すべての本 EULA の条件に同意する必要があります。本 HP ソフトウェアの譲渡に伴い、お客様の所有する使用許諾は自動的に終了します。

b. 制限。お客様は本 HP ソフトウェアを賃貸、リース、または貸与できず、商業用目的でのタイムシェアリングまたはサービスビューロでの使用を目的として本 HP ソフトウェアを使用できないものとします。お客様は本 EULA で明示的に規定される場合を除き、本 HP ソフトウェアの使用を第三者に再許諾したり、本 HP ソフトウェアを譲渡または移転したりできないものとします。

5. 財産権。本ソフトウェアおよびユーザー文書に関するすべての知的財産権は、HP またはそのサプライヤに帰属し、法律（適用される著作権、営業秘密、特許、商標に関する法律を含む）により保護されています。お客様は、本ソフトウェアの識別、著作権表示、または財産権制限の記載を本ソフトウェアから除去してはならないものとします。

6. リバースエンジニアリングの制限。お客様は、本 HP ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルできないものとします。ただし、この制限に関わらず、適用される法律によって許可されている場合はこの限りではありません。

7. データ使用の承諾。HP およびその関連会社は、本ソフトウェアまたは HP 製品のお客様による使用、または本ソフトウェアまたは HP 製品に関するサポートサービスの提供に関連して、お客様から提供される技術情報を収集および使用することがあります。かかる情報にはすべて HP のプライバシーポリシーが適用されます。HP は、お客様による本ソフトウェアの使用を改善したり、サポート サービスを提供するために必要な範囲以外で、かかる情報を、お客様を個人的に特定するような形式で使用しません。

8. 責任制限。お客様に生じた損害に関わらず、本 EULA の規定に基づく HP およびそのサプライヤの全責任、および本 EULA に基づくお客様への唯一の救済は、お客様が本製品に対して実際に支払った金額または 5 米ドルのいずれか高い方の金額を限度とするものとします。適用される法律上許容される最大限の範囲において、HP またはそのサプライヤは、いかなる場合であっても、本ソフトウェアの使用または使用不能に関連した特別損害、付随的損害、間接的損害、または派生的損害（逸失利益、データ喪失、事業の中断、人身傷害、およびプライバシーの喪失による損害を含む）については、HP またはそのサプライヤがこれら損害の可能性を通知されていた場合であっても、また、お客様への救済がその本来の目的を達成できない場合であっても、一切責任を負わないものとします。州/管轄地域によっては、付随的損害または派生的損害の除外または制限が許可されていない場合もあります。その場合は、上記の制限または除外はお客様には適用されません。

9. 米国政府顧客。お客様が米国政府の機関である場合、FAR 12.211 および 12.212 に合致して、商用コンピュータソフトウェア、コンピュータソフトウェア文書類、および商用品の技術データは、適用される HP の商用使用許諾に基づき、お客様に使用許諾されます。

10. 輸出法の遵守。お客様は、本ソフトウェアの輸出または輸入に適用される、または核、化学、生化学兵器の拡散など本ソフトウェアの使用を制限する、すべての法律、規則、規制を遵守するものとします。

11. 権利の留保。HP およびそのサプライヤは、本 EULA でお客様に明示的に付与されていないすべての権利を留保します。

(c) 2007 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Rev. 11/06

カスタマセルフ リペア保証サービス

HP 製品は、修理にかかる時間を短縮し、故障部品の交換をスムーズに行えるように、カスタマセルフ リペア (CSR) 部品を多数使用して設計されています。診断段階で、CSR 部品を使用することによりお客様自身で修理が可能であると HP が判断した場合、部品を直接お客様にお送りします。CSR 部品には、次の 2 種類があります。1) お客様による交換修理が必須の部品。これらの部品の交換を HP に依頼した場合は、そのサービスにかかった交通費および人件費はお客様負担となります。2) お客様による交換修理が任意の部品。これらの部品もお客様自身で交換修理できるように設計されています。ただし、これらの部品の交換を HP に依頼した場合は、ご使用の製品に指定されている保証サービスの種類に基づいて、サービスは無償で提供されます。

部品の在庫があり、地理的に可能であれば、CSR 部品は翌営業日に配達されるように出荷されます。また、地理的に可能であれば、追加の費用はかかりますが、同日中または 4 時間以内に配達されるように出荷できる場合もあります。サポートが必要な場合は、HP テクニカルサポートセンターまでご連絡ください。専門の技術者が電話にてサポートいたします。故障部品を HP に返却する必要があるかどうかは、CSR 部品に同梱されている資料に記載されています。故障部品を HP に返却する必要がある場合、所定の期間内 (通常は 5 営業日以内) に HP に返送してください。故障部品は、付属のドキュメントとともに、用意されている梱包材に入れてお送りください。故障部品を返送していただかない場合には、交換部品代をお支払いいただく場合があります。お客様自身で部品を交換される場合、HP は、交換部品の送料および故障部品の返却にかかる送料を全額負担いたします。また、その際の輸送手段は HP が決定させていただきます。

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける (保証期間中は無料) 製品名、シリアル番号、購入日、問題の説明をご用意 ください。	各国/地域の電話番号については、パッケージに同梱さ れているお知らせ、または www.hp.com/support/ をご 覧ください。
24 時間のインターネット サポートを受ける	www.hp.com/support/ljp3010series
Macintosh コンピュータと使用している製品のサポー トを受ける	www.hp.com/go/macosex
ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、電子形式の 情報をダウンロードする	www.hp.com/go/ljp3010series_software
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack

製品の再梱包

HP カスタマ ケアが、修理のために製品を HP に返却する必要があると判断した場合、搬送する前に以下の手順に従って製品を再梱包してください。

⚠️ 注意： 梱包が不適切だったために搬送中に破損した場合は、お客様の責任になります。

1. 購入して製品に取り付けた DIMM カードがあれば、取り外して保管します。

⚠️ 注意： 電子部品は静電気により破損する可能性があります。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リストストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。DIMM を取り外すには、[125 ページのメモリのインストール](#)を参照してください。

2. プリントカートリッジを取り外して保管します。

⚠️ 注意： プリントカートリッジを必ず取り外してから、プリンタを搬送してください。プリントカートリッジを取り付けたままプリンタを搬送すると、漏れてエンジンやその他の部品に付着する可能性があります。

プリントカートリッジの破損を防ぐため、プリントカートリッジのローラーには触れないようにして、製品の受け取り時に使われていた梱包材に包むか、それがなければ光に当たらないように梱包します。

3. 電源ケーブル、インタフェースケーブル、および EIO カードなどオプションのアクセサリを取り外して保管します。
4. 可能であれば、印刷サンプルと正しく印刷されなかった用紙またはその他の印刷メディア 50 ～ 100 枚を同梱してください。
5. 米国では、Hewlett-Packard カスタマ ケアに新しい梱包材をご依頼ください。その他の地域では、できるだけ出荷時の梱包材を使用するようにしてください。搬送する機器には保険をかけることをお勧めします。

サービス情報フォーム

機器の返却者について

日付：

担当者：

電話番号：

代理担当者：

電話番号：

返送先の住所：

発送に関する特記事項：

返却品について

モデル名：

モデル番号：

シリアル番号：

故障を示す印刷サンプルがあれば添付してください。修理には関係のないアクセサリ (マニュアル、クリーニング用品など) は送付しないでください。

プリントカートリッジの取り外しの有無

機械的な問題により取り外し不能な場合を除き、プリンタを発送する前にプリントカートリッジを必ず取り外してください。

はい

いいえ、取り外すことができません。

必要な修理について (必要に応じて別紙を添付してください)

1. 故障の状況をご記入ください。(故障の内容、故障時の操作内容、実行していたソフトウェア、故障が繰り返し発生するものかどうか)

2. 故障が断続的に発生する場合、その発生間隔をご記入ください。

3. ユニットが次のいずれかに接続されていた場合は、そのメーカーおよびモデル番号をご記入ください。

パーソナル コンピュータ：

モデム：

ネットワーク：

4. 備考：

修理費の支払方法について

保証期間中

購入/受領日：

(機器を最初に受領した日付が記載されている購入または受領の証明書類を添付してください)

保守契約番号：

注文書番号：

修理依頼には注文書番号か本人の署名が必要です(ただし契約と保証サービスを除く)。標準修理価格が適用されない場合は、最低限度額の注文を申し受けします。標準修理価格については、HP 認定の修理センターにお問い合わせください。

ご署名：

電話番号：

請求書の送付先：

請求書に関する特記事項：

C 仕様

- [物理的な仕様](#)
- [消費電力、電気仕様、およびアコースティック エミッション](#)
- [動作環境](#)

物理的な仕様

表 C-1 製品の寸法と重量

製品モデル	高さ	奥行き	幅	重量
ベース、d、n、および dn モデル	316mm	400mm	448mm	15.9kg
x モデル	456mm	400mm	448mm	21.2kg
オプションの 500 枚収納用紙フィーダ	140mm	400mm	448mm	5.3kg

表 C-2 ドアとトレイが完全に開いた状態での製品寸法

製品モデル	高さ	奥行き	幅
ベース、d、n、および dn モデル	325mm	1040mm	448mm
x モデル	465mm	1040mm	448mm

消費電力、電気仕様、およびアコースティック エミッション

最新情報については、www.hp.com/go/ljp3010series_regulatory を参照してください。

動作環境

表 C-3 必要な条件

環境条件		印刷時	保管時/スタンバイ時
温度	製品	7.5° ~ 32.5°C	0° ~ 35°C
	プリントカートリッジ	7.5° ~ 32.5°C	-20° ~ 40°C
相対湿度	製品	5% ~ 90%	35% ~ 85%
	プリントカートリッジ	10 ~ 90%	10 ~ 90%


D 規制に関する情報

- [FCC規格](#)
- [製品の環境保護プログラム](#)
- [適合宣言書](#)
- [安全規定](#)

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の1つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

 **注記:** HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

製品の環境保護プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品はオゾンガス (O₃) をほとんど発生しません。

消費電力

印字可モードおよびスリープモードでは、消費電力を大幅に節約することができます。これにより、製品のパフォーマンスを維持したまま、天然資源の保護およびコストの削減を実現できます。本製品の ENERGY STAR® 適合性については、製品データシートまたは仕様シートでご確認ください。ENERGY STAR® 適合製品は、次の Web サイトでもご覧いただけます。

<http://www.hp.com/go/energystar>

トナーの消費

エコノモードでのトナー使用量は通常より少なく、プリントカートリッジの寿命が長くなります。

用紙の使用

本製品のオプション機能である自動両面印刷機能 (用紙の両面に印刷する機能)、および N-up 印刷機能 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を使用して用紙の使用量を減らすことで、天然資源の消費量も減らすことができます。


プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

HP Planet Partners を利用すると、使用済みの HP LaserJet プリントカートリッジを簡単に返却およびリサイクルすることができます (無料)。多言語のプログラム情報および指示書は、すべての新しい HP LaserJet プリントカートリッジおよびサプライ品のパッケージに同梱されています。カートリッジは個々に返却するよりまとめて返却した方が環境に対する負荷を減らす助けになります。

HP では、製品設計および製造から販売、お客様によるご使用、そしてリサイクルに至るまで、環境に優しく、先進的で高品質の製品およびサービスを提供するよう努力しています。HP Planet Partners プログラムにご参加いただくことで、ご使用いただいた HP LaserJet プリントカートリッジは、適切にリサイクルされ、プラスチック部と金属部は新たな製品に使用するために生まれ変わり、埋立地から何百万トンもの廃棄物が削減されます。このカートリッジはリサイクルされ、新しい材料に使用されるため、お客様の元には戻りません。環境への私たちの取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

 **注記:** 返却ラベルを使用して、純正 HP LaserJet プリントカートリッジのみを返却します。このラベルを HP インクジェットカートリッジ、HP 製以外のカートリッジ、補充または再生されたカートリッジ、または保証の返品には使用しないでください。HP インクジェットカートリッジのリサイクルについては、<http://www.hp.com/recycle> を参照してください。

回収およびリサイクル手順

米国およびプエルトリコ

HP LaserJet トナーカートリッジボックスの同梱されているラベルは、使用後の 1 つまたは複数の HP LaserJet プリントカートリッジの回収およびリサイクル用ラベルです。以下の該当する手順を実行してください。

カートリッジが複数 (2 個以上) の場合

1. HP LaserJet プリントカートリッジをそれぞれオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 紐または梱包用テープを使用して、複数の箱をひとまとめにします。発送重量は、最大 31kg (70 ポンド) です。
3. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

または

1. 適切な箱を用意するか、www.hp.com/recycle から、または 1-800-340-2445 に連絡して、無料の回収専用箱を入手します (HP LaserJet プリントカートリッジを最大 31kg (70 ポンド) まで梱包可)。
2. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

1 個のカートリッジの回収

1. HP LaserJet プリントカートリッジをオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 発送ラベルをボックスの前面に貼付します。

発送

リサイクル用に HP LaserJet プリントカートリッジを返却する場合は、必ず UPS を使用してください。次に UPS から配達があったとき、または UPS に集荷を依頼したときに担当者にお渡しください。または、正規の UPS 持ち込み場所まで荷物をお持ちください。お近くの UPS 持ち込み場所については、1-800-PICKUPS までご連絡いただくか、www.ups.com をご覧ください。USPS (米国郵政公社) ラベルを使用する場合は、USPS に集荷を依頼するか、USPS まで荷物をお持ちください。詳細情報について、または追加ラベルや一括回収用の箱の注文については、www.hp.com/recycle を参照するか、または 1-800-340-2445 までお問い合わせください。UPS の集荷料金には通常のレートが適用されます。この情報は、予告なしに変更される場合があります。

アラスカおよびハワイにお住まいの方へ

UPS ラベルを使用しないでください。詳細については、1-800-340-2445 までお問い合わせください。USPS と HP 間での取り決めにより、アラスカおよびハワイについては無料のカートリッジ返却輸送サービスを提供していません。

米国以外でのリサイクル品の回収

HP Planet Partners 返却およびリサイクルプログラムへのお申し込みについては、リサイクルガイド (新しくご購入いただいたサプライ品に同梱されています)、または www.hp.com/recycle をご覧ください。お住まいの国/地域を選択すると、お使いの HP LaserJet 用サプライ品の返却方法が表示されます。

用紙

この製品では、用紙が『HP LaserJet Printer Family Print Media Guide (HP LaserJet プリンタ ファミリー印刷メディアガイド)』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この HP 製品では水銀は使用されていません。

この HP 製品には電池が使用されているため、回収時に特別な取扱いが必要になる場合があります。この製品に Hewlett-Packard が使用している電池を以下に示します。

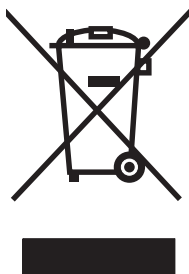
HP LaserJet P3010 シリーズ	
タイプ	単フッ化炭素リチウム バッテリー
重量	1.5g
実装位置	フォーマッタ ボード
ユーザーによる取り外し	不可



廃電池請回収

リサイクル情報については、www.hp.com/recycle にアクセスするか、最寄りの代理店または米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄



製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

化学物質

HP では、REACH (欧州議会および理事会規定 1907/2006) に定められる法的要件に従い、自社製品で使用されている化学物質に関する情報をお客様に提供しています。このプリンタに関する化学情報レポートについては、www.hp.com/go/ihm から入手できます。

化学物質安全性データシート (MSDS)

化学物質が使われているサプライ品 (トナーなど) の Material Safety Data Sheet (化学物質等安全データシート : MSDS) は HP の Web サイト www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety から入手可能です。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品やこの製品に関連する多くの HP 製品についての製品環境プロフィール
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクルプログラム
- 化学物質安全データシート (MSDS)

www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment にアクセスしてください。

適合宣言書

適合宣言書

ISO/IEC 17050-1 および 7050-1, DoC# に基づく BOISB-0804-00-rel.1.0

製造者名 : Hewlett-Packard Company

製造者の所在地 : 11311 Chinden Boulevard
Boise, Idaho 83714-1021, USA

上記の製造者は、

製品名 : HP LaserJet P3010 シリーズ
付属 : CB530A - オプションの 500 枚収納用紙トレイ

規制モデル番号²⁾: BOISB-0804-00


製品オプション : すべて
プリントカートリッジ : CE255A/CE255X

上記の製品が、以下の製品仕様に準拠することを宣言します。

安全性 : IEC 60950-1:2001 / EN60950-1: 2001 +A11
IEC 60825-1:1993 +A1 +A2 / EN 60825-1:1994 +A1 +A2 (Class 1 Laser/LED Product)
GB4943-2001

EMC : CISPR22:2005 / EN 55022:2006 - Class B¹⁾
EN 61000-3-2:2006
EN 61000-3-3:1995 +A1
EN 55024:1998 +A1 +A2
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B²⁾ / ICES-003, Issue 4
GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報 :

本製品は EMC Directive 2004/108/EC および Low Voltage Directive 2006/95/EC の要件に準拠し、それに基づいて CE マーク  を貼付しています。

本デバイスは FCC 規定 Part 15 に準拠しています。製品は、次の 2 つの条件に従って動作します。(1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

1) 本製品は Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使った一般的な構成でテストされました。

2) 規制の対象として、この製品には規制モデル番号が割り当てられています。この番号をマーケティング上の名称や製品番号と混同しないでください。

Boise, Idaho, USA

2008 年 5 月 30 日

規制に関する情報の問い合わせ先 :

適合宣言書

ISO/IEC 17050-1 および 7050-1, DoC# に基づく BOISB-0804-00-rel.1.0

ヨーロッパ： お近くの Hewlett-Packard セールス/サービス オフィスまたは Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Strasse 140, D-71034, Böblingen (FAX: +49-7031-14-3143)、
<http://www.hp.com/go/certificates>

米国： Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company,, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015,, (電話番号： 208-396-6000)

安全規定

レーザー製品の安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976年8月1日以降に生産されたレーザー製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。このデバイスは、1968年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス1」のレーザー製品に認定されています。このデバイス内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されているので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザービームが漏れることはありません。

⚠ 警告! このユーザズガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

« Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

VCCI 規格 (日本)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電源コード規格 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

EMC ステートメント (韓国)

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
-----------------------	--

レーザー製品に関する規定 (フィンランド)

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP LaserJet P3015, P3015d, P3015n, P3015dn, P3015x, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteiden pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP LaserJet P3015, P3015d, P3015n, P3015dn, P3015x - kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laseriodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

成分表 (中国)

有毒有害物质表

根据中国电子信息产品污染控制管理办法的要求而出台

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
打印引擎	X	0	X	0	0	0
控制面板	0	0	0	0	0	0
塑料外壳	0	0	0	0	0	0
格式化板组件	X	0	0	0	0	0
碳粉盒	X	0	0	0	0	0

3685

0 : 表示在此部件所用的所有同类材料中, 所含的此有毒或有害物质均低于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

X : 表示在此部件所用的所有同类材料中, 至少一种所含的此有毒或有害物质高于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

注 : 引用的“环保使用期限”是根据在正常温度和湿度条件下操作使用产品而确定的。

索引

記号/数字

HP Easy Printer Care

オプション 108

説明 51

対応オペレーティングシステム 51

対応ブラウザ 51

ダウンロード 51

開く 108

1 枚の用紙に印刷する複数ページ 61

Windows 100

1 枚の用紙に印刷するページ数

Windows 100

500 枚収納用紙トレイ

設定 86

セット 83

A

AppleTalk

無効化 71

AppleTalk 設定 33

B

[Bonjour 設定] 58

C

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格) 227

D

DHCP 設定 32

DIMM

アクセス 8

取り付けの確認 129

使用可能なタイプ 125

製品番号 203

取り付け 125

DLC/LLC

無効化 71

DLC/LLC 設定 33

DNS 設定

IPv4 32

IPv6 32

dpi、設定 58

E

EIO <X> Jetdirect メニュー 30

EIO カード

製品番号 203

設定 29

取り付け 133

取り外し 135

EPS ファイル、トラブルシューティング 199

Ethernet カード、製品番号 203

EU (欧州連合)、廃棄物処理 223

Explorer、サポートされているバージョン

内蔵 Web サーバ 111

F

FastRes 6

H

HP Jetdirect プリント サーバ

製品番号 203

取り付け 133

取り外し 135

ファームウェアのアップグレード 140

HP Printer ユーティリティ 58

HP-UX ソフトウェア 53

HP Web Jetadmin 51, 115

ファームウェアのアップデート 139

HP カスタマ ケア 211

HP 製以外のサプライ品 120

HP 不正品ホットライン 120

HP ユニバーサルプリンタ ドライバ 46

I

I/O (入力/出力) メニュー 29

Illegal Operation エラー 196

Internet Explorer、サポートされているバージョン

内蔵 Web サーバ 111

IPsec 116

IPv4 アドレス 70

IPv4 設定 31

IPv6 アドレス 70

IPv6 設定 32

IPX/SPX

無効化 71

IPX/SPX 設定 33

IP アドレス

IPv4 31

Macintosh、トラブルの解決 197

IP アドレス、ネットワーク 68

IP セキュリティ 116

J

Jetadmin

ファームウェアのアップデート 139

Jetadmin、HP Web 51, 115

Jetdirect プリント サーバ

製品番号 203

取り付け 133

取り外し 135

ファームウェアのアップデート 140

- L**
Linux ソフトウェア 53
- M**
Macintosh
AppleTalk 71
HP Printer ユーティリティ 58
USB カード、トラブルの解決 199
サポート 211
ソフトウェア 57
ソフトウェアの削除 56
対応オペレーティングシステム 56
ドライバ設定 57, 60
ドライバ、トラブルシューティング 197
内蔵 Web サーバ 59
文書のサイズ変更 60
問題、トラブルシューティング 197
Macintosh ソフトウェアのアンインストール 56
Macintosh ソフトウェアの削除 56
Macintosh ドライバ設定
カスタム用紙サイズ 60
[サービス] タブ 63
透かし 61
Macintosh のドライバ設定
ジョブ保存 62
- N**
Netscape Navigator、サポートされているバージョン
内蔵 Web サーバ 111
N-UP 印刷 61
Windows 100
- O**
OHP フィルム
排紙ビン 88
- P**
PCL サブメニュー 22
PCL ドライバ
サポート対象、Windows 45
ユニバーサル 46
PCL フォントリスト、印刷 18
PDF ファイル、印刷 125
PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル
内蔵 57
PPD
内蔵 57
ProRes 6
PS エミュレーション ドライバ
サポート対象、Windows 45
PS フォントリスト、印刷 18
- R**
REt (レゾリューション エンハンスメント テクノロジー) 58
- S**
SIMM、互換性なし 125
Solaris ソフトウェア 53
Spool32 エラー 196
- T**
TCP/IP
IPv4 パラメータの手動設定 70
IPv6 パラメータの手動設定 70
TCP/IP 設定 30
- U**
UNIX ソフトウェア 53
USB ケーブル、製品番号 204
USB ストレージ アクセサリ
印刷元 95
USB 設定 66
USB デバイス
取り付け 130
USB ポート
Macintosh のトラブルの解決 199
対応 6
トラブルシューティング 190
- W**
Web Jetadmin
ファームウェアのアップデート 139
Web サイト
HP Web Jetadmin、ダウンロード 115
Macintosh カスタム サポート 211
化学物質安全性データシート (MSDS) 224
カスタム サポート 211
不正品レポート 120
ユニバーサル プリンタ ドライバ 46
Web ブラウザ要件
内蔵 Web サーバ 111
Windows
サポート対象のドライバ 45
対応オペレーティングシステム 44
ドライバの設定 49
問題の解決 196
ユニバーサル プリンタ ドライバ 46
Windows ソフトウェアのアンインストール 50
- あ**
アクセサリ
使用可能 6
製品番号 203
注文 202
厚紙
排紙ビン、選択 88
厚手の用紙
排紙ビン、選択 88
アドレス、TCP/IPv6 32
アドレス、プリンタ
Macintosh、トラブルの解決 197
粗めの用紙
排紙ビン、選択 88
安全規定 227
- い**
一般保護違反 例外 OE 196
イメージに関する問題、問題の解決方法 183
イメージの繰り返し、問題の解決方法 188
印刷ジョブの制御 87
印刷タスク 97
印刷の向き
設定、Windows 100
[印刷品質] メニュー 23
印刷品質
イメージに関する問題 183
薄い印字 183
紙詰まり、紙詰まり解除後 182

- 環境 182
- 繰り返し印刷されるイメージ 188
- 繰り返し発生する印刷不良 185
- 欠落 183
- 白い染み 187
- 白い線 186
- 線のトナーが飛散して印刷される 187
- 線 184
- タイヤの跡のような模様が印刷される 187
- トナーが落ちやすい 184
- トナーのにじみ 184
- 背景が灰色になる 184
- 斑点 183
- ぼやける 188
- 問題の解決方法 182
- 歪んだ文字 185
- 用紙 182
- 印刷部数
 - Windows 103
- [印刷] メニュー 21
- 印刷要求の一時停止 98
- 印刷要求のキャンセル 98
- 印刷リ要求の停止 98
- 印刷要求の停止 98
- 印刷、両面
 - Windows 100
- 印刷
 - USB ストレージアクセサリから 95
 - トラブルシューティング 190
 - インタフェースポート、位置 9
- う
- 薄い印字
 - 問題の解決方法 183
- え
- エコノミー設定 90
- エコノモード設定 90
- エラー
 - ソフトウェア 195
- エラーメッセージ
 - タイプ 145
- 電子メール警告 58
- ランプ、コントロールパネル 12
- お
- 折れ目が入った用紙、問題の解決方法 186
- オン/オフ ボタン、位置 8
- 温度仕様 218
- オンラインサポート 211
- か
- 解決
 - スリープ復帰時 USB 印刷の問題 193
 - 直接接続に関する問題 191
 - ネットワークに関する問題 191
- 解決方法
 - 問題の解決方法品質 182
- 解像度
 - 特徴 6
 - 設定 58
- 化学物質安全性データシート (MSDS) 224
- カスタマ サポート
 - HP Printer ユーティリティ ページ 58
 - オンライン 211
 - サービス情報フォーム 213
 - 製品の再梱包 212
 - 内蔵 Web サーバのリンク 114
- カスタム用紙サイズ 77
- カスタム用紙サイズの設定
 - Macintosh 60
- 稼動音仕様 217
- 紙詰まり
 - 一般的な原因 162
 - 紙詰まり解除後の印刷品質 182
 - [手順の表示] メニュー 15
 - 封筒 180
 - 復旧 176
- カラー テキスト
 - 黒で印刷 103
- 環境に関するスケジュール シッププログラム 221
- 環境への配慮 5
- 韓国語 EMC ステートメント 227
- 管理、ネットワーク 67
- カートリッジ
 - HP 製以外 120
 - 機能 6
 - 交換間隔 120
 - 交換 121
 - ステータス メッセージ 12
 - 製品番号 203
 - 内蔵 Web サーバを通した注文 114
 - 保管 120
 - 保証 207
 - リサイクル 221
- カートリッジ、プリント
 - Macintosh ステータス 63
- き
- 偽造サプライ品 120
- 偽造防止サプライ品 120
- 機能 3, 6
- キャンセル
 - 印刷 98
- 給紙トレイ
 - 設定 19
- く
- クイック コピー ジョブ 93
- 繰り返し発生する印刷不良、問題の解決方法 185, 188
- クリーニング
 - 外装 136
- クロック、リアルタイム 91
 - 設定 91
- け
- 警告、電子メール 58
- 警告 2
- 欠陥、連続 188
- 欠落、問題の解決方法 183
- ゲートウェイ、デフォルトの設定 70
- ケーブル
 - USB、トラブルシューティング 190
- こ
- 後部排紙ビン
 - 位置 8
 - 排紙先 88

小型用紙
 排紙ビン、選択 88
 個人ジョブ 93
 コントロールパネル
 位置 8
 クリーニング ページ、印刷 136
 セキュリティ 117
 設定 48, 56
 ディスプレイ 12
 ボタン 12
 メッセージ、タイプ 145
 用紙タイプ 78
 ランプ 12
 コントロールパネルのメニュー
 I/O (入力/出力) 29
 PCL サブメニュー 22
 アクセス 12, 14
 印刷品質 23
 印刷 21
 サプライ品の管理 20
 システム セットアップ 26
 情報 18
 ジョブ取得 16
 診断 39
 手順の表示 15
 デバイスの設定 21
 用紙処理 19
 リセット 37
 コントロールパネルのメニュー
 EIO < X > Jetdirect メニュー 30
 内蔵 Jetdirect 30

さ

最初のページ
 別の用紙の使用 60
 材料の制限 223
 サブネット マスク 70
 サプライ品
 HP 製以外 120
 管理 20
 偽造 120
 交換間隔 120
 ステータス、HP Printer ユーティリティによる表示 58
 ステータス、内蔵 Web サーバによる表示 111
 製品番号 203
 注文 202

 内蔵 Web サーバを通した注文 114
 プリントカートリッジの交換 121
 リサイクル 221
 サプライ品ステータスページ、印刷 18
 [サプライ品の管理] メニュー 20
 サプライ品のステータス
 HP Easy Printer Care 108
 コントロールパネルのメッセージ 12
 サプライ品のステータス、[サービス] タブ
 Macintosh 63
 サプライ品のステータス、[サービス] タブ
 Windows 102
 サプライ品メッセージ
 設定 20
 サポートされるメディア 75
 サポート
 HP Printer ユーティリティ ページ 58
 オンライン 102, 211
 サービス情報フォーム 213
 製品の再梱包 212
 内蔵 Web サーバのリンク 114
 サービス
 情報フォーム 213
 製品の再梱包 212
 [サービス] タブ
 Macintosh 63

し

[システムセットアップ] メニュー 26
 システム要件
 内蔵 Web サーバ 111
 湿気
 仕様 218
 湿度
 問題の解決 182
 染み、問題の解決方法 183, 187
 重量、製品 216
 出力品質. 印刷品質を参照
 使用許諾、ソフトウェア 208
 定規、連続した欠陥 188

詳細な印刷オプションの設定
 Windows 103
 使用状況ページ、印刷 18
 常駐リソース 129
 上部排紙ビン
 位置 8
 排紙先 88
 情報タブ、内蔵 Web サーバ 111
 情報ページ
 印刷 106
 [情報] メニュー 18
 仕様
 特徴 6
 電気および稼働音 217
 動作環境 218
 物理的 216
 [ジョブ取得] メニュー 16
 ジョブ
 Macintosh の設定 58
 クイック コピー 93
 個人 93
 試し刷り後に保留 93
 保存 93
 ジョブの保存
 Windows 102
 アクセス 93
 ジョブ保存
 Macintosh の設定 62
 機能 93
 ショートカット 99
 白い線または染み、問題の解決方法 186
 しわになる用紙、問題の解決方法 186
 [診断] メニュー 39
 診断
 ネットワーク 34

す

水銀を含まない製品 223
 透かし 61
 Windows 100
 ステータス
 HP Easy Printer Care 108
 HP Printer ユーティリティ、Macintosh 58
 Macintosh サービス タブ 63
 内蔵 Web サーバ 111

ステータス メッセージ
タイプ 145
ステータス、サプライ
コントロールパネルのメッセージ 12
ストレートスルー用紙経路 88
スリープ遅延
時間 90
設定を変更する 90
無効化 91
有効化 91
スリープ復帰時 USB 印刷 95
スリープ復帰時刻
設定 91
変更 91
スリープモード 90
寸法、製品 216

せ
製品の環境
仕様 218
問題の解決 182
製品の梱包 212
製品の再梱包 212
製品のステータス
HP Easy Printer Care 108
製品の搬送 212
製品番号
EIO カード 203
ケーブル 203
トレイ 203
プリントカートリッジ 203
メモリ 203
セキュア ディスク消去モード
116
セキュリティ機能 7, 116
セキュリティ
暗号化されたハードディスク
117
設定 30
ディスク消去 116
ネットワーク 68
ハードウェア統合ポケット
117
接続
USB 66
[設定]タブ、内蔵 Web サーバ 113
設定ページ、印刷 18

設定
ドライバ 49, 57
ドライバプリセット
(Macintosh) 60
優先度 48, 56
セット
500 枚収納用紙トレイ 83
トレイ 1 81
トレイ 2 83
用紙のセット
[手順の表示]メニュー 15
線、問題の解決方法 184, 186, 187

そ
ソフトウェア
HP Easy Printer Care 51, 108
HP Printer ユーティリティ 58
HP Web Jetadmin 51
Macintosh 57
Macintosh のアンインストール
56
アンインストール (Windows)
50
設定 48, 56
ソフトウェア使用許諾説明書
208
対応オペレーティングシステム、Windows 44
対応オペレーティングシステム
56
内蔵 Web サーバ、Macintosh 59
内蔵 Web サーバ 51
問題 195

た
対応オペレーティングシステム
56
Windows 44
代替レターヘッドモード 103
タイムクロック、リアル設定 91
タイヤの跡のような模様が印刷さ
れる、問題の解決方法 187
耐用期間経過後の廃棄 223
縦方向
設定、Windows 100
試し刷り後に保留ジョブ 93
試し刷り後に保留
Windows 102

ち
注意 2
注記 2
注文
サプライ品とアクセサリ 202
内蔵 Web サーバを通したサブ
ライ品の注文 114
製品番号 203

て
ディスク消去機能 116
ディスク
取り付け 133
取り外し 135
適合宣言書 225
テキスト、問題の解決方法
ぼやける 188
歪んだ文字 185
テクニカル サポート
オンライン 211
サービス情報フォーム 213
製品の再梱包 212
手順の表示ページ
印刷 106
[手順の表示]メニュー 15
テスト
ネットワーク 34
デバイス検出 67
デバイスのステータス
Macintosh サービス タブ 63
[デバイスの設定]メニュー 21
デバイスの設定メニュー 21
デフォルト ゲートウェイ、設定
70
デモンストレーション ページ、印
刷 18
電気仕様 217
電源ボタン、位置 8
電源
消費電力 217
トラブルシューティング 142
電子メール警告 58
点、問題の解決方法 183, 187

と
動作環境
仕様 218
特殊なメディア
ガイドライン 80

- 特殊な用紙
 - ガイドライン 80
- トナーが落ちやすい、問題の解決方法 184
- トナー カートリッジ. プリント カートリッジを参照
- トナー
 - 出力品質、問題の解決方法 184
 - 濃度の設定 58
- トナーのにじみ、問題の解決方法 184
- ドライバ
 - Macintosh 設定 60
 - Windows、開く 99
 - サポート対象、Windows 45
 - ショートカット (Windows) 99
 - 設定 48, 49, 56, 57
 - 付属 6
 - プリセット (Macintosh) 60
 - ユニバーサル 46
 - 用紙タイプ 78
- ドライバ
 - Macintosh、トラブルシューティング 197
- トラブルシューティング
 - EPS ファイル 199
 - Macintosh に関する問題 197
 - OHP フィルム 179
 - USB ケーブル 190
 - チェックリスト 142
 - ページが印刷されない 190
 - ページ印刷に時間がかかる 190
 - 用紙処理に関する問題 177
 - 連続した欠陥 188
- トラブルの解決
 - スリープ復帰時 USB 印刷の問題 193
- トラブルの解決
 - 直接接続に関する問題 191
 - [手順の表示] メニュー 15
 - ネットワークに関する問題 191
 - ブランク ページ 190
 - 両面印刷 181
- トラブルの解決方法
 - 電子メール警告 58
- 取り付け
 - EIO カード 133
- USB デバイス 130
- メモリ (DIMM) 125
- トレイ 1
 - 設定 86
 - セット 81
 - 用紙の向き 81
 - 両面印刷、Macintosh 61
- トレイ 2
 - 設定 86
 - セット 83
- トレイ 3
 - 物理的仕様 216
- トレイとビンの収容枚数 79
- トレイ
 - Macintosh の設定 58
 - 位置 8
 - 収容枚数 79
 - 製品番号 203
 - 設定 86
 - [手順の表示] メニュー 15
 - 用紙の向き 81
 - 両面印刷、Macintosh 61
- トレイのステータス
 - HP Easy Printer Care 108
- トレイ、給紙
 - 設定 19
- な**
 - 内蔵 Jetdirect メニュー 30
 - 内蔵 Web サーバ 51, 111
 - Macintosh 59
 - 機能 111
 - パスワードの割り当て 116
- 波打った用紙、問題の解決方法 186
- に**
 - 二重通信設定、変更 71
 - 日本 VCCI 規格 227
- ね**
 - [ネットワークキング] タブ、内蔵 Web サーバ 114
- ネットワーク
 - AppleTalk 71
 - HP Web Jetadmin 115
 - IPv4 アドレス 70
 - IPv6 アドレス 70
 - IP アドレス 68
- Macintosh の設定 58
- サブネット マスク 70
- サポートされているプロトコル 67
- 診断 34
- セキュリティ 30, 68
 - 設定、表示 69
 - 設定、変更 69
 - 設定 30, 67
- デバイス検出 67
- デフォルト ゲートウェイ 70
- パスワード、設定 69
- パスワード、変更 69
- プロトコルの無効化 71
- プロトコル 30
 - メッセージングおよび管理 67
 - リンク速度設定 37
- ネットワークの管理 69
- の**
 - 濃度
 - 設定 58
 - 問題の解決方法 183
- は**
 - 廃棄、耐用期間経過後 223
 - 背景が灰色になる、問題の解決方法 184
 - はがき
 - 排紙ビン、選択 88
 - 斑点、問題の解決方法 183, 187
 - ハードウェア統合ポケット 117
 - ハードディスクの消去 116
 - ハードディスク
 - 暗号化 117
 - 消去 116
- ひ**
 - 日付、設定 91
 - ひょうし 99
 - 表紙 60
 - 品質. 印刷品質を参照
 - ヒント 2
 - ビン、排紙
 - 位置 8
 - 収容枚数 79
 - 選択 88

ふ

ファイルディレクトリ、印刷 18
ファイルのアップロード、
Macintosh 58
ファームウェアのアップグレード 137
ファームウェアのアップデート、
Macintosh 58
ファームウェアをアップグレード
する 137
フィンランドのレーザー製品の安
全性に関する記述 227
封筒
紙詰まり 180
しわになる、問題の解決方法
186
セットの向き 81
排紙ビン、選択 88
フォント
Macintosh へのアップロード
58
常駐リソース 129
内蔵 6
フォント
EPS ファイル、トラブルシュー
ティング 199
フォントリスト、印刷
PCL 18
PS 18
フォーマット
セキュリティ 118
不正品ホットライン 120
付属のバッテリー 223
物理的な仕様 216
プライベートジョブ
Windows 102
ブラウザ要件
内蔵 Web サーバ 111
ブランク ページ
トラブルの解決 190
プリセット (Macintosh) 60
プリンタ設定
設定 21
設定ページ
Macintosh 58
プリンタの比較 3
プリントカートリッジ
管理 120

プリントカートリッジの交換
121
プリントカートリッジ
HP 製以外 120
Macintosh ステータス 63
機能 6
交換間隔 120
交換 121
ステータス メッセージ 12
製品番号 203
内蔵 Web サーバを通した注
文 114
保管 120
保証 207
リサイクル 221
プロキシサーバ設定 33
プロセッサ速度 6
プロトコル、ネットワーク 30, 67
文書サイズの変更
Windows 100
文書のサイズ変更
Macintosh 60
文書の拡大縮小
Macintosh 60
Windows 100
へ
ヘルプ ボタン、コントロールパネ
ル 13
ヘルプ、[手順の表示] メニュー 15
ページ順序の変更 103
ページ
印刷されない 190
印刷に時間がかかる 190
ブランク 190
ほ
保管
プリントカートリッジ 120
保証
カスタマセルフリペア 210
使用許諾 208
製品 206
プリントカートリッジ 207
保持、ジョブ
アクセス 93
保存ジョブ 93
印刷 93
削除 94

作成 93
セキュリティ 117
保存、ジョブ
Macintosh の設定 58, 62
アクセス 93
機能 93
保留、ジョブ
機能 93
ボタン、コントロールパネル 12
ぼやけて印刷される、問題の解決方
法 188
ポート
Macintosh のトラブルの解決
199
対応 6
ポート、インタフェース
位置 9
ま
マニュアルのマーク 2
丸まった用紙、問題の解決方法
186
マーク、マニュアル 2
み
右側のパネル、位置 8
む
無効化
AppleTalk 71
DLC/LLC 71
IPX/SPX 71
ネットワークプロトコル 71
め
メッセージ
タイプ 145
電子メール警告 58
ランプ、コントロールパネ
ル 12
メッセージング、ネットワーク
67
メディア
500 枚収納用紙トレイに用紙を
セットする 83
カスタムサイズ、Macintosh の設
定 60
最初のページ 60
サポート対象 78
[手順の表示] メニュー 15

- トレイ 1 への用紙のセット 81
- トレイ 2 への用紙のセット 83
- トレイとビンの収容枚数 79
- トレイの自動選択 87
- 用紙あたりのページ数 61
- メディア
 - サポートされるサイズ 75
- メニューマップ、印刷 18
- メニュー、コントロールパネル
 - I/O (入力/出力) 29
 - PCL サブメニュー 22
 - アクセス 12, 14
 - 印刷品質 23
 - 印刷 21
 - サプライ品の管理 20
 - システムセットアップ 26
 - 情報 18
 - ジョブ取得 16
 - 診断 39
 - 手順の表示 15
 - デバイスの設定 21
 - 用紙処理 19
 - リセット 37
- メニュー、コントロールパネル
 - EIO <X> Jetdirect メニュー 30
 - 内蔵 Jetdirect 30
- メモリ DIMM
 - セキュリティ 118
- メモリのアップグレード 125
- メモリ
 - DIMM の取り付け 125
 - アップグレード 125
 - 取り付けの確認 129
 - 常駐リソース 129
 - 製品番号 203
 - 内蔵 57
- も
- 文字、歪んだ 185
- モデル、機能の比較 3
- 問題の解決方法
 - イメージに関する問題 183
 - 薄い印字 183
 - 繰り返し印刷されるイメージ 188
 - 繰り返し発生する印刷不良 185
 - 欠落 183
 - 出力品質 182
- 白い染み 187
- しわになる用紙 186
- 線のトナーが飛散して印刷される 187
- 線 184, 186
- タイヤの跡のような模様が印刷される 187
- テキスト品質 185, 188
- トナーのにじみ 184
- 背景が灰色になる 184
- 斑点 183
- ぼやけて印刷される 188
- 丸まった用紙 186
- 歪んだページ 185
- 問題解決
 - メッセージ、タイプ 145
- 問題の解決
 - Windows 問題 196
 - 環境 182
 - ネットワーク 34
 - 用紙 182
- ゆ
- 優先度、設定 48, 56
- 歪んだページ 185
- 歪んだ文字、問題の解決方法 185
- ユニバーサル プリンタ ドライバ 46
- ユーザー補助機能 7
- よ
- 用紙あたりのページ数 61
- [用紙処理] メニュー 19
- 用紙、注文 202
- 用紙
 - 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする 83
 - カスタム サイズ 77
 - カスタム サイズ、Macintosh の設定 60
 - 最初と最後のページ、異なる用紙の使用 99
 - 最初のページ 60
 - サイズの選択 99
 - サポート対象 78
 - 種類の選択 99
 - しわ 186
 - [手順の表示] メニュー 15
 - トレイ 1 への用紙のセット 81
- トレイ 2 への用紙のセット 83
- トレイとビンの収容枚数 79
- トレイの自動選択 87
- 表紙、異なる用紙の使用 99
- 丸まり 186
- 問題の解決 182
- 歪み 185
- ユーザー定義サイズの選択 99
- 用紙あたりのページ数 61
- 用紙
 - サポートされるサイズ 75
- 横方向
 - 設定、Windows 100
- ら
- ラベル
 - 排紙ビン、選択 88
- ランプ、コントロールパネル 12
- り
- リアルタイムクロック 91
- リサイクル 5, 221
 - HP 印刷サプライ品回収および環境プログラム 222
- [リセット] メニュー 37
- リソースの保存 129
- リソースの保存、メモリ 129
- リソースのロック、Macintosh 58
- リモートファームウェアアップデート (RFU) 137
- 両面印刷ユニット
 - Macintosh の設定 58
 - [手順の表示] メニュー 15
- 両面に印刷
 - Macintosh 61
- 両面印刷
 - Macintosh 61
 - Macintosh の設定 58
 - Windows 100
 - [手順の表示] メニュー 15
- 両面、印刷
 - Macintosh 61
 - Macintosh の設定 58
 - [手順の表示] メニュー 15
- リンク速度設定 37, 71
- れ
- レゾリューションエンハンスメントテクノロジー (REt) 58

レターヘッド用紙、セット 103
連続した欠陥のトラブルシューテ
ィング 188
レーザー製品の安全性に関する規
定 227

